2017 年　四季折々【16】

■ 四季折々 Mutsu　Monthly 神戸便り 2017

■ 神戸で 思いつくまま　From Kobe　2017

2018.　1.　25.

■ 四季折々 Mutsu　神戸便り 2017 のpage

■ 神戸で 思いつくまま 2017 の page

by　Mutsu　Nakanishi

和鉄の道・Iron Road　「四季折々・From Kobe ・思いつくまま 」

home page 更新時に四季折々の花・風景 そして　好奇心一杯でトライしたことや
その時折々　頭にあることを綴ったメモなどを集めました
和鉄の道・Iron Road

鉄の「まばゆい輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

日本には「たたら製鉄」という鉄鉱石や砂鉄の塊から、
「硬くてねばい鋼」を直接作り出す日本古来の製鉄法がある。
ヒッタイトが人工鉄を発明した当初の姿を現代まで残し、
現在の製鉄法にも負けない高品質の鋼を作り出す技術に高め、
維持している日本独自の製鉄法である。

日本に「鉄」が伝来して、この「たたら製鉄」が行われるまで、
約 800 年の長きにわたってたたら製鉄法の摸索が続き、その技術を
さらに磨き高めながら 1500 年続いてきた日本独自の製鉄技術。
「鉄は国家なり」「鉄は産業の米」と「鉄」の力が強調されるが、
一方で文化を育み、 そこに住む人たちの生活を豊かにし、
現在に至る日本を作ってきた。
今、急速な社会変革の中で　この製鉄にともなう数々のドラマが忘
れ去られ、日本各地の「たたら製鉄」遺跡もろとも消え去ろうとし
ている。 和鉄の道での数多くの人たち・賑わい　そして数々のドラ
マが、周りの美しい景色とともにうもれて残っています。
そんな日本で繰り広げられたドラマ　そして　その痕跡の風景を少し
でも残しておきたいと home page に掲載してきました。

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんび
りあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。
安里有生／詩　長谷川義史／画

ほぼ毎月更新してきた Home page のトップには
その四季折々　私の好きな花・好奇心いっぱいで取り組んだこと・
Country walk の風景などを紹介するとともに　その折々　頭にあっ
た時代の流れ・技術・社会などへの自分の思いを From Kobe として
書き綴って掲載してきました。
home page のトップページは更新ごとに消えてしまうので、
その時々を忘れぬよう残しておきたいと「四季折々・From Kobe」と
して　ファイルし、それを毎年一冊の小冊子にまとめています。

神共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

その年四季折々自分勝手なわがままな 1 年間のメモ記録です
が、記憶を思い起こしたり、我が身を振り返えったり。
自分の生きる指針でもあり、また 1 冊積み重ねました。
また、どこかで、皆さまのお役に立て

災害や病気など幾多の困難の中に居られる方々にエールを !!
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

仲間が頼りですが、
まだまだ元気　好奇心もある
愚痴は言うまい
お互い「前向いて」
今できることを精一杯

from Kobe
by Mutsu Nakanishi

描いてくれた孫も
もう　中1に

2018. 1. 25. 改訂

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 【16】 2017 mutsu2017.pdf

■ 四季折々 Monthly page 2017 更新時のtop pageを集めて収録しています

年賀 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月

1月 年の初め 迎春の便り

1. 2017年激動の時代
   歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう
2. 2017年1月17日 神戸淡路大震災記念日
3. 2016年和鉄の道を振り返って
4. 「平和を そして国を考えよう」 2017
5. 今月のhome page 更新記事

2月 如月 春迎えの便り

1. 2月が近づくと気になる［鬼］のこと
2. 私の春迎え
   (1)長田神社 節分の鬼2017
   (2)尼崎大覚寺の節分 身振り狂言「大物之浦」
3. 須磨妙法寺大歳神社 翁の舞
4. 今月のhome page 更新記事

3月 弥生3月 神戸の春便り 春を探しに

1. 陽光と霞が交錯する春の須磨の海
2. 菜の花が満開に 近くの神戸総合運動公園の丘
3. 孫たちが駆けてゆく
   伊川谷森本さんちの朝採りイチゴ
4 庭先で咲き出した春の草花 冬あやめ・サクラソウ
   エンドウ・ツタンカーメンの豆
5. 今年は不漁? 「いかなご新子漁」3月7日解禁に
   . 西神戸の春の風物詩「いかなご新子漁」とくぎ煮
6. 3.11.東日本大震災と原発事故の記念日を前に
7. 今月のhome page 更新記事

4月 春うらら 待ち兼ねた春 神戸の春便り

1. 2017年春爛漫「桜」
   満開の花をつけた枝を精一杯広げる一本桜
   人それぞれに思い出がある
2. 2017年春爛漫 神戸の春到来 2017
   早春から待ちかねた春へ
3. 4月16日Happy Easterわが身を振り返って
4. 今月のhome page 更新記事

5月 薫風 新緑の便り

1. 薫風5月 新緑 いかがでしょうか…
   ミツバツツジの花言葉「節制」「平和」
2. 2017 一本桜＊カタクリの花
3. 「いいから いいから」
   絵本作家長谷川義史の世界展の紹介
4. 5月3日 憲法記念日に
5. 2017 石楠花 (速報)
6. 今月のhome page 更新記事

8月 ひまわりの夏 盛夏 夏便り

1. 盛夏 厳しい夏の到来 いかがでしょうか…
2. 夏の朝の楽しみ 「朝顔」
3. 今年も夏の高校野球の応援で夏が来た!!
4. 初夏の味覚 トウモロコシの髭
5. 海の記念日 7月15日 帆船パレード
6. 8月 平和を願って 広島原爆資料館で
7. 今月のhome page 更新記事

10月 秋便り 彼岸花の花が里を飾る秋

1. 彼岸花の咲く秋 小さな秋を探して
2. 10月 若者たちが日本の突破口を開け!! と
3. 秋の空に映える白鷺城
4. 昭和レトロの看板満載の町屋 穂の街で
5. 天ケ瀬ダム 轟音を轟かせて一斉放水
6. 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花
7. 今月のhome page 更新記事

11月 秋便り く街も野山も紅葉が彩る秋

1. 11月秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋
2. 神戸勝手気ままな毎日walk 紅葉
3. 横尾山北斜面を真っ白にする兵庫県花「野路菊」
   西神戸の小さい秋 須磨 横尾道 のじぎくの丘
4. 天空を行く登山鉄道 神戸電鉄
5. 老いを元気に 高齢期の幸せづくり
   家森幸雄先生の健康講演と桂福丸さんの落語で
6 今月のhome page 更新記事

12月 Merry Christmas!! 2017年師走

1. 2017年Merry Christmas!! 12月 師走
2. 2017年和鉄の道を振り返って
3. 師走 盛りは過ぎていましたが、京都の紅葉も
4. 今月のhome page 更新記事

■ 神戸で 思いつくまま *From Kobe* 【16】 2017 kobe2017.pdf

【from Kobe 2017 年１月　年賀　】 fkobe1701.pdf
年の初めに　激動の時代 歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう　2017.1.1.
◆ 日本人の心の故郷　「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

【From Kobe　２月 如月　春迎え】 fkobe1702.pdf
春迎えの便り　元気に春を探しに　2017.2.5.
◆アメリカ　トランプ大統領の政治にとまどっています。 日本もそれにそまるのか・・・]
◆激動の時代　刹那の SNS は本 当に民意ツールなのか??
SNS 武器に振り回す政治のこわさ　今一度立ち位置をしっかりと

【From Kobe 弥生３月　春が生まれてる】 fkobe1703.pdf
弥生３月　春便り　ここちよい風に　春が生まれてる　2017.3.5.
◆尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く　2017.2.19.
「鉄の町 工都尼崎」のにおいが残る工場街 その歴史・産業遺産をもっと大事に

【From Kobe ４月 春爛漫】 fkobe1704.pdf
４月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り　2017.4.
● 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り
● 森友問題 ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

【from Kobe　５月 薫風】 fkobe1705.pdf
薫風５月　新緑の神戸便り　2017.5.5
● 薫風５月　新緑の神戸便り
● ５月３日　憲法記念日に 平和憲法と立憲主義(新緑の神戸便りより抜き出し file)
●「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介(新緑の神戸便りより抜き出し file)

【from Kobe　８月盛夏　ひまわりの便り】 fkobe1708.pdf
８月盛夏　2017 ひまわりの便り　2017.8.1.
● 2017 ひまわりの便り
● PDF Photo 原爆資料館 ＆ オバマさんの折り鶴
● 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

【From　Kobe　彼岸花の咲く秋 】 fkobe1710.pdf
2017 年秋だより 彼岸花の咲く秋　小さい秋を探して　2017.10.1.
1. またぶつぶつと　気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと
2. 秘湯　含鉄-ナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」
まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し太古にルーツを持つ赤湯の秘湯
3. 神戸近郊で　秋到来を告げる彼岸花　里の秋 2017
◎神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花
◎お彼岸の墓参りで出かけた京都　大原の里を彩る彼岸花
◎神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより　秋の空と海

【From　Kobe　2017 年１１月　秋便り】 fkobe1711.pdf
秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　2017.11.15.
1. １１月 秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　神戸須磨界隈
2. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ　世界流と日本流
技術立国日本がどんどん取り残されてゆく 国際規格 ISO をどうとらえるのか
3.「今に生きる縄文」そんな思いで出会った久しぶりの縄文のビーナス・女神たち

【From Kobe　12 月..】 Merry Christmas!! fkobe1712.pdf
「Merry Christmas!!　師走の街で」　2017.12.15.
● 収録　おもしろセミナ-高齢期の幸せづくり　家森幸男先生講演　「食で作る長寿力」
【和食で作る若い血管維持 ＋１日 8000 歩 軽い汗かき 30 分健康 Walk 】

3. 四季折々・Monthly の便り from Kobe　2017 年のトピックス

ホームページ更新の紹介と共に、四季折々の季節の花や風景そして、頭にあることなどを四季折々神戸便りとして掲載。　私のその時々のメモ代わりにしてきました。
もう、１０数年を超え、神戸を中心とした四季折々の風物詩　毎度同じ景色ばかりになっていますが、その時節になると訪れないと何か忘れ物をしているようで、やっぱりお伝えせねばと。
そんな中で、メタボ解消のため、１年間取り組んできた１日８０００歩健康 walk。
好奇心いっぱいでの須磨・西神戸近郊の里歩き。知っているようで知らなかった楽しい毎日散歩になり、今も続けています。おかげで体調もすこぶる良好に。
また、いつも　ふと思い浮かぶのは　時代の流れから取り残されているとの疎外感と「平和」・「穏やかな暮らし」のこと。でも　愚痴はいうまいと。
傲慢・ひとりよがりで、アメリカ追従の仲間政治続く日本
技術立国日本がもろくも崩れ行く中で、また日本が国際社会から取り残されてゆく
幸福感が日に日に遠のいてゆく現実がひたひたと。
自分の立つ位置をはっきりして、前向いて平和の叫びを訴え続けたい。
毎度同じ繰り返しばっかりしかできませんでしたが、平和の願いを訴え続けたかった１年でした。
そんな中で　はっと気が付いた「縄文の心」
過酷な時代に一万年の長きにわたり、平和な持続社会を築き上げた日本の縄文人
今回も日本の縄文のユネスコ世界遺産はかないませんでしたが、是非登録実現を。
また、新しくなった広島原爆資料館の展示を見る機会を得ました。
その悲惨さに身が震える。二度とゆるしてはならない。ダメなものはダメなんだと。
まとまりのない神戸便りばかりですが、どこかでお役に立てばと。

- 【スライド動画】　原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4
- 11 月に書いた拙文 「今一度　平和への考え方を見直そう」fkobe1711.pdf
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1711.pdf
- 日本人のふるさと 縄文　縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる
  １万年も続いた世界にも類例のない平和な永続社会　その原点には何があるのか…
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、 気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している 知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちに、
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」

好奇心はある　仲間が頼りですが、
お互い「前向いて」 今できることを精一杯
神共に居まして　我が道を行く
God Be With You !!　Stay Young Day!!

■ 四季折々 Mutsu　神戸便り 2017 のpageへ
■ 神戸で 思いつくまま 2017 の pageへ

■ 四季折々 Mutsu　Monthly 神戸便り 2017

2018.1.25.

■ 四季折々 Mutsu　神戸便り 2017 のpageへ

■ 神戸で 思いつくまま 2017 の pageへ

ホームページ更新時　ホームページ更新の紹介とともに、四季折々の季節の花や風景
そして頭にあることなどを私のメモ代わりに 掲載してきました。
もう 10 数年を越え、神戸を中心にした四季折々の風物詩　毎度同じ風景ばかりにな
っていますが、その時節になると訪れないと何か忘れ物をしているようで……。
また、やっぱり　お伝えしておかねば・・・・・と。
本年もそんな　四季折々の花・里景色の羅列に毎月なってしまいましたが、
どこかで　そんな景をゆったりと眺めていただき、また　何かのおやくにたてば・・・と。
もう　新しいことを始めるすカはありませんが、まだまだ　好奇心はある!！前向いてと。

災害や病気など幾多の困難の中に居られる方々にエールを !!
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より
日々新た 今できることを 精一杯
無理せずゆっくりと
「まあええか 元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「者いを楽しく生きるために」
「者いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆ WMV 動画
“ Philosophy For Old Age.pps ”

by　Mutsu　Nakanishi

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 【16】 2017 mutsu2017.pdf

■ 四季折々 Monthly page 2017 更新時のtop pageを集めて収録しています

年賀 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月

1月 年の初め 迎春の便り

1. 2017年激動の時代
   歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう
2. 2017年1月17日 神戸淡路大震災記念日
3. 2016年和鉄の道を振り返って
4. 「平和を そして国を考えよう」 2017
5. 今月のhome page 更新記事

2月 如月 春迎えの便り

1. 2月が近づくと気になる［鬼］のこと
2. 私の春迎え
   (1)長田神社 節分の鬼2017
   (2)尼崎大覚寺の節分 身振り狂言「大物之浦」
3. 須磨妙法寺大歳神社 翁の舞
4. 今月のhome page 更新記事

3月 弥生3月 神戸の春便り 春を探しに

1. 陽光と霞が交錯する春の須磨の海
2. 菜の花が満開に 近くの神戸総合運動公園の丘
3. 孫たちが駆けてゆく
   伊川谷森本さんちの朝採りイチゴ
4 庭先で咲き出した春の草花 冬あやめ・サクラソウ
   エンドウ・ツタンカーメンの豆
5. 今年は不漁? 「いかなご新子漁」3月7日解禁に
   . 西神戸の春の風物詩「いかなご新子漁」とくぎ煮
6. 3.11.東日本大震災と原発事故の記念日を前に
7. 今月のhome page 更新記事

4月 春うらら 待ち兼ねた春 神戸の春便り

1. 2017年春爛漫「桜」
   満開の花をつけた枝を精一杯広げる一本桜
   人それぞれに思い出がある
2. 2017年春爛漫 神戸の春到来 2017
   早春から待ちかねた春へ
3. 4月16日Happy Easterわが身を振り返って
4. 今月のhome page 更新記事

5月 薫風 新緑の便り

1. 薫風5月 新緑 いかがでしょうか…
   ミツバツツジの花言葉「節制」「平和」
2. 2017 一本桜＊カタクリの花
3. 「いいから いいから」
   絵本作家長谷川義史の世界展の紹介
4. 5月3日 憲法記念日に
5. 2017 石楠花 (速報)
6. 今月のhome page 更新記事

8月 ひまわりの夏 盛夏 夏便り

1. 盛夏 厳しい夏の到来 いかがでしょうか…
2. 夏の朝の楽しみ 「朝顔」
3. 今年も夏の高校野球の応援で夏が来た!!
4. 初夏の味覚 トウモロコシの髭
5. 海の記念日 7月15日 帆船パレード
6. 8月 平和を願って 広島原爆資料館で
7. 今月のhome page 更新記事

10月 秋便り 彼岸花の花が里を飾る秋

1. 彼岸花の咲く秋 小さな秋を探して
2. 10月 若者たちが日本の突破口を開け!! と
3. 秋の空に映える白鷺城
4. 昭和レトロの看板満載の町屋 穂の街で
5. 天ケ瀬ダム 轟音を轟かせて一斉放水
6. 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花
7. 今月のhome page 更新記事

11月 秋便り く街も野山も紅葉が彩る秋

1. 11月秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋
2. 神戸勝手気ままな毎日walk 紅葉
3. 横尾山北斜面を真っ白にする兵庫県花「野路菊」
   西神戸の小さい秋 須磨 横尾道 のじぎくの丘
4. 天空を行く登山鉄道 神戸電鉄
5. 老いを元気に 高齢期の幸せづくり
   家森幸雄先生の健康講演と桂福丸さんの落語で
6 今月のhome page 更新記事

12月 Merry Christmas!! 2017年師走

1. 2017年Merry Christmas!! 12月 師走
2. 2017年和鉄の道を振り返って
3. 師走 盛りは過ぎていましたが、京都の紅葉も
4. 今月のhome page 更新記事

2017 四季折々
01

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

2017年年のはじめに　from Mutsu　Nakanishi　2017.1.1.

暖かな年の初め　平和で明るい年でありますよう願っています　　須磨海釣り公園から　須磨・明石海峡

和鉄の故郷:古代製鉄神 降臨伝承の地 兵庫県千種岩鍋
久しぶりに山中のたたら跡を訪ねました

鉄の起源・日本への伝播の道「Iron Road」がベールを脱ぎ始めた
愛媛大古代鉄研究センターの成果に興味深々です

「鉄」に携わって約50年　70歳を超えましたが、元気に歩けることに感謝しつつ、まだまだ、好奇心いっぱい
相変わらず、気の向くまま、足の向くまま元気に　風来坊・Country Walk　を楽しんでいます。
物忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えはいかんともしがたしですが、多くの人たちに支えられ、
孫たちに振り回されることも多いのですが、家族ともども元気に暮らしています。

皆様のご健康とご多幸を お祈り致します　仲間の元気を活力に!!　無理せず お互い元気にと
本年もよろしくお願い致します

平成29年　元旦　　by　Mutsu Nakanishi　from Kobe

【関連の和鉄の道】

1. 奥播磨千種 古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地 千種岩野辺(岩鍋)
   近世の製鉄遺跡 大坂泉屋が経営した荒尾山鉄山遺跡を訪ねる　2016.7.20.
2. 鉄の起源・伝播ユーラシア大陸各国研究連携ロジェクト
   「ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道　Metal Road 」成果報告会聴講まとめ　2016.1.7.
3. 雑誌「岳人」2016年2月号掲載
   畠山重篤氏「鉄の誘い」 山と海の出逢い-つながりと恵みを巡る旅-　第18回「鉄の誘い」　2016.3.16.

1. 2017 年激動の時代　歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう

. 日本人の心の故郷　「縄文」・そして太古の昔から日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

地殻変動活発化の時期にさしかかった今、現代人が引き起こした地球環境変化による異常気象も加わり、地球上どこにいても　巨大災害がわがにも降りかかる。「今まで経験したことのない想定外の災害」と他人ごとではすまされぬ時代 。
一方、今まで謳歌してきた高度成長・高度情報化社会を支えてきたグローバル化・効率・大量消費を 追い求めた国際金融中心の情報化社会のほころびほころびが随所に。
戦争の脅威は一向に去らず、格差の増大と弱者切り捨てによる一握りの富裕層と大多数の貧困層への２極分化が進み、出口は見つからず、ますます幸福感が遠のいてゆく。

年の初め　愚痴は言うまい。　でも　明日は我が身。
そんな激動の時代を乗り切ってゆく価値観・エンジンは何なのでしょうか
最近　私がよく口にする「縄文帰り」・「日本人の心」、そして　この変革の次世代に新しい顔を見せる「鉄」について
和鉄の道・Iron Road に記載してきた小文を書き出してみました。
年のはじめ　私の思い。言葉足らずですが、お許しください。

先進国は日本を含め、すべてが　望むと望まざるにかかわらず、高度成長の躍動の時代から 成熟社会・人口減少の「激変の時代」へ大きくカーブを切った
言い換えると人類が　何度も経験してきた絶滅の厳しい淵に立っているともいえる。
約 70 億人いる現代人のルーツをたどると「我々は約 10 万年前　東アフリカにいた小さな集団のたった一人の女性の子孫」 あることが明らかに。
このたった一人の女性の子孫という綱渡り的細い道でつながり、
人類は今約 70 億を超える繁栄を謳歌している。
この間　繁栄を極めた幾多の祖先がありながら、苦難の道を乗り越えられず、他はすべて絶滅している。
祖先たちは地球規模の幾多の苦難を綱渡り的に乗り越えて来られたのか
現代人が　今直面する苦難を乗り越え、生命をつないでいくヒントがここにある。

生命をつかさどる元素・文明を支える元素として「鉄」がなければ人類は生きてゆけない
溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」その輝きの中に燦然と輝く「鉄」と人類の知恵の数々
人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道・知恵が「他人を思いやる心」

かつて日本には 1万年の長きにわたって平和な社会を持続した形成してきた時代があった
日本人の心のふるさとといわれる「縄文」 そのエンジンは「縄文の心・他人を思いやる心」だった
「鉄」と「縄文の心」 激変　の今 時代を生き抜く唯一のエンジンである

現代社会においてはしばしば「なまっちょろい」と呼ばれ、切り捨てられてきた「心」
でも 一旦危機・災害に直面した時には 誰しもがその力強さに心打たれる「心」

「鉄」も今 激変する時代の中で、新しい姿を見せ、新しい指針を示し始めた。
「鉄は国家なり」の「鉄」から「豊かな海を育てる優しい鉄」・「地球温暖化を軽減するかもしれない鉄」へ

人間とは何か。 人間を人間たらしめているもの「分かち合う心・仲間を大切に心通わせる心」

NHK ヒューマン　アフリカからの旅立ち ～分かち合う心の進化～　PR コピーより

ヒトと動物を分けるのは道具・言語の発明・火の使用などハード面ばかりが 取り上げられてきたが、 それをもたらしたホモサピエンスの行動を本能として備わっている

「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」の視点から、一つ一つ検証してゆくと、難局を乗り越えていく姿をくっきり浮かび上がらせる。 .

現代人の直接的な祖先 現生人類・ホモサピエンスが生まれたのは今から 約 20 万年前。 現在約 70 億人いる人類のルーツをたどると、 我々は約 10 万年前東アフリカにいた約 2000 人程の集団の中のたった一人 の女性の子孫であることが、最近の遺伝子研究から明らかになっている。

.このたった一人の女性の子孫という綱渡り的細い道でつながり、人類は今約 70 億を超える繁栄を謳歌している。

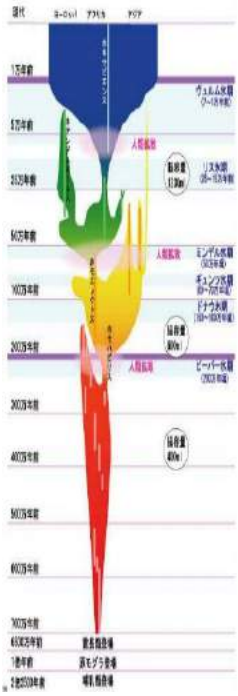
人類が困難を生き抜いてきた力

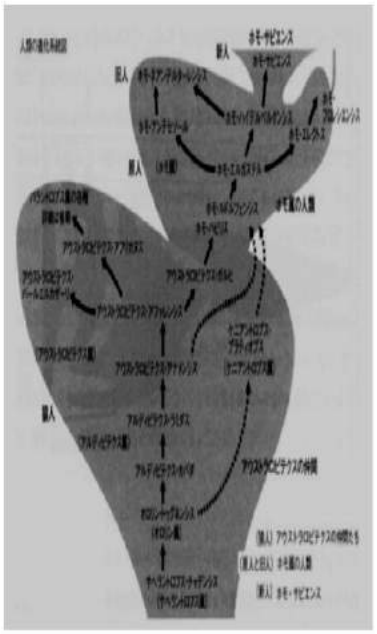
それは「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」。

約 1 万年の長きにわたって永続した日本の縄文はその実証例

幼くして歩けぬ障害をもった少女が、年老いるまで　集落の人たちに見守られ、生活を共にしてきた例が見つかっている。

「心優しき縄文人」「日本人の心の故郷」と言われる所以である。





人類の進化系統図

「地球は鉄の惑星　もし鉄が地球になかりせば、地球の生命体も生命を維持できず、存在しえない。

動物の血液中の鉄・植物の光合成にも鉄が関与している。　山海の動植物の生態系も「鉄」により、維持されている。」

縄文の森を含め、太古の昔から、日本列島の沿岸には豊かな山・森があり、最近「沿岸の山や森が豊かな海を育て「山は海の恋人」と耳にするようになったが、山に含まれている鉄分が森の植物によって、水に溶けこむ鉄となって、川を下り、豊かな海を育てる。魚貝や海産物の資源の形成・生態系の循環には豊かな山や森の存在が欠かせぬことが明らかになっている。

ここでも「他人を思う心」・「集団の協力をエンジンに地方自立循環型経済創生の柱として、豊かな海の資源開発が進められている。

【関連の和鉄の道】

1.「利他的精神」について　朝日新聞天声人語にこんな記事が・・

競争社会から成熟社会へ　日本に必要なのは「心の優しさ」では　2014.6.1.

2.「ヒューマン　なぜヒトは人間になれたのか」 NHK 取材班「Human ヒューマン」角川書店　2012.4.5.

3. 2016 年年の初めに《縄文の心》

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」の心を考える 2016.1.1. .

4 .地球誕生から約 46 億年　鉄の歴史と役割にびっくり

「岩波の科学ライブラリー「鉄学　137 億年の宇宙誌」を読んで　2010.3.5.

愚痴は言うまい　前向いて

歳をとるとともに　頭も回転せず スピードにも

ついてゆけずですが、　まだまだ元気　好奇心もある

これからも仲間の元気を活力に!! 前向いてと

お互い無理せず元気に

よろしくお願いします

from Kobe　by Mutsu Nakanishi

原色に近い色に塗りなおされ、こぶしを高く　振り上げる

長田の「鉄人28号」　2016.12.2

2. 2017年1月17日　神戸淡路大震災記念日

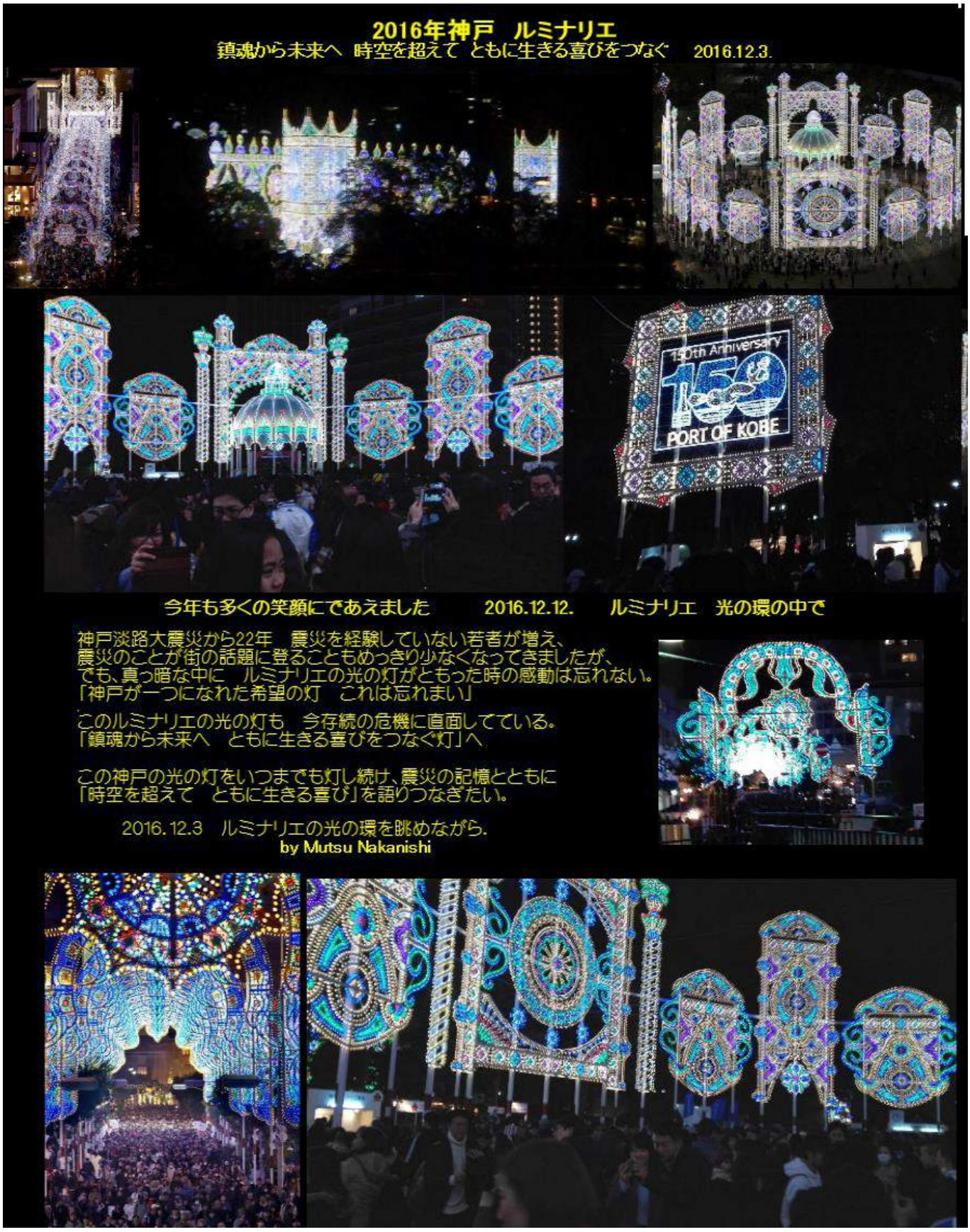
. 激変する時代　そして　巨大災害が襲い来る時代の今こそ神戸が語り継がねばならぬ生き抜く知恵がここにある

. 震災を経験していない若者が増え、　震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなりましたが、

今　日本では　誰もが　どこにいても巨大災害に遭遇する危険のある時代に

真っ暗闇の被災した街の片隅で　身を寄せ合った日々 そこから　人々の連携・神戸の絆が生まれた

真っ暗な中に　ルミナリエの光の灯がともった時の感動もまた忘れることはできない。



3.　２０１６年和鉄の道を振り返って　　◆ ２０１６年 和鉄の道・Iron Road を眺めて ◆

2016 年 1 年間　ホームページ更新 12 回の自分勝手な勝手な掲載記事にお付き合いいただき
本当にありがとうございました。掲載記事数は合計 44 件になりました。

和鉄の道・Iron Road 17 件　風来坊・Country Walk 15 件　四季折々・Monthly の便り from Kobe12 件

頭も回らず、文章も書けず挫折しかけながらの 1 年でしたが、色々教えていただきながら　続けることができました。
「2016 年 和鉄の道・Iron Road」を振り返って　眺めてみました。

1.　和鉄の道・Iron Road　2016 年のトピックス

◎ 愛媛大学東アジア古代鉄文化センター設立 10 年と「鉄の起源探求 & 鉄ユーラシア大陸東遷の道の解明」

日本の古代鉄研究のナショナルセンターの役割を担う数々の成果　でも道半ば　次のステップに期待大

西アジアに起源を持ち、ユーラシア大陸を西から東へダイナミックに伝播した「鉄」。
そして日本古来のたたら製鉄技術がもたらされた。

村上恭通教授を中心とする愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの古代鉄研究チームは、約 10 年に渡り、中国やモンゴル、　トルコ、ロシア・ ハカス共和国、カザフスタンなどのユーラシア大陸の諸国・日本の研究者をも巻き込んで、「鉄の起源並びに時代を超えた製鉄技術伝播の道〈メタルロード〉解明の連携プロジェクト」を推進し、点から線そして面へとユーラシア諸国との研究連携ネットワークの拡大とともに、ユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード・鉄の道がベールを脱ぎつつある。

成果については　その都度愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの国際シンポジューム等を聴講させていただき、本年の下記ホームページに成果概要を掲載させていただきました。素晴らしい成果にいつもワクワクの１０年でした。

鉄の起源・伝播ユーラシア大陸各国研究連携ロジェクト
「ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道　Metal Road 」成果報告会聴講まとめ　2016.1.7.
http://www.infokkkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1601metalroad201500.htm

さらに、並行して、古来からづっと継承されてきた「たたら製鉄」の製鉄技術の復元を中心にすでに断絶した世界の古来製鉄技術の復元にも取り組んで、数々の成果をあげ、研究ネットワーク並びにユーラシア・世界規模での共通土研究土壌が進みつつあると聞く。

この 10 年　古代鉄研究に果たした愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの素晴らしい成果により、ベールを脱ぎ始めた「鉄の起源探求・鉄ユーラシア大陸東遷の道」ではあるが、まだ道半ば。
研究連携がさらに進まなければ解明できぬ課題ばかりであるり、今後　更なる 10 年の研究成果に大いに期待したい。

◎　国内の製鉄関連遺跡探訪

卑弥呼の時代から日本の国家形成のアプローチを解くカギになると注目される遺跡・遺物が関西で次々と出土し、大きな話題に。また、久しぶりに製鉄・鍛冶遺構の残る製鉄関連遺跡を幾つか訪ねることができました。

◎「沿岸の自然豊かな山が豊かな海を育てる」

このメカニズムの主役に「鉄」がかかわっていることが解明され、豊かな海回復の実践が日本各地で進められている。

また、地球温暖化による激変する環境変化の軽減にも「豊かな海を育てる鉄」を使って、海への CO2 吸収の研究も進んでいる。　地球規模で取り組む新しい鉄の姿を知ったのもうれしい。
この１年色々思いを巡らしながらの「和鉄の道」。うれしい数々の鉄との出会いだったと。
お暇な時にでも　下記から本年の掲載記事ご覧ください。
◎　2016 年の和鉄の道　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/iron16list.htm

2. 風来坊・Country Walk 2016 年のトピックス

本年も私の住む神戸を中心とした近郊の里を例年季節折々訪ねる花便り・近郊ハイクの楽しみが中心。　それをスライド動画にして BGM を楽しむスタイルが定番化してしまいました。
春 梅・カタクリに始まり、菜の花・桜　そして石楠花・バラへ　夏はクリンソウ・アジサイ・ひまわりそして　京朝顔
六甲の高山植物園・京都府立植物園のバオバブを訪ねるのも定番に。
秋は黄金色 Country Walk に輝く播磨の田園とヒガンバナから紅葉へ。
ほとんどが、デジカメ片手の原チャリで田園地帯・里山の集落を駆け抜ける訪ねないと落ち着かない胸ワクワクの Country Walk。また、相変わらず、運動不足解消の西六甲須磨アルプス周辺ハイクにも励んでいます。
毎年同じような景色ばかりですが、自分的には季節を楽しむうれしい Walking。新しい情報が提供できずごめんなさい。
そんな中で、私にとっては新しい Country Walk のコースが付け加わりました。
４月の但馬大屋加保坂・ハチ北の高層湿原に咲く氷河期の生き残りの水芭蕉
９月の念願の京都東山三十六峰越 ＆ 山科側西野山・稲荷山の古道参詣道
◎　2016 年の風来坊　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/walk16list.htm

3. 四季折々・Monthly の便り from Kobe　2016 年のトピックス

ホームページ更新時　ホームページ更新の紹介とともに、頭にあることや情報を記憶にとどめておくため、私のメモ代わりに掲載してきましたが、何か年とともに時代の流れから取り残されている疎外感・・・・・・・
でも　愚痴はいうまいと。
頭にあるのは「平和」・「穏やかな暮らし」のこと毎度　同じことの繰り返しばかりだったかも。
この厳しい時代　日本はどこへ向かうのか? 激変するこの時代を時代を生き抜く知恵の模索。
そんな中で　はっと気が付いた「縄文の心」 過酷な時代に一万年の長きにわたり、平和な持続社会を築き上げた日本の縄文人「おもてなし」がビジネス用語としてとらえられる薄っぺらな情報社会からの脱却に一度　耳を傾けてほしいと。
◎　2016 年四季折々・Monthly　from Kobe　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/mutsu16list.htm

4.「平和を　そして国を考えよう」　2017

◆　北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に

5. 今月のhome page 更新記事

【From Kobe 2017年　年の初めに】

◆　2017年激動の時代　歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう

.　　日本人の心の故郷　「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

:健康walkを始めた新春　こんなたくましい巨樹を見つけました。　また　光り輝く須磨の海を海峡に向かうたくさんの船を見つけました。またまだやれると心弾む出会いに　３日坊主にならぬようがんばらねばと

暖かな年の初め　平和で明るい年でありますよう願っています　　須磨海釣り公園から　須磨・明石海峡

12月の初旬にひいた風邪が治らず、「長引く風邪は老齢の証拠　無理せず　しっかり治さねば」と注意を受けたこともあり、結局12月いっぱい　家にこもっていました。
そんなことで　年の初めのホームページままならずで、年初めのご挨拶だけになってしまいました。
和鉄の道・Iron Road の新しい掲載記事作れませんでしたので、12月の掲載記事の記事概要・記事リストをつけさせていただきました。お許しください。
やっと元気に体力も回復　好奇心も健在　外にも出て活動が出来るようにもなりましたので、これからです。
暖かい年の初めとなりましたが、激変する世の中に　追い打ちをかける巨大災害がいつわが身に襲い掛かるやもしれぬ厳しい時代に。
「想定外・経験したことがない」では済まされぬ自己防衛の対策にもぬかりなきよう。
また、老齢者の大敵　風邪・インフルエンザにノロウィールスも今猛威を振るっているという。
「北風小僧は　まだこれから　ご留意ください。」

ジョージ・カーリンの名言
「老いを楽しく生きるために」

「ストレスをためずに１００まで」と。

なかなかむつかしい時代。それだけに心に響く。
また、仲間・家族がいるのはありがたい。
こちらも　同じだけ　意識せねばと…・

今できることを精一杯
お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して

まだまだ元気　好奇心はある
仲間が頼りですが、
元気に「前向いて」と

2017.1.1.　from　Kobe
Mutsu Nakanishi

2017 四季折々
02

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

◆　2017 年 2 月 如月 春を迎えの便り　2017.2.10.

2月　如月　春迎えの便り

1. 2月が近づくと気になる［鬼］のこと
2. 私の春迎え
   (1)長田神社　節分の鬼 2017
   (2)尼崎大覚寺の節分 身振り狂言「大物之浦」
3. 須磨妙法寺大歳神社　翁の舞
4. 今月のhome page 更新記事

神戸の街　一日８０００歩の健康 walk を始めて　新春の神戸の街で

寒波も収まり、あたたかな日差しに　須磨の海も輝やき、梅の便りもちらほら
街角をかけて行く子供たちの声に　鳥たちも街に顔を見せ始めました
２月如月　春迎え　元気に春を探しに

独りよがりの勝手なページに　お付き合いいただき
本当にありがとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

私のライフワークになった和鉄の道
好奇心いっぱいで　興味津々
今後の展開を眺めています。

頭も回らず、更新もだんだんままならぬのですが、
私にとっては　多くの方とつながり、
どこかでなにかのお役にたてばと・・・・
引き続きよろしくお願いします。

今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば・・・と前向いて

まだまだ元気　好奇心はある
仲間が頼りですが、元気に「前向いて」
今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

From Kobe
Mutsu Nakanishi

1.　2月が近づくと気になる[鬼]のこと

「福は内　鬼も内」　平和で明るい年になるようにもれ聞く暗い話も　ふっ飛ばして　今を元気に

２月が近づくと気になる「鬼」のこと
古代 祀ろわぬものたちとして「鬼」にされた
たたら衆や 山を生業としてきた衆そして辺境の人たち等々。
愛すべき鬼・仲間の鬼たちや開拓神の伝承も日本各地に残る。
神になった鬼・神に仕えて、民を助ける鬼もいる。
ちょっと立ち止まって見ると　そんな愛すべき鬼たちの姿も
見えてくる。スピード・恣意的な噂話に惑わず、　ちょっと立ち止まっては・・・・
今までに集めた「愛.すべき鬼たち」ほんの一部ですが下記に。

◎ 「仲間としての鬼」-鬼にされた たたら製鉄集団-　http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm

◎ 「日本各地の鬼伝説」　和鉄の道・Iron Road 掲載リスト http://www.infokkkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf

2.　私の春迎え　節分

毎年恒例になった節分の鬼たち　私の春迎え　本年は故郷尼崎の大覚寺と神戸長田神社の節分に出掛けました

私の春迎え（1）　スライド動画　長田神社　節分の鬼 2017　2017. 2. 3.

７匹の鬼が神々の使いとして登場し、松明の炎で種々の災いを焼き尽くし、太刀の刃で寄り来る不吉を切り捨て、天地を祓い国土を清め、一年の家内安全、無病息災を願って、一陽来復の春が再び巡り来ることを喜び祝います。

◆ 長田神社節分　追儺式動画　http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/1702nagataoniL.mp4

◆ 長田神社節分　追儺式アルバム　http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/1702nagataoniphoto.pdf

私の春迎え(2)　尼崎大覚寺の節分　大覚寺身振り狂言「大物之浦」 2017.2.3.

クリスチャンなのにと仲間は笑うのですが、「神ともにいまして　神によりて自然体で」とお寺も神社もみんなアリです。
たくさん頼んで、これで春迎え　元気に前向いて。仲間の会・同窓会・孫の会にもいってやらねば・・・・・・
大覚寺へは　ここ数年大覚寺の身代わりダルマ「昆布だるま」家族の分と仲間の分を授かりに行くのと、
節分に演じられる壬生狂言の流れをくむ無言の「大覚寺身振り狂言」を見るのが目的。
毎年節分にちなんだ演目「節分厄除」・「閻魔庁」や尼崎ゆかりのお能や歌舞伎そして落語でも演じられる「大物之浦」(船弁慶)などが演じられる。今回のお目当ては昨日米朝落語で聞いた「大物之浦」(船弁慶)。

老いとともに、仲間のことや先き行きが頭をよぎることも多くなり、「今年は　ようけ頼まんならん」と

3.　神戸須磨区妙法寺地区の車集落の鎮守車大歳神社に伝わる「翁舞」　2017. 1. 14. 夜。

一般には「三番叟」としてよく知られている芸能の原型というべき、日本各地に残る民俗芸能の一つで、この摂津・播州に近い郷　妙法寺車集落の鎮守「車大歳神社」では新春の神事・伝統行事として　毎年１月14日の夜 車の人たちによって上演されている。
「とうとうたらり　たらぁりら・・・・・・・」能楽・謡など　誰もが知る始まりのまったく意味不明の翁が謡う祝ことばだそうですが、耳について離れない。 なにか　いいことがあるような2017年新春「とうとうたらり　たらぁりら・・・・・・・」
一般的な能楽「翁」では　現在「稚児(千歳)」「翁」「三番叟」の３つの舞で構成されるのに対し、この車の「翁舞」にはらに「父の尉」が付け加わる４つの舞で構成されていて、 古い形式の「翁」の様子をうかがわせるものとして、国の重要無形文化財に指定されている。 ４つの舞からなる「翁舞」を短い抜粋動画に作成しました。
恥ずかしながら　「三番叟」の言葉はよく聞き、おぼろげながら知っていましたが、 「翁舞」の中の一つの「舞」が原型ということも初めて知りました。

妙法寺 車の里　車大歳神社の翁の舞　2017.1.14.夜　アウトライン

毎日周辺の里を歩く中で、walk を兼ねて　周辺の新春行事にも出かけているのですが、
久しぶりに私の住む住宅地に隣接する車の里　新春の伝統行事　車大歳神社の「翁の舞」にも
行ってみようと。寒い夕刻　家内と二人ででかけました。
まだ、雪はふっていなかったのですが、途中で大雪の展開に。　帰るときはどこも銀世界でした。
前年の実りに感謝し、その年の豊作を祈る車の里の鎮守大歳神社に伝わる民俗芸能の「翁舞」。

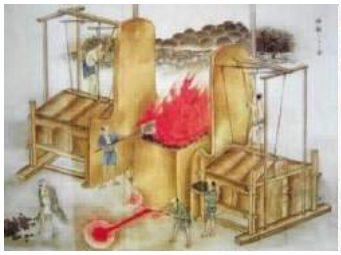
毎年 1月14日の夜に車の里の人たちによって上演される。
車大歳神社の「翁の舞」には、現在の能楽の一般的な「翁」には登場しない「父の尉」を含むもので、
かつての「翁」の様子をうかがわせるものとして、国の重要無形民俗文化財に指定されている。
　神戸市西端の須磨区の白川峠への谷筋の上部に古くからある車の集落。
　周辺は急速に市街地化が進んでいるが、元禄年間の記録によると戸数五〇ほどの小集落で、
　その当時から大歳神社は地区の鎮守であった。
　また、一般には「翁」は神聖視される特別な能の演目で、現在は舞台披きや特別な公演のときに
　上演されるのですが、中世後期から近世初頭の頃には、神事芸能として「翁」を各神社の祭礼で
　専門演技者が演じるようになっていたとされる。
　宝暦14年（1764）の記録によって、車大歳神社の翁舞もそのころまで専門演技者が演じていた
　ことがわかる。また、文久2年（1862）とされる台本が残っていることから、このころには地元
　の人びとが翁舞を演じるようになり、江戸時代中期から昭和20年（1945年）まで継続していた
　ことが判っている。

露払い、翁、三番叟、父の尉の四部で構成される古い形を残す車大歳神社の「翁舞」。
室町時代に成立したという多くの能の翁（式三番）が、千歳（露払い）・翁・三番叟（揉ノ段、鈴ノ段）
という三部構成であるのに対し、父の尉を省略しない古い形態を伝えている。
露払いを１０歳ほどの少年が、三番叟を１２歳ほどの少年が、翁と父尉を同じ人がそれぞれ役者とし
て立ち回ります。他にも、地謡が４人、笛が２人、小鼓が２人、大鼓が１人おり翁舞を演じる。
また、舞に用いられる面は、神体として本殿に祀られている物で、翁・黒式尉・父尉の三種がある。
本番当日、宿（頭家）に神体が迎えられ、宿で稽古上げが行われる。
その後宮入りを行い、舞台（拝殿）において翁舞が行われる。

4.. 今月の home page 更新記事

1.	【和鉄の道-Iron Road】【速報】 淡路島北部の津名丘陵の弥生後期の山間地集落遺跡群群 その中心集落「淡路市 舟木遺跡」鉄器の交易をなりわいか? 近くの五斗長垣内遺跡を上回る新たな「弥生の鉄器拠点　国内最大級の鍛冶工房跡」が出土 2017.1.26. 神戸新聞他の朝刊より
2.	【風来坊-Country Walk】【新春のPhoto アルバム】 2017年 新春　1日8000歩-早歩き20分　健康walk 気分は好奇心 一杯の探検気分新春の西神戸近郊を巡る　2017.1.1.-1.19.
3	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】 前年の実りに感謝し、その年の豊作を祈る新春の伝統行事 国指定重要無形文化財 神戸市 妙法寺 車の里 車大歳神社の「翁の舞」　2017.1.14.夜
4.	【From Kobe 2月如月】　春迎えの便り　元気に春を探しに ◆アメリカ　トランプ大統領の政治にとまどっています 日本もそれにそまるのか・・・・・・・ 激動の時代 刹那のSNSは本当に民意ツールなのか??　SNSは「恣意に満ちた噂話も数多し」 SNS武器に振り回す政治のこわさ 今一度立ち位置をしっかりと

今月は何といっても淡路島で卑弥呼の時代につながる鍛冶工房遺跡の出土がトピックス。
まだ　これからでしょうが、　謎だらけの卑弥呼の時代の畿内の謎がとけるのでは・・・・と期待大。
また、トランプ大統領の政治姿勢とそれにのめりこんでゆく日本にも気がかり。



◎　五斗長垣内遺跡を含む弥生後期の生産工房群とみられる淡路島部の山間地集落群

　　その中心「舟木遺跡」より卑弥呼の時代につながる鍛冶工房跡が出土　淡路島 弥生時代の鉄器拠点か・・・

国生み神話の島・淡路島　「国内最大級弥生の鍛冶工房村　五斗長垣内遺跡」　そして「出雲とつながる大量の埋納銅鐸　松帆銅鐸出土」に続いて、淡路の弥生期の鉄器拠点とみられる大鍛冶工房跡出土

卑弥呼の時代の畿内・大和初期王権の謎を解き明かすかもしれない 。

淡路島で　もっと出土したらいいのにといつも気になっていました弥生の大規模鍛冶遺跡が本当に出土。

それも卑弥呼の時代までも続く貴重な遺跡という。

淡路島北部　弥生後期の山間地集落遺跡群群の中心集落「淡路市　舟木遺跡」

近くの五斗長垣内遺跡を上回る新たな「弥生の鉄器拠点とみられる国内最大級の鍛冶工房跡」が出土

2017. 1. 26.　神戸新聞他の朝刊より

鉄器の交易なりわいか

淡路に近畿最大の工房跡

「海の民」との関係も推認

邪馬台国前の社会、解明期待

淡路 弥生期の鉄器拠点

舟木遺跡

工房跡発見、近畿最大か

「五斗長垣内」近く　小型工具も出土

No.	遺跡名	立地（標高）	時期 前期	中期	後期	終末期	特徴
1	天神遺跡	15m	■	■			大陸系磨製石斧、石包丁
2	横入遺跡	10m	■	■			水田
3	楠本下林遺跡	17m			■		
4	佃遺跡	10m					
5	富島遺跡	5m					製塩土器
6	畑田遺跡	5m					製塩土器
7	貴船神社遺跡	5m				■	製塩土器
8	五斗長垣内遺跡	200m			■		鍛冶遺構・鉄器・赤色顔料・イイダコ壺
9	舟木遺跡	190m			■	■	大型竪穴建物跡・製塩土器
10	山ノ神遺跡	197m			■		台石・鉄器
11	柚ノ平遺跡	210m			■		大型竪穴建物跡・台石・鉄器・イイダコ壺
12	穴師遺跡	260m					イイダコ壺
13	久野々遺跡	270m			■		袋状鉄斧
14	おぎわら遺跡	260m			■		ヤリガンナ
15	大坂遺跡	100m			■		製塩土器・土錘
16	行免形遺跡	105m			■		製塩土器
17	禿山遺跡	122m			■		大型竪穴建物跡
18	尼ヶ岡遺跡	130m			■	■	
19	塩壺西遺跡	60m			■		大型鉄鐵・焼土坑
20	塩壺遺跡	40m			■		

※ 凡例　■・・・遺構を検出　■・・・遺物が出土

◎　国指定重要無形文化財　前年の実りに感謝し、その年の豊作を祈る新春の伝統行事
神戸市　妙法寺 車の里　車大歳神社の「翁の舞」　　2017.1.14.夜

◎　2017年 新春　1日8000歩・早歩き20分　健康walk
気分は好奇心 一杯の探検気分新春の西神戸近郊を巡る　2017.1.1.-1.19.

****

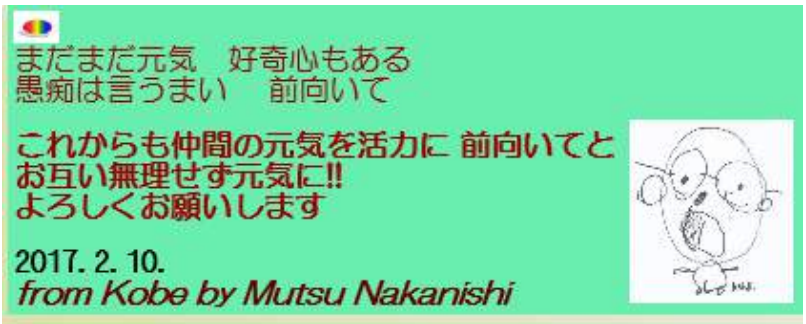
「鉄」に携わって約50年　70歳を超えましたが、元気に歩けることに感謝しつつ、まだまだ、好奇心いっぱい
相変わらず、気の向くまま、足の向くまま 元気に　風来坊・Country Walk　を楽しんでいます。
昨秋の健康診断で　メタボが引っ掛かり、また、風邪もこじらせ、 散々の年初め。
ご心配いただきましたが、やっと元気に。 ありがとうございました。

おかげで周辺の街・野山をめぐる健康walkをはじめ、 知らなかったことや初めて出会う景色に感激。
健康や仲間のありがたさを感じつつ、まだまだ　やること多し。
また、デジカメが壊れ、絞りやシャッタースピードが変更できるデジカメに。
夕暮れや室内や動きのある瞬間も予想以上に面白い。 ちょっと変わった写真取れれば、披露します。

今月は何といっても淡路島で卑弥呼の時代につながる鍛冶工房遺跡の出土がトピックス。
まだ　これからでしょうが、 謎だらけの卑弥呼の時代の畿内の謎がとけるのでは・・・・と 期待大。

.

物忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えは
いかんともしがたし、
孫たちに振り回されせることも多い毎日です
が、多くの人たちに支えられ、
家族ともども元気に暮らしています。



2017 四季折々
03

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

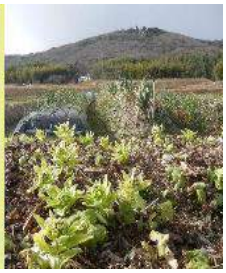
2017年 弥生３月　神戸の春便り　春を探しに　2017.3.10.

弥生３月　春が生まれてる　　どこかで春をみつけましたか

2017年　弥生３月　ここちよい風に　春が生まれてる　神戸の春を届けます

弥生３月　梅・菜の花満開の花だより　ぽかぽかの日差しに須磨の海がキラキラ輝く

花が咲き、野鳥も訪れ　野も里も一機に春のモードに



３月　弥生３月　神戸の春便り　春を探しに

1. 陽光と霞が交錯する春の須磨の海
2. 菜の花が満開に　近くの神戸総合運動公園の丘
3. 孫たちが駆けてゆく
   伊川谷森本さんちの朝採りイチゴ
4. 庭先で咲き出した春の草花　冬あやめ・サクラソウ
   エンドウ・ツタンカーメンの豆
5. 今年は不漁?　「いかなご新子漁」３月７日解禁に
6. 西神戸の春の風物詩「いかなご新子漁」とくぎ祭
7. 3.11東日本大震災と原発事故の記念日を前に
8. 今月のhome page 更新記事

1.　陽光と霞が交錯する春の須磨の海

春の海　終日（ひねもす）のたりのたりかな　与謝蕪村が読んだという須磨の海

海峡に春霞がたなびき、養殖筏では名産「須磨海苔」の摘取り作業、　陽光に光り輝きながら　ゆったりと時が流れゆく

2.　菜の花が満開に　近くの神戸総合運動公園の丘

春の定点観測　近くの神戸総合運動公園の丘の上では菜の花が満開に　　2017. 2. 21.

近くの雑木林や田園湿地でみつけた野鳥たち

3.　孫たちが駆けてゆく　伊川谷の森本さんちの朝採りイチゴ

孫たちが駆けてゆく伊川谷　森本さんのハウスでは　　春待ちかねての味覚イチゴがたわわに
朝採れの甘い大粒のイチゴが魅力　香港にもすでに出荷したしたと聞く

4.　庭先で咲き出した春の草花　　ツタンカーメンの豆も弦を伸ばし赤い花をつけはじめました

はなかんざしの可愛いチビさん　どこから来たの♪～　思わず歌を口ずさむ　春の庭先を華やかにしてくれるサクラソウ

冬あやめがこんなに美しく

白いエンドウとツタンカーメンのマメの花
角先を通る人も楽しみに　今年もマメがたくさん取れるれるのを期待

海峡に春の霞がたなびき　陽光に光り輝きながらゆったりと時が流れゆく
春の海終日（ひねもす）のたりのたりかな
与謝蕪村が読んだという春の須磨の海。
また、神出の里雌岡山や須磨山上梅林の梅だより。
そして近くの神戸総合運動公園の丘では菜の花が満開に。
伊川谷の森本さんのハウスめがけて孫たちが元気に駆けてゆく
朝採りの甘いイチゴ　うれしい春一番の味覚です。
雑木林や湿地には　野鳥たちが姿を見せ、真っ青な大空を渡る鳥たちの姿も
庭先では　待ちかねたように春の草花が咲き始め、一気に華やかに
生まれた春がここかしこ。
毎年のことながら　うれしい春の訪れです。

行動範囲は狭くなってきましたが、まだまだ元気
相変わらず　元気に近くの丘や里歩き　健康walkを続けています。

神戸の春の訪れを告げる風物詩「いかなごの新子漁」は
昨年に続き、大阪湾・播磨灘とも解禁が遅れ、3月7日解禁に。
地球温暖化が切実に。今年も不漁のようだ。
でも「待ってもらっていたいかなご　3月7日　よろしく」と電話の向こうで
明るい声。　いよいよ　春本番です。

今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば・・・と前向いて

まだまだ元気　好奇心はある
仲間が頼りですが、元気に「前向いて」
今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

From Kobe
Mutsu Nakanishi

5.　今年は不漁?　「いかなご　新子漁」解禁日は３月７日に

西神戸の春の風物詩　「いかなご　新子漁」といかなごくぎ煮

イカナゴは夏眠する珍しい魚

2016年昨年の記事より

神戸の春の風物詩「イカナゴ」
今年は暖冬がたたって　大阪湾の水温が高く、
大阪湾を回遊するイカナゴの稚魚が極端に少なく、不漁。
高値を呼んで　毎年神戸ではイカナゴの釘煮の話題で
盛り上がるのですが、今年は不発。
でも、店先には例年ほどではありませんが、
釘煮にするイカナゴを求める行列ができていました。

神戸の春の訪れを告げる風物詩「いかなごの新子漁」は昨年に続き、
いかなごの成長が遅れて、大阪湾・播磨灘とも解禁が３月７日解禁に。
地球温暖化・昨夏の水温が切実に関係しているらしく、今年も不漁のようだ。
でも「待ってもらっていたいかなご　３月７日よろしく」と電話の向こう
で明るい声。　西神戸　最大の関心事はいかなごのくぎ煮。
家内も材料をそろえに走り出した。いよいよ春本番。
こっちもまもなく　くぎ煮と新子の釜揚げで一杯やれる。待ち遠しい限り。

ところでいかなごがもともと北の魚。水温上昇する夏場　じっと「夏眠」して冬を待つのをご承知でしょうか…
夏場に大坂湾の砂地から頭を出して夏眠するユーモラスないかなごの親の姿が　春の「くぎ煮と新子の釜揚げ」での 一杯の楽しみを支えている。
昨年　砂地から頭を出して夏眠するいかなごの写真を初めて見て、ご紹介したのですが、この時期やっぱりいかなごの話がないと寂しく、再度ご紹介。

イカナゴは夏眠する珍しい魚

2016年昨年の記事より

神戸の春の風物詩「イカナゴ」
今年は暖冬がたたって　大阪湾の水温が高く、
大阪湾を回遊するイカナゴの稚魚が極端に少なく、不漁。
高値を呼んで　毎年神戸ではイカナゴの釘煮の話題で
盛り上がるのですが、今年は不発。
でも、店先には例年ほどではありませんが、
釘煮にするイカナゴを求める行列ができていました。

「イカナゴは１年の半分近くを寝て過ごす夏眠する修正を持つ珍しい魚だ」と 砂の中から頭を出す写真入りで新聞に掲載されていました。

もともと寒い北の海の魚で、お正月前後が産卵期　卵は明石海峡や紀淡海峡近くの海底の砂つぶに産み付けられ、10日ほどでふ化。　海の流れに乗って大阪湾内に広がり、海中のプランクトンを食べながらぐんぐん大きくなり、２月下旬から３月初めになると、体長3cm 程に成長。　それを待って　春の風物詩イカナゴ漁が始まるのだと。
生き残ったイカナゴは　水温が高くなる６～７月頃になると、体力の消耗を避けるため、　海底の砂の中に潜って活動を停止する。これを「夏眠」と呼ぶという。
イカナゴはそれ以後　餌も食べず、12月まで砂の中でじっとしている。
この習性は、彼らが北の海から南へ分布を広げるために身につけた、暑い夏を 乗り切るすばらしい戦略。　そして、12月頃になって水温が下がってくると、イカナゴは砂の中から出てきて、産卵をおこない、満１才で親になるという。
今年は　一説によると今年は大阪湾の海水温が高いために、大阪湾に入る イカナゴが極端に少なくなったのだと。　無数のイカナゴが砂から頭を出している写真を見ながら「イカナゴは生き延びるため　すごい戦略を持っているのだ」と いまさらながらびっくり。
高山植物などの植物の生き残り戦略の話はよく聞きいて　知っていましたが、魚にも　こんな生き残り戦略がある。

大坂湾の水温が下がり、夏眠からさめて活動を始めた正月前後 大坂湾の砂地に産み付けられたいかなごの卵。それが孵って、春 プランクトンを求めて大阪湾や播磨灘一帯に広がり、成長していかなごの「新子」になる。
さらに成長して親となったいかなご(ふるせ)が、水温が高い夏場から 12 月まで　大坂湾の砂地で「夏眠」し、水温上昇をやり過ごし、生き延びて産卵を待つ。 大阪湾のいかなごにとって　水温上昇は産卵・成長切実な問題で、不漁にも影響する。　このまま地球温暖化がさらに続けば、大坂湾での産卵をあきらめるかも。
それとも　もっと知恵をつけて大阪湾にふみとどまるのか　地球温暖化が　春の楽しみにも影響。
ちょっと知恵を出さねば…・

追伸

3月7日　いかなご新子漁が解禁されましたが、びっくりする高値と
水揚げ量の減少に 買い求めたいかなごの袋を手に街を歩く人少なし。
もう　このまま神戸の春の風物詩も消えてしまうのか……
でも　少しは買って　春の味覚を楽しまねばと。
9日夜　我が家の食卓にやっといかなごが……
家内はこれから毎日いかなご乳化の列に並んで
値段を眺めながら考えるそうだ。
今年の神戸いかなごの春です

6.　3.11.　東日本大震災と原発事故の記念日を前に思うこと

忘れてならぬ 3.11.東日本大震災と原発事故　そして　さらに昨年も新たな自然災害が多発
被災者の皆さんの復興はまだ道半ば さらなる自立支援･救済の手が差し伸べられますよう

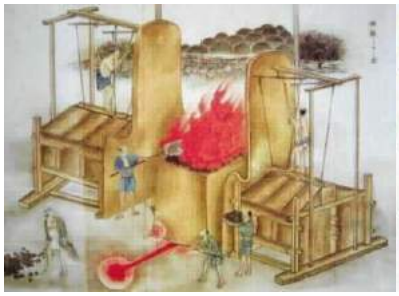
子供の貧困率を見れば　日本の今のひどい状況が一目瞭然。　そのひどさに唖然とする。
もう　猶予なく、社会全体がこえをあげねば・・・・・。　これが　なぜ 震災復興と関係するのか……・
自立復興・日本復興の道は　被災者に限らず、そのベースは個々の生活基盤の確立が大前提。
それが今　増々脅かされている。 なぜなのか・・・・・・・

わかっていてもやらない政治家の群れ。まったく現実・現場を自分で見ない政治家には早く退場を願いたい。
　当事者意識の欠如した日本の社会。景気対策・自由な働き方・東京・大企業・金融等々 いまだにトリクルダウンなどと騒ぎ立て　くるくるその物言い・判断変更　それが今の日本社会の現実。

今 日本は世界から取り残される最大の危機にある。とてもやないが、「栄光に輝く日本」ではない。
非正規雇用政策からの一刻も猶予のならぬ転換と安定雇用拡大。個々の安定雇用への道が急務である。
世界がそれぞれ政策を転換して、その方向に舵を切る。それなのに　日本だけがなぜ・・・・・・。
また世界の孤児にならぬよう。
若者たちは　ぬるま湯に浸っておらず、今の現実にたちむかえ!!と願う。

いまだに進まぬ震災復興。生活基盤の基本である安定雇用。 この視点から眺めないと日本の歯車もまた回らない。
日本の危機もまたここにある。何が今必要なのか…・
この機会に今一度「正面から　明日はわが身」と現実を直視する必要に迫られていると。

7.　今月の home page 更新記事



1.	《2016年版「和鉄の道･Iron Road」電子ブック》 【電子ブック】製本版 2016年 和鉄の道･Iron Road　Year Book 和鉄の道･Iron Road　風来坊･Country Walk　四季折々 ･From Kobe 日本各地の製鉄遺跡 &関連地探訪　日本各地の山･川･里探訪　思いつくまま　ぶつぶつ神戸便り 和鉄の道 2016 【80MB 250P】 bookiron2016.pdf 風来坊 2016 【33MB 135P】 bookWalk2016.pdf 四季折々 2016 【23MB 172P】 bookmutsu2016.pdf 「和鉄の道･IRON ROAD」(2001-2016) 全掲載記事 LIST
2.	【風来坊･Country Walk】【新春のPhoto アルバム】 2017年早春　西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26. 春を運ぶあたたかな陽気に 弥生3月 どこかで春が生まれてる
3.	【From Kobe 弥生3月】　春便り　弥生3月 春が生まれてる ◆尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く　2017. 2. 19. かつて阪神重工業を支えた「鉄の町　工都尼崎」 そのにおいが残る工場街 その歴史　そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなぁと。

◆　今月(3 月)掲載の主要記事より

◇ 和鉄の道・Road 2016 PDF製本版（ PDF 電子Book ）

昨年掲載してきた記事を「2016和鉄の道」「2016風来坊」「四季折々・思いつくままFrom Kobe」の三冊に整理

≪ 2016 和鉄の道 ≫	≪ 2016風来坊 ≫	≪ 2016四季折々・from Kobe ≫
日本の源流・たたら遺跡探訪	里歩き・山歩き・街歩き	四季折々・思いつくままFrom Kobe

◇ 西神戸の春　神出の里　雌岡山の梅

人知れずひっそりと春の到来を教えてくれる
雌岡山の梅林。梅の花とともに、雌岡山の春を告げる愛らしい花です。
カタクリが咲きだすとにぎわうのですが、
今はだれもいない静かな林の中。
春ではありませんが、落ち葉を掻きわけて
そっと顔を出す。
うれしいねぇ　今年も来れてよかった
「春が生まれてる 」と実感する

◇ 故郷尼崎の工場夜景　ひさしぶりに尼崎港の運河沿いの夕景を眺めて歩きました

工場夜景が再評価される時代へ　でも夜景だけでなく歴史も受け継ぎ伝えれば‥‥と

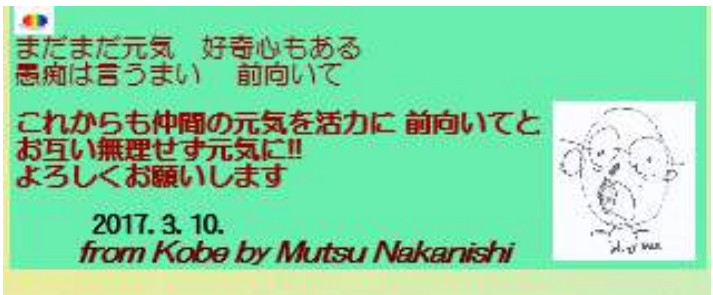
弥生３月　心地よい風に　どこかで春が生まれてる　野山も海も里も街も春の活動が始まって華やかに。
相変わらず、気の向くまま、足の向くまま「1 日 8000 歩　早歩き 20 分」の近くの健康 Walk 。
簡単なようで　これだけで半日がつぶれ、毎日となるとなかなか。 でも　好奇心いっぱい　面白い。
できるだけ新しい道をさがして、マクドにコンビニでコーヒー飲みながら歩数をチェックし、 メールを確認する技も。
また、なかなか思うように撮れなかった明石海峡・日没そして　元気に春を駆ける孫たち等々西神戸の春景色とともに独りよがりですが、2017 年春を飾る写真が取れました。
毎年この時期春を探しに行く西神戸の里　神出の里　雌岡山の雪割草と満開の梅 総合運動公園の丘をまっ黄色に染める菜の花　伊川谷の森本さんのイチゴハウス 毎年春を探す定点ですが、春を感じるとっておきの場所です。
取り立ててはー　何もありませんが、早春春の息吹が感じていただければ・・・・・・・・と。

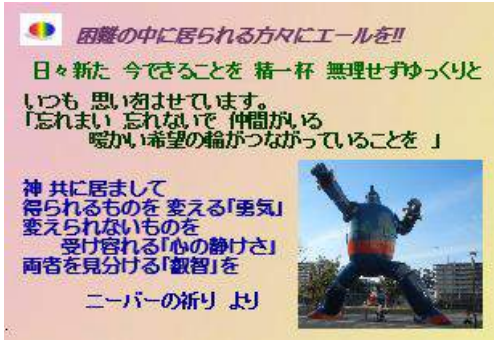
「和鉄の道」「風来坊」「四季折々・From Kobe」2016 年の記録の整理。
　なかなか頭が回らずでしたが、walk の合間　やっと整理完成できました。身勝手な記録ですが、一年一年　物忘れがひどく、時間の経過もあやふやになりがちですが、私にとっては貴重な記録に。
2016 年激変の時代　鉄のルーツを探るエポックメーキングの年でもありました。
整理しながら、あたらしい発見も。
1999 年からの年度ごとの整理を項目別に　一度ゆっくり見なければ・・・・・とも思っています。

スピードを上げて春が広がってゆく。 早く home page 更新しようと思いながら、３月も 10 日更新になってしまいました。何かのお役に立てば・・・・と。

◎　３月は別れと門出の入り混じる時期。 町で見かける若者たちに前向いて 大きく育て!!と。
　４人の孫も受験・新中学生・新小学生に幼稚園入園。みんなに世話になりながらも、たくましくなったと。
　今それぞれ 4 月からの新しい準備に精を出しています。それが一番。
◎　また、親しい仲間が急に病に倒れた。あの元気な仲間が・・・・。
　良きも悪しきも若かりし頃の思い出が頭を駆け巡る。じっと見守り、回復を祈るしかなし。
　あの元気な笑顔を今一度。仲間も家族もいる　神ともにいましてと祈る。

　老齢がいつもすぐ身近に感じる歳になり 物忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えはいかんともし難い。
　多くの人たちに支えられ、 孫たちに振り回されせることも多い毎日。
　家族ともども元気に暮らしています。
「まあええか　元気だして行こう」と
　心は行ったり来たりですが
　好奇心さえあれば・・・と前向いて
　お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう





2017 四季折々
04

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

2017年 4月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸の春を届けます.

野山も里も草木萌え　生命観あふれるうれしい季節

街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響く　新しい出会いと出発に日々あらた

若者たちに「カー杯飛び出せ!! 」とエールを送りつつ、好奇心もまだ旺盛

老いの毎日を元気に　前向いて!!　　Stay　Yung Day!!

生命あふれるうれしい季節　戸外に飛び出して　今を元気に　2017.4.10.

4月 春うらら　待ち兼ねた春　神戸の春便り

1. 2017年春爛漫「桜」
   満開の花をつけた枝を精一杯広げる一本桜
   人それぞれに思い出がある
2. 2017年春爛漫　神戸の春到来 2017
   早春から待ちかねた春へ
3. 4月16日Happy Easterわが身を振り返って
4. 今月のhome page 更新記事

◆ [PDF Poto Album] 神戸の春到来 2017 早春から待ちかねた春へ　2017.4.4.

1. 2017年春爛漫　≪1≫　＜ かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 ＞

桜を眺めるといつも口づさむ 歌がある　桜が咲くと毎年同じ動画の掲載お許しください

満開の花をつけた枝を　精一杯広げる一本桜　人それぞれに　思い出がある

神戸　再度山　山桜　　神戸奥平野の「舞桜」　　佐用　漆野光福寺の「大糸桜」　姫新線三日月　佐用川の桜堤

昨年2016　昨年の桜アルバムより」

桜を眺めると いつも 口づさむ歌がある

懐かしい私の応援歌　かつてのTVドラマ主題歌　「記念樹」

「桜の苗が大きく育つ頃　僕らはみんな　大人になるんだ・・・・・・」

【スライド動画】≪ かつて訪れたことがある日本各地の一本桜

http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1405fkobe01.htm　より

From Kobe　2014.5 月　懐かしい私の応援歌　かつての TV ドラマ主題歌 「記念樹」

記念樹　作詞:木下忠司　作曲:木下忠司

桜の苗が　大きく育つ頃
僕らはみんな　大人になるんだ
あいつと　こいつ　あなたと私
真赤な頬っぺは　しているが

日照りのときも　冷たい雪の日も
負けたら駄目だぜ　僕らの夢は
いつでもお前と　仲良しこよし
空までぐんぐん　のびてゆく

嬉しきゃ泣いて　悲しきゃ笑うんだ
仲間がみんな　見てるじゃないか
それでも淋しきゃ　大きな声で
呼んでみるんだ　“母さん”　と

冷たい風は　僕らをためすのさ
白い粉雪は　花びらなのさ
泣いたら駄目だぜ　そこまで春が
来てるじゃないか　手をのべて

桜が咲くと　いつも懐かしく思い出す歌がある。

馬淵香子さんが主演で、一本桜のある養護学校が舞台のTVドラマ。この施設の保母さんと卒業して社会の荒波にもまれる杉戸との交流がテーマで、様々な問題を抱えた杉戸が描かれていたと記憶。なぜか　毎週見ていて、涙ぐむことも・・・・

歌の題名も歌っている人も全く記憶がないのですが、桜の花を見ると　メロディーと歌詞が自然と出てきて、歌いだす。　なぜか　無性に懐かしい。

集落を見下ろす丘の上で　満開の花をつける一本桜「醍醐桜」岡山県真庭市別所（　旧落合町大字吉安寺）　2008.4.13.

2.　2017 年春爛漫　≪2≫　神戸の待ち兼ねた春到来

地球温暖化の影響か　神戸の春の風物詩　いかなご漁が不漁で、街の話題にも上らずでしたが、
春うらら　陽光に輝く須磨の浦では　名産「須磨海苔」の摘み取り作業が真っ最中
街には　ジャズが流れ、街歩きを楽しむ人の笑顔ががここかしこ
うれしい春の到来です。

好奇心もまだ旺盛　Stay　Yung Day!!　　野山も里も草木萌え　生命観あふれるうれしい季節　元気に前向いてと。

名産「須磨海苔」の摘み取り作業の最盛期　須磨の海の養殖いかだ群

3.　4月１６日は　Happy Easter　わが身をふりかえって

４月１６日イースター・復活日　「神ともに いまして」　の思いも日々新た
家内が種から育てた「アーモンド」の木が、久しぶりに花をつけました。
アーモンドの花言葉は「希望」「愛」「優しさ」 アーモンドの香りが漂う春

病気や追いの克服など幾多の困難の中にいる 仲間や多くの人達に思いをはせつつ、 わが身の今を感謝し、
世界平和そして迫りくる老いに 今を元気にと祈る。
仲間が教えてくれたジョージ　カーリンの名言 「老いを楽しく生きるために」の中に
「ストレスをためずに１００まで」の名言がある。 老いゆく中で　うなづくことも多い。
なかなかむつかしい時代。それだけに心に響く

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者に任せましょう。
   そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと
   愚痴しか言わない人といると、こちらの気持ちも暗くなります。
3. 生涯学習あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。
   脳を怠けさせない事。怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう
5. 沢山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む 涙も出るでしょう。しかし一生涯付き合ってくれるのは、自分自身です。
   命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう
   家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもいいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。
   家は自分の居心地の良い場所なのですから。
8. 体を大切に！今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと ショッピング、隣町、外国、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人に「愛している」と伝えましょう

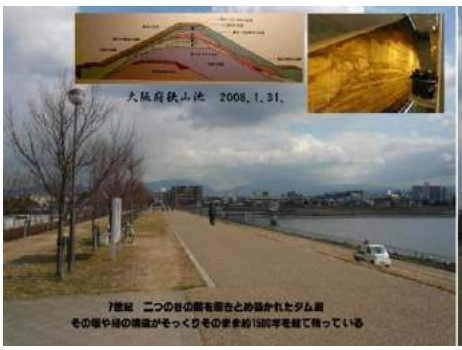
そして忘れてはいけない事: 人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!

4. 今月のhome page 更新記事

1.	【和鉄の道・Iron Road】【PDF Photo アルバム】 <Photo> 7世紀に築かれた大和川水系にある日本最古のダム形式のため池 狭山池(大阪府南部の大阪狭山市)を久しぶりにたずねました 2017.3.14.
2.	【風来坊・Country Walk】【PDF Photo アルバム】 神戸の春到来 2017 早春から待ちかねた春へ 2017.4.4. ● 芽吹きを迎え刻々変化する近郊の里山の春景色 ● 陽光に輝く須磨の浦 名産の須磨海苔の摘み取り作業 ● 須磨離宮の梅 菜の花と水仙が一緒に ● ジャズが流れ、春到来に華やぐ神戸の街歩き
3.	【風来坊・Country Walk】【PDF Photo アルバム】 早春 柔らかい日差しが差し込む里山の林の中を歩く 2017.3.22. 白川から藍那・星和台へ 幻の街道 白川・藍那古道(徳川道)
3.	【From Kobe 4月】 待ちかねた春到来の春便り ◆ 森友問題 ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて
	《 2016年版「和鉄の道・Iron Road」電子ブック 》 【電子ブック】製本版 2016年 和鉄の道・Iron Road Year Book

和鉄の道・Iron Road 日本各地の製鉄遺跡＆関連地探訪	風来坊・Country Walk 日本各地の山・川・里探訪	四季折々・From Kobe 思いつくまま ぶつぶつ神戸便り
和鉄の道 2016 【80MB 250P】	風来坊 2016 【33MB 135P】	四季折々 2016 【23MB 172P】

◎ 7世紀に築かれた日本最古のダム形式のため池 狭山池を 久しぶりに訪ねました 2017.3.14.



.【From Kobe 4月 2017年 4月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り】

From　Kobe 2017.4 月

2. 森友問題ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

森友問題で「忖度」という言葉が、頻繁に出てくる。
国語辞典を引くと「忖度」とは漢和辞典によると「他人の心をあれこれと推し量る」　という。
辞典に書かれた「忖度」の意味を見ると
「忖度」と日常耳にする「おもいやり・おもいやる」とは　保護同義とでもいえるように私にはみえる。
私は「他利の精神」が生きつづく「縄文」を「日本人のいのちのふるさと縄文」「人をおもいやる心の縄文」などとよく紹介してきましたので、最近の政治の世界での「忖度」にはどうも腑に落ちない。

昨今のそんな「忖度・おもいやり」の使われ方とはかけ離れて
約１万年もの長い永続社会を築いた「日本の縄文社会」の精神が、「他利」「おもいやり」「真の忖度」であり、
また、人類が幾多の困難を克服して　生き延びてきた精神がまさにここにあった。
今世界で　日本の縄文へ目が注がれている。

今の政治家たちの薄っぺらな「忖度」論議には　そんな広い心もなく、自己の利益に奔走する姿が見え隠れする。
森友問題　「忖度を受ける側」も「忖度した側」も　袖の下から「利益供与」が大きくのぞいている。
本来　この問題の本質を考えると　この問題について、「(真の忖度・おもいやり」が入る隙間でないことは明白。
それだけに声高に「忖度」を使う政治家に後ろめたさがついてまわっていると感じるのは、わたしだけか・・・。
勝手な年寄りのボヤキと　うつるだろうなぁ・・・とおもいつつ　ついブツブツ。

by Mutsu Nakanishi

● 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り
● 森友問題 ぶれている国会の「忖度」論議に
　縄文の他利の精神を重ねて

今月もホームページの更新が月の半ばになってしまいました。
異変や異常続きの昨今　もう感度が随分衰えたなぁ…・と。
更新記事　特に新しいトピックスもありませんが、
神戸近郊　毎日 walk に精を出す中で、気が付いたこと
見聞したことなど　独りよがりの季節のメモばかりですが、
気持ちに触れるところがあれば幸いです。
また、ページの読み込みに時間がかかりますが、
お許しください。 .
時代・世界の変化がスピードを上げて進んでゆく。

日増しに変わってゆく、周りの状況に取り残されまいとひしひしと感じる昨今、知恵がほしいなぁと。 .
今年のイースター 年毎に多くの仲間が老いと戦っていると知りました。 わが身にもひしひしと。
そんな仲間に思いをはせつつ、神共に居まして、無理せず今を笑顔で　　とかみしめる。
また、孫たちを含め、若い人たちには　滞を吹き飛ばして　臆することなく、
自分の道を切り開いてほしいと。

2017 四季折々
05

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

2017年 薫風 5月　ほのかな香りを漂わせ、心地よい風が吹き渡る

.　　野山も街も　生命観あふれる うれしい季節　　2017.5.5.

ミツバツツジが野山を飾る5月

5月　薫風　新緑の便り

1. 薫風5月　新緑　いかがでしょうか…
   ミツバツツジの花言葉「節制」「平和」
2. 2017　一本桜＊カタクリの花
3. 「いいから いいから」
   絵本作家長谷川義史の世界展の紹介
4. 5月3日　憲法記念日に
5. 2017　石楠花　(速報)
6. 今月のhome page 更新記事

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』
絵本作家　長谷川義史の世界展より

桜便りの終わりと共に、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に
刻々変わりゆく緑の中　ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に

真っ青な空と新緑に包まれた野山に野鳥の声が響き

.色鮮やかな花に飾られた街角を　新一年生たちが列を作って駆けてゆく

若葉を揺らす「新樹風」・青葉の間を吹く「青東風」のことばもあると聞く

おいしい風を　胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう

須磨アルプスの北側に広がるニュータウン　西六甲縦走路　須磨アルプス　東山より

新緑の季節　活気にあふれた営みがここかしこ　眼を凝らしての街歩きも　また楽し
須磨・名谷神戸総合運動公園他でのスナップ

2017年 薫風 5月 新緑の候　いかがでしょうか・・・・・　　2017.5.5.

葉を揺らす「新樹風」・青葉の間を吹く「青東風」のことばもあると聞く。　桜便りの終わりと共に、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に。

刻々変わりゆく緑の中　ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に。
ほのかな花の香りを漂わせつつ、心地よい風が吹き渡る
野山も街も　生命観あふれる うれしい新緑の季節
活気にあふれた営みがここかしこ
気分も爽快　晴れやかに
眼を凝らしての街歩きにも　もってこい。
おいしい風を　胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう!!

わが家の門先・狭い庭も 春の草花で華やいで 気分も爽快 晴れやかに

1. 薫風5月　新緑 いかがでしょうか…　　home page を5月のページに

ミツバツツジの美しさと花言葉「節制」「平和」

桜が散って、心地よい風が吹き来る新緑の5月になりました。今　西神戸の野山では、ミツバツツジが満開に。
ふと、子供の頃　まだ、樹木が少なく、荒れていた仁川・逆瀬川や 奥池などの六甲ハイキングで見かけた美しい光景が記憶にある。ミツバツツジが野山を飾る5月　気分も爽快　晴れやかに。

.
関西ではあまりにも身近過ぎて、
つい忘れています。
やせた尾根や岩場、里山の雑木林などで、美しい紅紫色の花を咲かせ、　今 芽吹きを迎えた須磨の里山のあちこちでも　淡いピンクの花を咲かせています。
気になって　花言葉を調べると　花言葉は節制」・「平和」
厳しい環境に強いことや慎ましやかな上品な見た目からつけられたという。

あまりにも数を頼りに、仲間しか眼中にない身勝手・横暴が横行する 今の時代。　山の岩場などで　ひっそりと咲く淡いピンクの花の美 しさに　魅かれ、ふっと気が付く。 世界情勢・地球環境の厳しさをわが身に感じつつ、
「人任せには出来ぬ」「置いてきぼりにはされぬぞ」との思いはあるのですが、相も変わらぬ気ままな神戸の暮らし。
相も変わらぬ身勝手な私の風来坊メモ録を掲載しています。

2.　一本桜「たたらの里佐用漆野 光福寺の大糸桜」＆ 佐用旧三日月町弦谷の「カタクリ」 2017.4.12.

満開の花をつけ、大きな枝を精一杯広げて立つ一本桜に時間を忘れて見とれた感激は忘今もれない。
満開の花をつけた一本桜には誰しもそれぞれの思いがある。
また、私の一番好きな花　氷河期の生き残りで、春の妖精と呼ばれる「カタクリの花」との出会いにも
人一倍思い入れ　がある。本年は神戸奥平野の一本桜「舞桜」を今年は仲間を案内しようとしたのですが、
残念ながら開花が遅れ満開の舞桜を見られず。
また、毎年出かける西播磨佐用弦谷の「カタクリ」にも　不順な天候も重なって遅れてしまいました。
毎年　春出かける佐用への原チャリWalk。　遅れて4月12日になったおかげで、佐用への播州路は桜満開の花回廊。
たたらの里佐用漆野に咲く満開の一本桜　光福寺の「大糸桜」
そして、陽が陰り始めた午後　佐用弦谷のまだ冷たい風に、まっすぐ顔を向け、身を震わせる可憐な春の妖精　佐用弦谷の「カタクリ」の両方に出会えました。本当にうれしい春になりました。
もう今後何年続けられるか わからぬ春の西播磨佐用への原チャリwalk　来年も是非続けたい。

【1】 2017年の一本桜「たたらの里佐用漆野 光福寺の大糸桜」

【2】 たたらの郷にさく春の妖精　2017年の佐用弦谷の「カタクリ」

3.「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

TV「ちちんぷいぷい」の「とびたせ えほん!」で街歩きの絵本作家 長谷川義史さんの絵本原画展が明石で今開かれている。私のHPのtop pageに毎度掲載している小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩 「へいわってすてきだね」の詩の挿絵も長谷川さんである。
素朴な絵と「いいから　いいから」と何事にもニコニコ語りかけてくれる魅力たっぷりの長谷川さんの絵本の作品世界が、そっくりそのまま展示されていて、みんな笑顔で楽しんでいる。

忘れていた下町の暖かさを見事に写し取り、「こんな話きいたようなぁ・・　こんな人も近所にいたなぁ」と呼び起こしてくれる長谷川さんの絵本の世界。「いいから　いいから」の言葉とともに「平和な暮らしと優しさ」にどっぷり浸る。
こんなにゆっくり　一つ一つ時間をかけて展覧会見たのも久しぶり。絵本　買って帰ろ!!　と。
肩肘張らぬ平和を考えるにもいい機会　おすすめです。機会があればぜひ。

「平和を　そして国を考えよう」　2017

平和憲法は日本の柱　　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe Mutsu Nakanishi

困難の中に居られる方々にエールを!!

日々新た　今できることを　精一杯　無理せずゆっくりと
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを　」

神 共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より

「まあええか　元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば…と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

4. 5月３日　憲法記念日に　平和憲法と立憲主義

憲法改正論が日増しに高まり、「平和憲法」が葬り去られようとしている。
現自民党政権の理念も何もない憲法改正への横暴ぶりは目に余る。憲法改正が思いどおりに行かぬと見るや、今度は大学授業料の無償化を憲法の条文に織り込むという。 金でほっぺたをたたく現政権のやり方そのものであり、現政権の何が何でも憲法改正するという横暴振りが露骨に見える。
現政権にとって、一般人に迎合しつつ、義務教育と高等教育・大学教育の違いをおおい隠し、大学支配をも強める一石二鳥の策とみる。それでいて、「立憲主義」「積極的平和主義」という。　そもそも「積極的平和」などというものはないのである。
現行の平和憲法は立憲主義をとっているが、立憲主義とは権力の行使を憲法で縛る、コントロールすること。すなわち、立憲主義とは、国家権力を憲法で縛るシステムのこと。個人の基本的人権が保障され、個人の権利自由が侵害されないために、 この立憲主義のシステム　「法の支配」がある。
現政権の政治の姿勢はだれが見ても、立憲主義を大切にしているとは見えぬ。改正しようとする条文案に人の目を通さず、自分の目で読めば、そのことがはっきりする。
現在日増しに戦争の危機が迫っているが、これとても　米トランプ政権と運命共同体を目指す現政権が作り出したものと言えなくもない。
人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄をかちえたのは唯一「利他を思いやる心」にあったことを歴史が示していることを忘れてはならない。戦は戦を呼び、ついには絶滅していった歴史は死屍累々である。

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」だった日本人の心の故郷　縄文である。
また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後７０年　平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」

厳然とした事実である。
現政権・憲法改正推進者たちは、　今なぜこんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか・・・・・・
一般人・市民として　自分の目で見て　確かめることが必要だろう。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」が、心にゆっくりと響き渡る。
ぜひご一読を 平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう　国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう
戦後 70 年を生きてきた一人として、 年寄りのたわごとと言われようと若い人たちに伝えねばと。

2017.5.3.　健康記念日に　by Mutsu Nakanishi

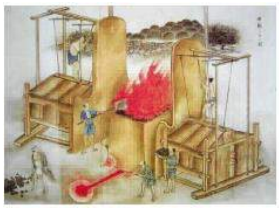
5. ２０１７年石楠花　2017.4.29.

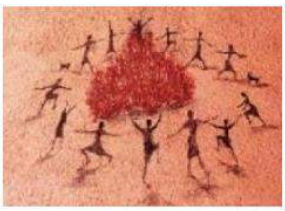
遅れていた六甲森林植物園石楠花谷のシャクナゲが咲きだしたと連絡聞いて　2017.4.29.に出かけました。
また、５月１日京都八瀬の墓参りに出かけた機会に、久しぶりに雲母坂から比叡山へ
比叡山延暦寺境内にも　石楠花がいっぱい咲いていました。
まだ、整理していませんが、今の時節　山を飾る花なので、一部ですが、花の写真を掲載しました。

2017.4.29.　六甲森林植物園　石楠花谷で咲きだした日本石楠花

比叡山山中　延暦寺の境内でも　数多くのシャクナゲが咲いていました　2017.5.1.

6. 今月のhome page 更新記事



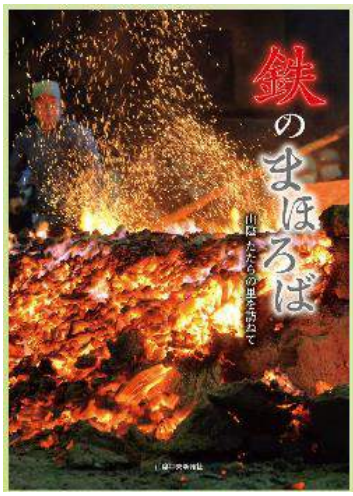


1.	【和鉄の道・Iron Road】≪鉄のはなし　あれこれ≫ 「鉄のまほろば」 山陰中央新報社編「鉄のまほろば -山陰　たたらの里を訪ねて-」2016.5.25.　の本の紹介
2.	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】 毎年春になると待ちかねて　出かける播州路 2017春 たたらの郷 西播磨佐用へ　原チャリで駆ける」2017.4.12. 1.佐用へのへの播磨路　花街道 1.1.　西神戸-小野から北条-加西へ　桜堤をトラバース 1.2.　中国道に沿って　新緑と桜の山崎断層の中を山崎-佐用へ 1.3.　宍粟(山崎)と佐用を隔てる切窓峠を越えて佐用へ 2.千種川が流れ下る古代たたらの郷　佐用の桜 2.1.古代たたらの里の一本桜 漆野 光福寺の大糸桜 2.2.姫新線の列車が走る志文川 の花堤　久保大橋 3.春の妖精　カタクリ　旧三日月町　弦谷 冷たい風に立ち向かって、身を震わす 4.walkを振り返って　　2017年 西播磨佐用へ播磨路原チャリwalk 帰路でし終えて
3.	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】 2017年春　ミツバツツジが彩る　西六甲縦走路を歩く　2017.4.19. ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス　馬の背 久しぶりに栂尾山階段を登って　栂尾山-横尾山から馬の背から東山
4.	【From Kobe 5月】　薫風5月 新緑の便り ◆1. 5月3日　憲法記念日に　平和憲法と立憲主義 ◆2. 「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

◎ Iron Road　和鉄の道　製鉄遺跡探訪

≪鉄のはなし　あれこれ≫　「鉄のまほろば」

山陰中央新報社編「鉄のまほろば　-山陰　たたらの里を訪ねて-」2016.5.25.　の本の紹介



たたら跡の見学に出かけようと思いつつも今回も記事掲載出来ませんでしたが、「鉄のまほろば～山陰たたらの里を訪ねて～」の本見つけ、「鉄のまほろば」の言葉に吸い寄せられて、一機に読みました。随分参考になり、うれしい一冊でしたので、ご紹介。

地方紙山陰中央新報に連載された「鉄のまほろば」４９編を一部加筆・修正して一冊にした本。

「鉄のまほろば」「今も残る日本遺産　山陰たたらの里を訪ねて」の紹介文に魅かれて、買い求めたのですが、断片的だった自分のたたら製鉄についての知識整理をも含め、面白くて、一機に読みました。

たたら製鉄に興味のある方の良いガイドブックであり、また、たたら製鉄が山陰で果たした役割の大きさ、そしてそれが今も生きていることをよく示している

◎ Country Walk 風来坊

1.【スライド動画】毎年春になると待ちかねて　出かける播州路

2017 春 たたらの郷 西播磨佐用へ　原チャリで駆ける」2017.4.12.

2.【スライド動画】 2017 年春　ミツバツツジが彩る　西六甲縦走路を歩く

ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス　馬の背　2017.4.19.

神戸の春の花 Walk を　上記２つのスライド動画に。

◎ from Kobe　薫風　5月　新緑の便り

1. ５月３日　憲法記念日に　平和憲法と立憲主義

2.「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

最近はぶつぶつが多いので、楽しい絵本に触れて　ニコニコと　肩肘張らぬ平和を考えるにもいい機会

おすすめです。機会があればぜひ

目に青葉　山ホトトギス　初ガツオ

今月もホームページの更新がままならず、
　ゴールデンウイークのさなかになってしまいました。
元気にお過ごしのことと存じます。
カツオ漁・イカ漁とも大不漁だという。
どうも　今年の春の異常さはいかなご漁の大不漁だけではなさそうだ。桜の開花が１週間の遅れ。各地の山の石楠花も　１週間以上遅れている。
また、琵琶湖の稚アユ漁の不漁に端を発した各地河川のアユ漁も大不漁。海も山も里も春の異変が続いているという。
不気味で地球環境の変化がここまで来たかと。　早く手を打たねばと心配になる昨今です。。
更新記事　特に新しいトピックスもありませんが、毎年春恒例の佐用への原チャリwalk 今年も行けました。
佐用の一本桜　漆野の大糸桜や弦谷のカタクリに出会って きました。
また、引き続き、神戸近郊　毎日 walk に精を出す中で、 気が付いたり、見聞したことなど独りよがりの季節のメモばかりですが、何かの役に立てば幸いです。
また、ページの読み込みに時間がかかりますが、 お許しください。
情報や季節の便りなども含め、引き続き よろしくお願いします。

まだまだ元気　好奇心もある
愚痴は言うまい　前向いて

これからも仲間の元気を活力に 前向いて
お互い無理せず元気に!!
よろしくお願いします

2017. 5. 5.
from Kobe by Mutsu Nakanishi

3.11東日本大震災・福島原発事故を忘れずに
復興はまだ　道半ば　被災地の人達を応援しよう

また、昨年　巨大災害に見舞われた熊本・鳥取の
被災地の人達を応援しよう

東北讃歌　　私の好きな東北
東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために

「あの高嶺 鬼すむ詰り　その瀬音 久遠の葦歌
この大地 燃えたついのち　ここは (東北)　」
－　北上市市民憲章より　－

日本人の心の故郷　縄文を世界の人たちに知ってもらいたい

北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

一万年も平和で豊かな生活が続いた
世界に類のない日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」

2017 四季折々
06

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

ひまわりの夏　2017　　2017.8.5.

2017 ひまわりの夏 到来　　無理せず 元気に !!

2017 ひまわりの夏　今年も元気なひまわりを届けます。
ギラギラと照りつける太陽　真っ青な空に　モクモクと入道雲がわき、
毎日　頭や肌を刺す酷暑の夏になりましたが、いかがでしょうか••••、
恒例の夏迎え東播磨 加古川中流の広大な田園地帯 小野市浄谷「ひまわりの丘」や 西播磨 千種川が流れ下る「佐用町旧南光のひまわり畑(漆野・林崎)」を訪ね、 元気なひまわりに出会ってきました。
黄色いまん丸の顔が並び立ち、一斉にこちらを向いて笑顔で「よっ!!」と。
一年ぶりの出会いに元気をもらう。

.
ギラギラの太陽の季節　年寄りには厳しい夏ですが、
自宅の庭では朝顔も咲きだして、毎朝、数を数えるのが楽しみに。
気分も新らた　元気に前向いて　この夏を乗り切りましょう。

2017 ひまわりの夏
家族・仲間もいる　前向いて　Got be With You !!
2017.8.5.　神戸で　Mutsu Nakanishi

2017年 8月 盛夏　　厳しい夏に　　無理せず　元気に

8月　ひまわりの夏 盛夏 夏便り

1. 盛夏　厳しい夏の到来　いかがでしょうか…
2. 夏の朝の楽しみ　「朝顔」
3. 今年も夏の高校野球の応援で夏が来た!!
4. 初夏の味覚　トウモロコシの髭
5. 海の記念日　7月15日　帆船パレード
6. 8月　平和を願って　広島原爆資料館で
7. 今月のhome page 更新記事

1. 盛夏　厳しい夏の到来　いかがでしょうか…

ホームページ更新ストップしていましたが　なんとか　2017ひまわりの夏の更新ができました。

８月　梅雨が明けたというのに蒸し暑い酷暑。
神戸の街の通りには　所々に涼風を演出する
　氷柱が置かれ、思わず氷柱に手を伸ばしてしまう。
でも、元気に　この厳しい夏を乗り切らねば。
無理せず体調管理にご留意されますよう。

夏の涼しさを演出する氷柱

梅雨が明けて　きつい酷暑になりました三宮の商店街には　氷柱がいくつも置かれ、涼風を演出しています

酷暑とともに日本各地では集中豪雨災害が続発。
樹木もろとも山の表層部を流しとる猛烈な雨の尋常でないすさまじさ。　普段　何でもない所で、
こんなすさまじい災害が現実に。
明日は　わが身にもの危険を認識。
被災された皆様が一日も早く立ち直られますよう。
地震・津波とともに、危険予知だけではどうにもならぬこの地球温暖化による気象激変の常態化への国土強靭化にも手をうたねば・・・・。そんな激動の時代に　人はそして　日本は何をしているのだろうか・・・・・
国内・国際情勢ともに 政治も経済も何か変。　核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。
それでいて言葉だけの平和が独り歩きする。お友達政治か何か知らないが、
踊らされてきた自分だけが　気が付けば枠の外お友達の中に入れてくれそうもなし。
ふっとそんな不安と焦燥。　それに老いが　追い打ちをかける。
今ほど　自分の立ち位置を自ら考えねばならぬ時はなし。　愚痴は　いうまい。　前向いて　ひたすらに・・・・。

老いや介護・闘病などと向き合う仲間の姿を見聞する機会も増え、老いを感じる昨今、気力の衰えもあって
好奇心はちょっと薄れたのか、PCの前によう長くすわれず、ずるずるとホームページ更新もストップに。
まだ　ひきづっているのですが、なんとか「2017ひまわりの夏」の便りは出したいと。　この間　ご心配もいただきましたが、幸いにも　家族ともども元気で、
体調も変わりなく　１日１万歩越の健康walk　仲間の会・同窓会もせっせと通っています。
まあ　先はなんとかなるやろう。　幸い家族・仲間もいる　　ゆっくりと思いつくまま　気の向くままにと。
今　介護や病気　そして老いなど困難に直面している仲間へ
いつも　思いをはせています。
忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」　お互い　前向いて　*God be with you!!*

2. 夏の朝の楽しみ　「朝顔」

〈朝顔の花言葉〉

色によって違うようですが、
- 「さりげない愛」
- 「明日もさわやかに」
- 「冷静に前向いて」など

私には「包み込んでくれるやさしさ」
そんな言葉が頭に浮かぶ。

夏の朝　ひっそりと咲いて昼にはしぼんでしまう朝顔
そのすがすがしい姿　なんともいえぬやさしさに心奪われ、
「今日も　ゆったりと一日を」と
「今日は幾つ　どんな色の花が咲いているだろうか？」と
毎朝早く起きだして庭の朝顔をみるのもまた夏の楽しみ。　.
大きな葉っぱの陰からそっと顔を出した花に ふっうと息を吹きかけるとパッと大輪の花を広げる。
シルバー世代にとってはうれしい　朝のひとときです。

今年はひまわりも朝顔も種をまくのが遅れ、庭先のひまわりはまだ成長途上で　花はこれから。
朝顔は少し花が咲き始めたところ。　これからです。

3. 今年も夏の高校野球の応援で夏が来た!!

7月半ば　高校野球夏の甲子園の地方大会が始まり、
今年も仲間とスタンドに。
残念ながら、2回戦で負けましたが、汗をふきふき声出して。
校歌も1回聞くことができてうれしい応援。
また　来年ですが、今年も高校野球で夏が来た!!

4. 初夏の味覚「トウモロコシ」の髭　好奇心で

ご近所からもらった苗が育ってとてもおいしいとうもろこしが育ちました。
でも何時頃 もいで　食べられるのか？
日曜市の農家から「一番上の髭が茶色になれば食べごろ」と。
孫も大喜びで、電子レンジでチンして茹でるとあまくて美味しい。
鉢植えでこんなにうまくゆくとは・・・・・びっくり。
孫たちも　毎日分けてやった自分の株の食べごろを楽しみに見上げていると。

ところでとうもろこしの先できるモジャモジャの髭の話
髭はめしべで、その毛一本一本が一粒一粒と繋がり、
それで、毛の数を勘定すれば粒の数わかると聞く。

まったく知らずで、「えらい物知りやなぁ」と感心すると
これ　常識やと笑われました。
また、インターネットを調べるとこの髭美味しいらしい。
ひげ茶にしたり、そのほか　レシピいろいろ。
もっとも　食べてみたいとは　おもいませんが・・・・

5. 海の記念日　7 月 15 日　　開港 150 年を迎えた神戸港では　帆船のパレードが行われました

8月のホームページ更新　夏というのに西神戸近郊の里山や田園の記事ばかり。
神戸にいて、夏というのに水辺の記事がない。
デジカメのファイルもわずかに川の流れや谷筋の滝や噴水の写真があるだけでいつもの写真。
そんな折に 7月15日海の記念日　神戸開港150年記念イベントで日本丸･海王丸ほかの帆船が入港し、
帆船パレードがあると知って今年は海からの神戸の街と帆船パレードを紹介することに。

7月15日　神戸沖では帆走パレードがあったのですが、残念ながら見学できず、帆を巻き上げた姿で神戸港に入る姿を見れました。
一度見たかった動いている帆船がみられてgoo!! また、ロシアの帆船「」は乗組員たちが鈴なりにマストに登っている姿で入港。
昨年の深海6500の見学会もそうでしたが、、港には見物の人で鈴なりでした。
海に浮かぶ船　やっぱり　血が騒ぐ!! うれしい写真が取て、うれしい一日。　次はやっぱり帆走する船を見たい。

神戸港に接岸した日本丸･海王丸　船首の女神像と長い舳先が優美な姿を際立たせてくれる
岸壁には大勢の人で一杯でした　　2017.7.15.

6.　ひまわりの夏 2017　　平和を願って　決意も新たに!!

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんび
りあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これ からも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

この5月はじめに広島平和記念公園・新装なった原爆爆資料館見学　決意も新た!「平和をそして国を考えよう」

毎年8月には　終戦・原爆・原発　そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、
戦争と平和　暮らしと家族　そして仲間にも思いをはせ、家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、今を考える。

「平和の危機」「憲法九条を守ろう 」と訴ええるのですが、そんな声もついに少数派。
戦争・核攻撃の脅威 そして 地球規模の環境破壊に対する自然からのしっぺ返しも益々猛威を振るっている。
それらを直視しない安倍自民党政治のあまりの横暴ぶりに　先日の都議選でついに鉄槌が下り、支持率は急降下。
やっとブレーキがかかるかも。でも　受け皿がない。これからどうなるのか……

「今の政治には深みがない　薄っぺらな言葉の遊びに近い　だからすぐ連合して言葉をすり替える
スピードを誇るよりも　遅くても具体的な積み重ねと判断が今一番大事　」
こう常々言い続けてきた経済評論家の内橋克人氏の言葉が響かぬか・・・・・・・

この５月はじめに広島で同窓会があり、広島平和記念公園・新装なった原爆爆資料館見の機会を得て、原爆投下のビデオやオバマさんの折り鶴などの展示を見ました。

◆ **PDFPhoto 原爆資料館 & オバマさんの折り鶴** http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf

◆ **原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島** http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4

小学校の頃見た映画「原爆の子」・習った歌「みたびゆるすまじ原爆を」 そして、小学生安里有生さんの詩「へいわってすてきだね」の朗読を思い浮かべながらの見学でした。

平和憲法と立憲主義について 2017.5.3. 憲法記念日の記事より by Mutsu Nakanishi

憲法改正論が日増しに高まり、「平和憲法」が葬り去られようとしている。
現自民党政権の理念も何もない憲法改正への横暴ぶりは目に余る。
憲法改正が思いどおりに行かぬと見るや、今度は大学授業料の無償化を憲法の条文に織り込むという。

金でほっぺたをたたく現政権のやり方そのもの、現政権の何が何でも憲法改正するという横暴ぶりが露骨に見える。
現政権にとって、一般人に迎合しつつ、義務教育と高等教育・大学教育の違いをおおい隠し、
大学支配をも強める一石二鳥の策とみる。それでいて、「立憲主義」「積極的平和主義」という。
そもそも「積極的平和」などというものはない。

現行の平和憲法は立憲主義をとっているが、立憲主義とは権力の行使を憲法で縛る、コントロールすること。
すなわち、立憲主義とは、国家権力を憲法で縛るシステムのことです。
個人の基本的人権が保障され、個人の権利自由が侵害されないために、
この立憲主義のシステム 「法の支配」がある。
現政権の政治の姿勢はだれが見ても、立憲主義を大切にしているとは見えぬ。
改正しようとする条文案に人の目を通さず、自分の目で読めば、そのことがはっきりする。

現在 日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が迫っているが、
これとても 米トランプ政権と運命共同体を目指す現政権が作り出したものと言えなくもない。

人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄をかちえたのは
唯一「利他を思いやる心」にあったと 歴史が示していることを忘れてはならない。
戦は戦を呼び、ついには絶滅へと導いた歴史 死屍累々である。

一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」だった日本人の心の故郷 縄文である。

また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後70年 平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」 厳然とした事実である。

現政権・憲法改正推進者たちは、 今なぜこんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか……
一般人・市民として 自分の目で見て 確かめることが必要だろう。

小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」の朗読が、
今も心に響く。 ぜひ ご一読を。

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう
戦後70年を生きてきた一人として、年寄りのたわごとと言われようと若い人たちに伝えねばと。

2017.5.3. 憲法記念日に by Mutsu Nakanishi

やっぱりブレず・迎合せず やっぱり「平和の危機」
「憲法九条を守ろう 」「核の廃絶」を訴えよう。
そして それが平和な暮らしを守る道だと決意も新た。
. 見聞する社会の激しさ・異常さそしてして地球環境変化の
おそろしさ等々 いろんなことが去来する８月
でも 毎日がなんとわなしに過ぎてゆく。
家族・仲間など多くの人たちのありがたさを感じつつ、
穏やかで 平和な暮らしの方向へ ゆっくりでもいい
動いてくれることを願がわずにはおられない。

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、 一番気にかかるのは　老化・介護・病気など困難に直面している仲間のこと また　自然災害に見舞われた被災地の皆さんほか　多くの人たちへ

いつも　思いをはせています。「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」

お互い　前向いて God be with you!!

.

日差しは耐え難い酷暑　暑さに負けぬ　好奇心も健在

前向いてと思うのですが、さすがにきつい。 お互い無理せず　この夏を乗り切りましょう

去来する平和への思い　家族・仲間にも思いを寄せつつ

2017.8.1.ひまわりの夏 2017.　Mutsu Nakanishi

7.　今月の home page 更新記事

1.	【和鉄の道・Iron Road】 PDF資料　大阪歴史博物館　特別展「渡来人　いずこより」見学　2017.5.18. 渡来人のふるさと探し　大陸・朝鮮半島からから伝来した先進文化・技術の空白を埋める手掛かりに ◎参考　1.　今 畿内と朝鮮半島交易に携わった淡路島の海人が注目されている 2.　特別展「渡来人　いずこより」図録より 見学整理
2.	【和鉄の道・Iron Road】】≪鉄のはなし　あれこれ≫　PDF Photo 1.《鉄の風景》かすむ淡路島を背に加古川河口東岸に神戸製鋼加古川の高炉遠 2.「ステンレス・スチール」という名前のバラをご存知でしょうか・・・・・
3.	【風来坊・Country Walk】【PDF Poto file】 2017 ひまわりの夏　恒例の夏迎え　播磨のひまわり畑を訪ねる　2017.7.19. & 7.20. 1. 東播磨の田園地帯にある小野市浄谷　ひまわりの丘 2. 西播磨千種川が流れ下るたたらの里　佐用町旧南光のひまわり畑 ●たたらの里　漆野段集落のひまわり畑　●ひまわり祭のメイン会場　林崎のひまわり畑
4.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 <比叡山walk　古道 雲母坂 & 八瀬ケーブル> 2017.5.2. 新緑の古道 雲母坂を登って比叡山延暦寺へ　帰りは八瀬ケーブルに乗って
5.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】【PDF Poto file】 梅雨入り前「麦秋」の播州路　播磨富士「高御位山」へ　2017.5.17.
6.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 西六甲縦走路の須磨「鉄拐山」山頂からの展望 Walk　2017.5.7.　&　6.5. 西六甲縦走路「鉄拐山」その頂上が 切り開かれている!! 六甲連山&神戸や大阪湾 絶好の大展望所が誕生
7.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 西六甲縦走路　高取山Walk　若草山から最短ルートで　南にそびえる高取山へ　2017.5.16. 崖下の周囲から まるで取り残されたかのように残る不思議な谷筋 すり鉢型で残る「車集落の農地」を横断して、高取山へ 1. 不思議なすり鉢地形として残る幕末 神戸開港を支えた神戸亜炭の採炭地の痕跡 妙法寺　車集落の農地 2.若草山から最短ルートで　南にそびえる高取山へ 【1】 崖下の不思議な地形・車集落の農地を横断して緑ヶ丘へ 【2】 緑ヶ丘・野路山登山口より高取山を目指す
	【From Kobe　盛夏8月】 盛夏8月の便り　ひまわりの夏2017 ◆1. ひまわりの夏　到来 ◆2. 8月　平和を願って

◎ Iron Road　和鉄の道　製鉄遺跡探訪

最近ご紹介する記事がありませんでしたが、 5 月　大阪歴史博物館　特別展「渡来人　いずこより」で得た渡来人のふるさと探しから見えてきた 初期大和王権成立時の畿内の状況などを整理しました。

渡来人の故地探しから見えてくる渡来人の日本各地との交流　実に面白い特別展でした。

また、下記に愛媛大の歴史交流会で聞いた話も合わせ、垣間見えた古代鉄の謎を解くカギと自分には見えた最近の古代鉄技術聞きかじりメモを下記に。　ご参考になれば……

● 最近の鉄の話題　私の聞きかじりメモ

文物・文化・技術の交流を担った渡来人と物流を担った海人　両方の役割をよく理解しないと古代技術伝来の謎は解けない。文物は海人たちによって　周辺地域へ拡散するが、文化・技術は拡散できず、

技能者である渡来人が一緒であれば、容易に周辺地域を飛び越えてゆく。

これら両方を丹念に調べてゆけば、技術渡来の謎も解けてゆく。

そんな技術伝来の集積地が、畿内では纒向遺跡であり、渡来人・日本各地との交流の場だったのだろう。

今回の展示を見ていて、それがよくわかった気がする。

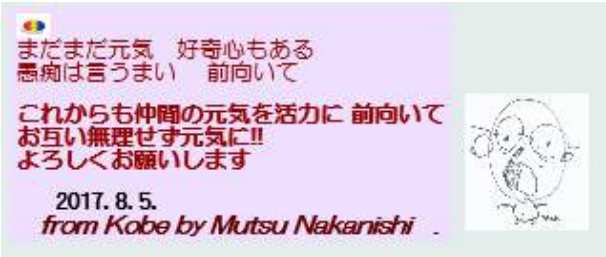
今　淡路島の海人たちの役割が畿内の初期大和王権誕生期に果たした役割が注目されている。
今まであまり取り上げられなかった海人を先進技術伝承・習得の側面から眺めることで、今まで謎とされてきたことが解けるかもしれないと。その一端をご紹介。
また、７月23日愛媛大アジア歴史講演会で、東亜大黄暁芬先生より
「古代アジア文明の十字路　ベトナム　ルイロウ遺跡では　巻向と同じ時代に　中国の郡都が置かれ、
　インドなど他地域の文物含め、当時の中国四川の王都の文化が色濃く残り、製鉄遺物も数多く出土している。
　あまりよくわからなかった東南アジア・海路の通商路が見えて来る」
との発掘調査の概要をお聞きした。　このルイロウの地は東南アジアの纏向だとおもえた。
　調査が進めば　日本との関係　製鉄技術についても　もっとはっきりするだろう。
◎ Country Walk 風来坊
毎日　デジカメ片手に気に入った景色があるとパチリぱちりとやりながら、健康 walk に精を出し、
帰るとスライド動画にしてたのしんでいます。
目新しい景色は中々取れませんが、BGM を入れてゆったり聞くのもうれしい日課に。
そんな中から、いくつかご紹介。
◎ from Kobe　８月　盛夏 2017 ひまわりの夏便り
　　ひまわりの夏 2017　平和を願って　広島原爆資料館で

◆ ひまわりのなつを夏のページに更新して

5 月の更新以降、何やかやで更新を休んでいましたが、なんとか、ずっと続けてきたひまわりの夏の便りは出したいと。
中々思うようにならず、結局ばらばらのまま、ひまわりの夏の便りを出すことになりましたが、お許しください。。
照りつける太陽に　一斉に顔を向けて立ち並ぶひまわりの姿　　そのまなざしが一斉に自分に向いていているとはっと気が付いて、　ありがとうと微笑み返す。
ひまわり畑の中にいると何度か経験するうれしいひととき。　今年も会いに出かけてきてよかったと。

この夏　特に親しい仲間も含めて、多くの仲間が、老化・介護 病気など幾多の困難にたち向かっているっていると聞く。
そんな仲間も含め、多くの人たちにも　一つでも　目に留まって 勇気づけてくれるひまわりに出会ってほしいと期待しています。
家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、
　気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している知人や
仲間のこと　そして、過酷な災害に見舞われた人たちへ
いつも　思いをはせています。「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」
お互い　前向いて Got be with you!!
また　平和の願いもまたひとしお 平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう

日差しは耐え難い酷暑　暑さに負けぬ　好奇心も健在
　前向いてと思うのですが、さすがにきつい。
オタガイ無理せず　この夏を乗り切りましょう
去来する平和への思い　家族・仲間にも思いを寄せつつ
　2017. 8. 1. ひまわりの夏 2017.　　Mutsu Nakanishi



2017 四季折々
07

四季折々 Mutsu 2017 季節の便り 2017.10.1.

2017 秋 10 月 秋便り 彼岸花の花が里を飾る秋 小さい秋を探して

相久しぶりに晴れ渡り、生駒山も遠望でき、大阪湾全体が見える また、鉄の名を持つ赤穂黒鉄山にも登りました

10月 秋便り 彼岸花の花が里を飾る秋

1. 彼岸花の咲く秋 小さな秋を探して
2. 10月 若者たちが日本の突破口を開け!! と
3. 秋の空に映える白鷺城
4. 昭和レトロの看板満載の町屋 穂の街で
5. 天ケ瀬ダム 轟音を轟かせて一斉放水
6. 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花
7. 今月のhome page 更新記事

「9 月になって」朝夕さわやかな風が吹き渡り、空は一気に秋色に 東白川台から眺める南北に延びるひよどり台の丘

真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる心地よい風をいっぱい吸い込んで
いつもの景色も違って見える 小さい秋さがして 心身共に生き返れと

2017 秋 彼岸花の花が里を飾る秋到来
色々課題も多い毎日ですが、元気に 前向いて 過ごしたい。
変わりゆく時代に しっかり目を向けて 老いを生きたいと
家族・仲間もいる 前向いて 我が道を行く
God be With You !! 2017.10.1. 神戸で Mutsu Nakanishi.

Iron Road 2017 秋便り「彼岸花の花が田園・里を飾る候 小さい秋を探して 」のホームページ更新です。
更新がままならなくなって来ましたが、元気に神戸で暮らしています。 特に目新しくはありませんが、
この夏 久しぶりに「鉄」の名がつく山と砂鉄浜を西播磨赤穂に。 そして有馬と同じ太古の含鉄強塩高温の赤湯 武庫川温泉にも訪ねた記録など久しぶりに Iron Road 関連の気になっていた場所や現地を少し訪れて記事にできました。
また、この夏から秋の Country walk 2017 朝顔アルバムほか 動画にして楽しんだ記録などをまとめ、掲載しました。

秋の夕日はつるべ落とし　同じ５時半ごろの夕方　左:9 月末　「静」・右　8 月末　「動」

夕日を眺めるのが好き　でも　なかなかうまく撮れないですが、「静」・「動」対照的ないいシーンが撮れました。

1.　2017 年 彼岸花の咲く秋　小さい秋を探して 秋便り

お彼岸の墓参りで出かけた京都　2017. 9. 19.

大原の里を彩る彼岸花 & 京都府立植物園で見た秋の七草など秋の草花

ぐずぐずしている間にゲリラ豪雨など厳しい夏もすぎ、
彼岸花が田園の畔を彩る実りの秋に。
真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる心地よい
風をいっぱい吸い込んで　いつもの景色も違って見える
小さい秋さがして心身共に生き返れと。
いかがでしょうか・・・・・・
終活・断捨離を話題にする歳になりましたが、体調も変わ
りなく１日１万歩の健康 walk 家族ともども元気。
「今でないと」との思いも強く、仲間が声かけてくれると
仲間の会・同窓会にもせっせと出かけています
まあ　先はなんとかなるやろう。

幸い家族・仲間もいる　ゆっくりと思いつくまま　気の向くままにと。

自分の健康に感謝しつつも、この夏　老齢やがんなどと闘っている仲間が急に増えて、そんな仲間のことが頭から離れない。　ただ　思いをはせることしかできませんが、笑顔での復帰を願って　God be with You!! とともに祈る。
老いゆく身を意識しつつ、変わりゆく時代にしっかり目を向けて　老いを生きたいと

2. この１０月　若者たちが日本の突破口を開け!!　と

一番の気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと。核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。
不安と焦燥の日々。今ほど　自分の立ち位置を自ら考えねばならぬ時はなし。

世界がどんどん日本を追い抜いてゆく　はっと気が付けば　知恵なしの独りぼっちか・・
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして刹那に生きる。
目先を変えればなんとでもなる。　さおさせば　仲間はずれに
そんな空気がいたるところに蔓延するこの１０月　若者たちが　日本の突破口を開け!!　と

この１０月は日本の今後の道を決める重要な選挙、おろそかにはできぬ。
今ほど日本　そして世界がおかしいと感じるときはなし。TV・スマホのごとき使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう　今　声上げねば・・・・・・。
「非正規雇用に歯止めをかけるどころか　働き方改革と称してさらに推進を図る」という。
こんな政治が格差をますます広げ、不安感をさらに増大させる。　掛け声とは裏腹に自分・お友達さえよければ の村社会がますます幅を利かしている。　東京一辺倒　働かぬ虚業優位のなせる業　行く道はドツボである。
「こんな人たちとは　違うんだ」と平然と言う政治家たちの仲間は誰なのだろうか…
今一番必要な製造業・産業の革新。新たな革新的成長分野の展開なしに日本復活の道なし。
180 度　方向を転換すべき時である。格差の増大はもう　生存を脅かすところに来ている。
これが日本の目指す高度情報社会??　町を歩けばそんな光景がここかしこ。
今立ち止まって　今の流れにストップをかけなければ・・・・・。

◎　伊弉諾景気以上の好景気?　実感に乏しいばかりか、政府の財政も未曽有の大赤字。　気前よく赤字国債奮発してとどまるところない。おかしいと思いませんか……。好景気という「益」は誰がしまい込んでいるのだろうか…
ぬるま湯の大企業経営と今の素人政府の癒着の中では改革・革新の道はない。

◎　核戦争の危機と世界が見ている日本の対米追従。　日本の知恵のなさが浮き彫り。
平和を　日々の生活を寄り添って考えてくれるのは誰なのかか・・・・・
TV・スマホのサイト蔓延の使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。

追伸: この記事を書いている間に衆議院が解散。民進党は解党して小池百合子氏の希望の党に合流。
理念も何もあったものでない。それこそ中身もよく理解せぬ中・高年世代のスマホ選挙だ。
平和憲法・憲法九条を守ってくれる勢力はどうなってしまったのか
良くも悪くも　こんな政治に見切りをつけた革新再生が必要な１０月である。
若者たちが　日本革新の突破口を開け!!　それこそ　若者の知恵・文化の塊　スマホを武器に!!　。
この夏　垣間見た若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

【2017. 8. 5. 8月掲載済】ひまわりの夏2017　平和を願って　決意も新たに!!

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

この5月はじめに広島平和記念公園・新装なった原爆爆資料館見学　決意も新た!「平和をそして国を考えよう」

3.　秋の空に映える白鷺城　故郷尼崎で進む４層天守の城復元を重ねて楽しみ

秋の空をバックに 白鷺城と呼ばれる美しさを取り戻した姫路城　2017. 8. 19.

平成の大修理　天守閣屋根瓦や壁の漆喰処理改修が完成。

私の故郷尼崎では４層の天守閣を持つ尼崎城の復元工事が着々と進む　こんな雄姿になればと楽しみです

4.　昭和レトロの看板を家全体に飾り付けた町家　西播磨赤穂の街で

西播磨赤穂の街で、昭和レトロのなつかしい看板を家中に張り付けた町家を見つけました　2017.9.10.

街中から古い個人商店が消え去って、こんな看板見るのは久しぶり。

中で何を売っているのか??? コレクターの店で　入場料がいるとこっちは現代的です。

子供のころの街の賑わいがふつふつと・・・・・　消え去ったものは賑わいだけだったのか…・

5. 天ケ瀬ダム　轟音を轟かせての一斉放水に出会いました　初めて見るすごい迫力でした

淀川水系宇治川の関西の水がめ　天ケ瀬ダムの大放水にでこわしました。　2017.8.15.

ゲリラ豪雨が続いた今年の夏　前日の琵琶湖周辺のゲリラ豪雨　一旦収まったものの再度のゲリラ豪雨に

天ケ瀬ダム６水門のうち上３門が全開され、轟音を轟かせて、一斉放水。　　すごい迫力でした

6.　神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花

7. 今月のhome page 更新記事

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 【奥播磨の中国山地から古代たたらの郷を流れ出た千種川の河口　赤穂 】 兵庫100名山 赤穂市「黒鉄山」と赤穂千種川河口walk　　2017.8.19. ―千種川 砂鉄の痕跡を探して　－
2.	【和鉄の道・Iron Road】】【地球内部にもIron Road 赤湯】　PDF File まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し　太古にルーツを持つ赤湯の秘湯 武庫川河口近くの住宅地の中の秘湯　赤湯の温泉銭湯「クア武庫川」　2017.8.28. 名湯有馬温泉と同じ泉質　太古のロマンを秘めた 含鉄-トリウム-塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)
3.	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】 京都府の東南部　宇治茶の山郷　宇治田原 奥山田の里 ハート型猪目窓が大人気の 正寿院 を訪ねる　　2017.8.15.
4.	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】【写真アルバム】 京都府立植物園 京都半日会　　2017京朝顔展　　2017.7.30. 京都府立植物園 毎夏恒例 【京朝顔展-虫の目展-虫の目が視る花の姿と彩--バオバブの花鑑賞会】
5.	【風来坊-Country Walk】【スライド動画】【写真アルバム】 2017年夏　わが家の庭の朝顔帳　2017.8.10.
6.	【From　Kobe　2017年　彼岸花の咲く秋】 *2017年秋だより　　彼岸花の咲く秋　小さい秋を探して* ◆1. またぷつぷつと　気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと ◆2. 秘湯　含鉄-ナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」 まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し太古にルーツを持つ赤湯の秘湯 ◆3. 神戸近郊で　小さな秋を探して 秋だより　秋到来を告げる彼岸花　里の秋2017 3.1 神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花 3.2 お彼岸の墓参りで出かけた京都　大原の里を彩る彼岸花 3.3 神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより　　秋の空と海

前回の更新から２ケ月　気になりながらも　ついつい整理がつかず更新できずでしたが、やっと何とか更新。

◎ Iron Road　和鉄の道　製鉄遺跡探訪

特にトピックスはありませんが、この夏以前から気にかかっていた北播磨の古代たたらの郷を流れ下る千種川の河口赤穂のかつての塩田地帯　今は港を中心に工業地帯となっている沿岸を　砂鉄の痕跡を探して歩いてきました。

赤穂の地図で、すぐそばに「鉄」の名がつく「黒鉄山」を見つけ、久しぶりに登ってきました。

また、千種川の河口にわずかですが、砂鉄を堆積する砂鉄浜を見つけることができました。

瀬戸内の素晴らしい夏の海の景色とともに和鉄の道　赤穂 walk を記事に。

また、近くでよく知る武庫川河口近くに湧き出る含鉄赤湯　マニアの間では有名とい聞く秘湯の温泉銭湯「クア武庫川」に訪ねました。久しぶりにうれしい Iron Road walk の記事が掲載できました。

◆　Iron Road を歩く　中国山地古代たたらの郷から流れ出た千種川の河口　赤穂 千種川に 砂鉄の痕跡を探して

久しぶりに名前に「鉄」のつく山　兵庫 100 名山 赤穂市「黒鉄山」と赤穂千種川河口を歩きました 2017.8.19.& 9.10..

久しぶりに歩いた鉄を育んだ川の河口の砂鉄浜　　種川河口東浜の先端　　黒船山下の人工浜?のなぎさ

古代たたらを育んだ北播磨から流れ下る千種川河口で、今も砂鉄を打ち上げ堆積する渚

写真に見える先端の小山は　沈没した外国船に千種川の運が運ぶ土砂が積もってできたとの伝承があり、赤穂の町の背後にそびえる山は黒鉄山。その山麓赤穂市有年は弥生時代から住み継がれた地方豪族の拠点集落で古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土した赤穂市有年 牟礼・井田遺跡がある赤穂は水嶼に鉄の痕跡が残る面白い街。

まだ　また何かある面白い街と

◆【地球内部にも Iron Road がある 赤湯】 武庫川河口近くの住宅地の中にある秘湯　　2017.8.28.

赤湯の天然温泉銭湯「クア武庫川」　太古のロマンを秘めた　含鉄･ナトリウム-塩化物強塩温泉(高張性･中性･高温泉)

知る人ぞ知るかけ流しの秘湯の赤湯銭湯 火山が近くにない地で沸く猛烈に塩辛い真っ赤な熱湯の不思議な秘湯温泉で有馬温泉と同じ泉質です。

最近の研究から その湯は大陸プレートに閉じ込められた600 万年前の太平洋深海の海水と判明。南海トラフで沈み込んだ大陸プレートに閉じ込められた 太平洋の海水が 600 万年もかけてこの地で噴出した鉄を含んだ強塩高温の赤湯温泉である。

以前から教えてもらいながら行けなかった温泉 期待にたがわぬ濃厚な温泉でした。

武庫川河口近くの住宅地の中にある秘湯　赤湯の天然温泉銭湯「クア武庫川」

◎ Country Walk 風来坊

毎年恒例の京都府立植物園京朝顔展と我が家の朝顔帳を今年も動画に作成して楽しみました。
また、高校生の孫娘にせがまれて行った宇治緑茶の山郷宇治田原。小さな寺のハート形の窓を通してみるお茶の山郷の景色。　期待していなかっただけにびっくり。
また、轟音を轟かせて、流れ出る関西の水がめ　天ケ瀬ダムの一斉放水にも出会えて、ラッキー。
琵琶湖宇治川のすぐ東の山間　ハード型をした宇治緑茶の山郷 宇治田原のの紹介です。
交通の便が少し悪いですが、この街に惹かれるスマホ世代の若者たちの感性にちょっぴり見直しました。

◆ ＜宇治緑茶の山郷 宇治田原　一番奥に四季折々周辺のの景色を映すハート形の窓（猪目窓）＞ 2017. 8. 15.

宇治緑茶の山郷　宇治田原　一番奥の奥山田の小さな寺に四季折々周辺の景色を映す ハート形の窓（猪目窓）があるインターネットの投稿写真から若い女性たちに大人気。　この奥深い山郷に若者たちが押し寄せ、一大ブームに。
このハート形の窓（猪目窓）がお茶の山郷の景色とマッチした落ち着いた静かな癒しの空間 本当にすごいと。
バカにしていたスマホの若者の感性　すごい街おこしになっています。　年寄りにも心地よい山里の空間で

<2017 朝顔 毎年夏の朝を楽しくしてくれる朝顔>2017.7.30.
.恒例の京都半日会の京朝顔展と我が家の朝顔帳をスライド動画にして楽しんでいます。

また、家内の友人から「虫の目展」も開催中と案内していただきました。
紫外線や青がよく見え、赤がよく見えないという虫の目の世界　どんな展示なのだろうか？ と興味津々
すがすがしい夏の一日の一コマを感じてていただければ……

◎ from Kobe　　10月　彼岸花が里を飾る秋だより　　小さな秋を探して

この 10 月　若者たちが日本の突破口を開け!! と

バタバタしている間に彼岸花　世界は核戦争の恐怖府現実に。そんな中でのの総選挙今頭にあることをぶつ物と。
彼岸花の里のの景色となんやかや　ごちゃまぜです
でもこの 10 月は日本の今後の道を決める重要な選挙、おろそかにはできぬと若者たちにエールを送. る。

****

◆2017 秋 10 月　秋便り◆　を更新して

更新がままならなくなって９月はパスしてしまいましたが、 なんとか「10 月　2017 秋便り」をお届けできました。
あれも　これもとまとまらず、積み残しや消化不良気味のまま、 長々のてんこ盛りの便りになってしまいました。
スライド動画にして、画像を眺めながら BGM 聞くのが楽しみで、 大容量サイズになっています。お許しください。
やっと安定な天候になったと思ったら、世界は核戦争の恐怖に。何とか先に希望が持てる社会にになってほしいもの。
１０月の選挙がそんな突破口になってくれないか…。
激変は好みませんが、今回ばかりは革新・若いクリーンなニューリーダーの誕生を期待したい。
この９月山形にいる仲間から　毎日仰ぎ見る鳥海山の平穏を詠んだ素晴らしい短歌を送ってくれました。

幾度（いくたび）の岩屑なだれ重ねこし 鳥海山の稜線清（すが）し．　．
稜線の美（は）しき鳥海にいつか来む 山体崩壊おだやかにあれ
鳥海の水に護られ幾千年 出土の漆器は朱（あけ）を保てり

詠み人　鳥海山麓 物見峠の住人　大園智哉さん

縄文時代から住み継がれてきた故郷 鳥海山山麓を思う心情がにじみ出た短歌に縄文の穏やかな暮らしをイメージしつつ、憧れの山　登りたいなぁ…と。 なにはともあれ、１０月　しっかり行く道を見定めねばと。

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、
気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している
知人や 仲間のことそして、過酷な災害に見舞われた人たち。
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」
また　今　平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう
お互い　前向いて ***Got be with you!!***

2017 四季折々
08

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り　2017. 11. 15.

<2017秋11月　　秋便り 街も野山も紅葉が彩る秋 >

11月　秋便り < 街も野山も紅葉が彩る秋

1. 11月秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋
2. 神戸勝手気ままな毎日 walk　紅葉
   西神戸の小さい秋　須磨　横尾道　のじぎくの丘
3. 横尾山の北斜面を真っ白にする兵庫県花「野路菊」
4. 天空を行く登山鉄道　神戸電鉄
5. 老いを元気に　高齢期の幸せづくり
   家森幸雄先生の健康講演と桂福丸さんの落語で
6　今月の home page 更新記事

1.　2017年　11月　　街も野山も紅葉が彩る秋　　秋便り

紅葉した街中を子供たちが元気に駆けてゆく　2017.11.9　妙法寺&名谷

１０月になってもすっきりとした秋晴れのない不順な天候が続く中、10月２２日・２９日と二つの台風が神戸を通過。特に台風２１号は最大瞬間風速45.9m/sの突風が吹き荒れ、今までなかったのですが、我が家もぼろ家も突風が吹くたびに揺れ動きました。

幸い時間が短かったこともあり、幸い神戸ではたいしたことなかったのですが、地域に避難勧告が出て ゴ-ゴ-と風雨のすさまじい音に「経験したことのない」の表現はこんなことか・・・といい経験でした。

でも　地球温暖化の危険をまざまざと感じた一日でした。

そして、月が替わると一騎に冷たい風が吹き始め　街路樹も真っ赤になり、季節も巷も猛スピードで駆けてゆく。

そんな中、毎日、びっくりするニュースが次々と。

日本の先行き・日常生活の異変に何か変ときづきながらも、変えられなかった衆議院選挙結果。

良くも悪くも本当に大変な２０１７年秋に。

１１月更新をパスするつもりでしたが、やっぱりこの激動の２０１７秋を記録しておこうと更新へ。
なかなかうまく進まず、結局１１月１５日更新に。どこかで　またいつか　みなおすかもしれないなぁ・・・・と
自分のための記録ですが、どこか　眼にとめていただけることがあれば・・・・・・・・・・

１１月上旬　街やの山が真っ赤に彩られる中、須磨アルプス横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして
兵庫の県花「野路菊」の花が咲きました。
一本の茎から四方に手を伸ばすかのよう沢山の白い小さな花をつけ、栽培地一面を真っ白にする。
野菊とも見間違われることも多いが、「真実」の花言葉を持つ山端や川縁や里でそっと咲いている地味な花。
兵庫ではかつてごく普通にみられたこともあって、兵庫県の花となり、のじぎく賞とこの花を冠した賞もある。
兵庫県六甲山系が自生地の東限で東日本にはない。

西六甲須磨アルプス　妙法寺 横尾山北山腹
のじぎくの丘で　2017.11.15.

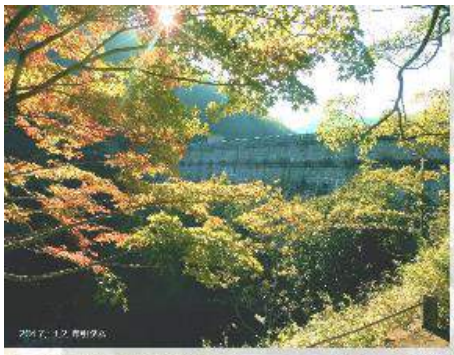
群生して咲き誇ると純白の帯になり、豪華や純白の強さを感じる人も多い。今年特に花が多く一面真っ白で素晴らしい。
この秋　いろいろ思い浮かぶこと多く、横尾道　のじきくの丘のてっぺんに登り、周囲を見渡しながら、小１時間ほど
眺めていましたが、心晴れやか　すっきりとした気分に。
今一度　平和の考え方を見直そう。
先月にも若者たちへ応援メッセージを届けましたが、
再度　若者たちが日本の突破口を開け!!　とエールを送る

色々課題も多い毎日ですが、家族・仲間もいる 変わりゆく時代に　しっかり眼を開き、　ただひたすら　前向いて　我が道を行く　God be With Us !!
街も野山も紅葉が彩る真っ青な秋の空
心地よい風をいっぱい吸い込んでいつもの景色も違って見える　　心身共に生き返れと
　　2017.11.15.　深まる秋神戸で　Mutsu Nakanishi

2.　神戸勝手気ままな毎日 walk　西神戸の小さい秋　　紅葉

一雨ごとに、急に寒くなって　今年はちょっと色づきが早いよう　神戸布引谷ほかの紅葉

一日一日の変化が楽しい秋景色　行方定めぬ毎日 walk にはまり込んでいます



夕日をながめながら　須磨　西六甲縦走路から横尾道におりて　2017.11.1.夕

秋の夕日はつるべ落とし 夕日を眺めるのが好き
でも　なかなかうまく撮れｊません。
明石大橋に沈む夕日を狙いに行くのですが、
日没まで辛抱たまらずで山を下り、
帰りにとれた須磨の日没写真です。
２０分まてば・・・・・ですが、なかなか撮れず。
また、挑戦です

3. 横尾山の北斜面を真っ白にする兵庫県花 「野路菊」》

2017.11.15. 横尾山の横尾道 野路菊の丘で

周辺の街や野山が真っ赤に色づく頃　小さな菊がびっしり隙間なく咲き始めました
今秋はぜひこの白い小さな花を紹介したいと

ひと枝に白い可憐な花を沢山つけ、群生するので見た目が豪華な小菊
西日本にしか自生せず、兵庫、広島県の瀬戸内沿岸部に多く自生する貴重な花。
野菊は一枝に花が一つで、群生して咲くのじぎくの豪華さにはおよばない。
特に昔から、姫路地方には自生地が多い。
自生地の最も東限とよばれるのが六甲山系で、須磨アルプスの横尾山では
もう5年以上になるでしょうか・・・・・地元の森林ボランティアの人たちによる
熱心な保護栽培活動で、ここ数年　山腹全面を真っ白にして、
小さな野地菊の花がびっしり隙間なく咲いています。
野路菊が兵庫県花と知っている人は多いのですが、
地元でも、横尾山の山腹に群生地(保護栽培地)があることをまだ、知らぬ人が多い。

私にとっては四季折々　毎日walkの散歩コース。咲きだすのが楽しみでした。
野路菊の丘からは明石海峡・西六甲の山々そして　西神戸のニュータウンの展
望もまた素晴らしい。満開になるのはこれから。
須磨離宮や西六甲縦走路ハイクの折にはぜひお立ち寄りください。

西六甲須磨アルプス　横尾山北山腹　のじぎくの丘で　2017.11.15.

4.　天空を行く登山鉄道　神戸電鉄

神戸新聞に「神戸電鉄って「登山鉄道」？「全国登山鉄道‰(パーミル)会」マーク前面に」と

１０月の末　神戸新聞に上記のような記事が掲載された。
？ではなく、常々登山鉄道と思っています。谷筋に多くの人が住んでいるので、観光とは言わないが、天空を行く路線です。
登山鉄道パーミル会とは　「観光地が沿線にあり、かつ登山鉄道として急な勾配の山岳部を走る路線を有している」という点で共通している叡山電車・神戸電鉄・南海電鉄・大井川鐵道・富士急行・箱根登山鉄道の鉄道６社の会。

神戸新開地から北へ六甲の山を越えて、有馬温泉や三田をごく普通の４両連結の電車がむすぶ。
新開地・湊川の地下駅を出るといきなり、丸山の谷の崖の縁を鵯越駅へ崖下を覗き込みながら、急勾配で登る。
そこからは菊水山の山中を鈴蘭台駅へ　そして有馬街道が走る谷筋をくだってゆく。
ちょうど南西にある高取山から急こう配の丸山の谷を鵯越駅へ上ってゆく写真を撮っていましたのでご紹介。
神戸の街・新開地から１０分ほど電車から味わえる六甲の天空　また　そのまま紅葉の山間を楽しみながら有馬温泉へ向かうのもよし。おすすめです。

急勾配の崖の縁の線路を鵯越駅へ丸山の谷を登ってゆく神戸電鉄　南西にある高取山より
左手後方に菊水山・鍋蓋山　右手後方に摩耶山　　電車は鵯越からさらに奥へこれらの山々の裏へ回り込んでゆく

5.　老いを元気に　高齢期の幸せづくり　2017.11.11.　名谷パティオ大ホール

カスピ海ヨーグルトの家森幸雄先生の健康講演の後は　桂福丸さんの落語で

健康ひょうご21 県民運動　「食事はバランス ごはん 大豆と減塩で元気な兵庫」
落語の効用　　落語を聞きながら３０分笑うと １日１万歩の健康運動　その方が楽しいよ

近くの名谷をパティオを歩いていて、老人施設法人が主催する健康講演会のポスターに見つけた。
始まってもう７年を越えて毎回参加するパルモア寄席の大阪落語の中堅桂福丸さんの名前が大きく乗っている。
高齢者向けカスピ海ヨーグルトで有名な家森幸男先生の長寿の秘密の講演の後、約１時間を越える落語と書かれている。

若手落語家から中堅になり、創作落語や人情噺などの古典落語、そしてクラシック音楽他
とジャンルとのコラボなど精力的にジャンル拡大に取り組み、東京進出や独演会もはじまり、
ますます油が乗っている福丸さんである。
でも、高齢者ばかりの集まりで、長寿の講演を聞く固い話の後での落語。しかも時間近くも…・
「年寄りに長いすじの話　あかんで・・・・・・まくら　どないするのやろか」と興味津々。

毎日ヨーグルト飲んで健康 walk に精を出していることもあって、家森先生の話もちょっとは興味あり。
それにもまして、「年寄りばかりの固い場で　福丸さん１時間半近くももどないして場を作るのだろうか…」
ごく近くに来てくれた福丸さん　危機に行かねばなるまいと野次馬根性まるだしで行きました。
会場は予想通り、年寄りで満員。
定刻通り家森先生の「長寿の秘訣」の講演がはじまる。
「減塩実行 大豆に青魚食べて　カスピ海ヨーグルトの長寿食。そして長寿のスイッチ入れる健康運動」

世界各国で調べた実績を示しながら、明るく実に明快に長寿の秘訣を講演。
ぐるりを見渡すとみんなメモを取っている。
私も引き込まれて次々写しだされる slide に　興味津々でした。みいりました。

講演の後　老人施設法人の人の話と休憩があって、いよいよ福丸さんの高座
家森先生の長寿講話を受けて「落語で３０分笑うと １日１万歩の健康運動　その方が楽しいよ」と落語の効用をまくらに 次から次へと聞き手を巻き込みながら、小噺とダジャレ噺の１０数連発。その構成が実に楽しい。
落ちの意外性に思わず引き込まれ、次から次へと笑いが続き、会場が和んでゆく。
こんだけダジャレ噺が続くとだれるのですが、さすがプロ。落語健康実践講話?そのものだ。
そして、笑いの絶えぬ中で「時うどん」の一席へ。
こんな落語の入りもある。うれしい福丸さんの一席。
固い講演会ポスターの案内とはうらはら、家森先生・福丸さんのうれしい健康実践術が聞けた会でした。
次のパルモア寄席は　年末の１２月２７日。楽しみにしています。

【1 日 8000 歩　軽い汗かき 30 分の健康 Walk】

有酸素運動は脂肪を燃焼させることから、脂質異常症（高脂血症）・高血圧・糖尿病など肥満原因となる
生活習慣病・骨密度低下の骨粗そう症を予防して長寿スイッチを入れるのに効果
老いを感じる歳になって、家森幸男先生の 「食で作る長寿力」　興味深く、要旨添付　ご参考まで

おもしろセミナー　高齢期の幸せづくり
家森幸男先生講演　「食で作る長寿力」要旨　　2017.11.11.　名谷パティオ大ホール

「まごはやさしいよ」ということばを御存知でしょうか?
ま→豆（大豆）　ご→胡麻　は→わかめなど海藻類　や→野菜　さ→魚　し→しいたけなどきのこ類
い→芋類　よ→ヨーグルト」の初めの文字をとったもので、健康長寿の食べ物だという。

長寿のためには脳卒中や心筋梗塞などがの血管の病気を予防するこにとが重要で、
コメを主食として、コレステロールを下げると共に肥満を防止して
上記の健康長寿の食べものを意識して採ることが大切だという。

脳卒中は塩分の過剰摂取で、発病危険が早くなるが、
塩の害を打消す蛋白質、ミネラル、食物繊維が脳卒中を予防することができる。
そんな食べ物が、健康長寿の食べ物だという。

また、、血管の病気で、脳卒中よりも早く起こってくる病気は心筋梗塞。
日本人女性は世界の先進国の中で最も心筋梗塞の発生率が低く、フランスがそれに次ぐ。
調べてみると、コレステロール値と一番関係しているが、コレステロールだけが悪いだけではなく、
それを打ち消すような因子をどれだけ摂っているかということも大切だということが判った。
コレステロール値が高くても　抗酸化栄養素である赤ワイン、野菜・果物をしっかり摂っていると
心筋梗塞になりにくいという結論がでている。
そして「大豆と魚を採るのが一番」だと判ったといい、
心筋梗塞防止にも健康長寿の食べものを意識して採ることが大切という

世界中の国々を調査、研究した結果、上記の食品がいかに人間の健康・長寿に大切かが証明されたと
具体的な検証例を示しながら、明るく、かつ明快に長寿の秘訣をはなされた。

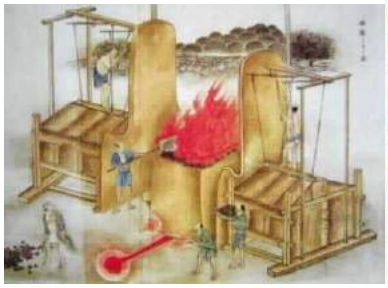
家森幸雄先生といえば、「カスピ海ヨーグルト」　　そのねばねば成分　粘性多糖体が、免疫細胞からの、
インターフェロンの分泌を促進するのではないか？　と言われ、ガンの予防に有効という。
健康長寿の食べ物「まごはやさしいよ」と「よ」を付け加えた理由と聞く。
そして、長寿にはさらに　歳をとっても、軽く汗ばむぐらいの適度な運動を心がけることを奨める。

「歳をとっても　健康長寿の食べものを意識して採り、軽く汗ばむぐらいの運動をこころがける」
これが長寿の秘訣と。

{長寿のための６ヵ条}

第1条　魚や肉をバランスよく、(しかも内臓まで食べる)
第2条　大豆などの豆類やナッツ類を摂る
第3条　野菜、くだものをたっぷり食べ、海草も利用する
第4条　乳製品を積極的に摂る
第5条　動物性脂肪は摂り過ぎない
第6条　過剰な塩分は寿命を縮める

6.　今月のhome page 更新記事



１１月は更新バスの予定でしたが、急速に移り行く時節に１１月１５日更新しました。

更新がままならなくなって来ましたが、元気に神戸で暮らしています。
11 月になって、町が紅葉して、　雰囲気が一変　やっぱり季節の便り　お届けせねば・・・・・・・・と。
特に目新しくはありませんが、もう　ちょっと時期が過ぎましたが、　毎年訪れる「東播磨 2017 年コスモスの秋」
一度じっくり歩きたかった「大阪港の安治川・尻無川・木津川の川筋に今も残る渡船場・渡し」
この２件を photo スライドで記録。この秋、出かけた２つの特別展についてもご紹介
また勝手気ままな毎日 walk で興味をひかれた神戸周辺の秋景色
そして　この秋頭をよぎった世相に対するブツブツも。

1.	【和鉄の道・Iron Road】【 Pdf file】 2017秋 今右衛門の色鍋島のプラチナ釉 & 縄文のビーナス 1.兵庫県陶芸美術館特別展「今右衛門の色鍋島　煌めく人間国宝のわざと美、そのルーツ展」 2.京都国立博物館　特別展「国宝展」久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに出会ってきました
2.	【和鉄の道・Iron Road】】【記録Photoスライド動画】【写真アルバム】 古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡しwalk　2017.10.27
3.	【風来坊・Country Walk】　【Photo Album】 ２０１７ 実りの秋 東播磨のコスモス畑　2017.10.11 加古川中流西岸に広がる　志方 & 小野きすみの里のコスモス・蕎麦畑 今年も東播磨　実りの秋の田園を飾るコスモス・ソバの花に出会えました
4.	【風来坊・Country Walk】　【Iron Road 転載】 2017秋 今右衛門の色鍋島のプラチナ釉 & 縄文のビーナス 1.兵庫県陶芸美術館特別展「今右衛門の色鍋島　煌めく人間国宝のわざと美、そのルーツ展」 2.京都国立博物館　特別展「国宝展」久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに出会ってきました
5.	【風来坊・Country Walk】【Iron Road 転載】【スライド動画】【写真アルバム】 【記録Photoスライド動画】 古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡しwalk　2017.10.27
6.	【From Kobe 2017年１１月秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　】 ■ 1. １１月　秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　神戸須磨界隈 ■ 2. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ　世界流と日本流 技術立国日本がどんどん取り残されてゆく　国際規格ISOをどうとらえるのか ■ 3.「今に生きる縄文」そんな思いで出会った久しぶりの縄文のビーナス・女神たちに

1．2017秋 今右衛門の色鍋島のプラチナ釉 & 縄文のビーナス

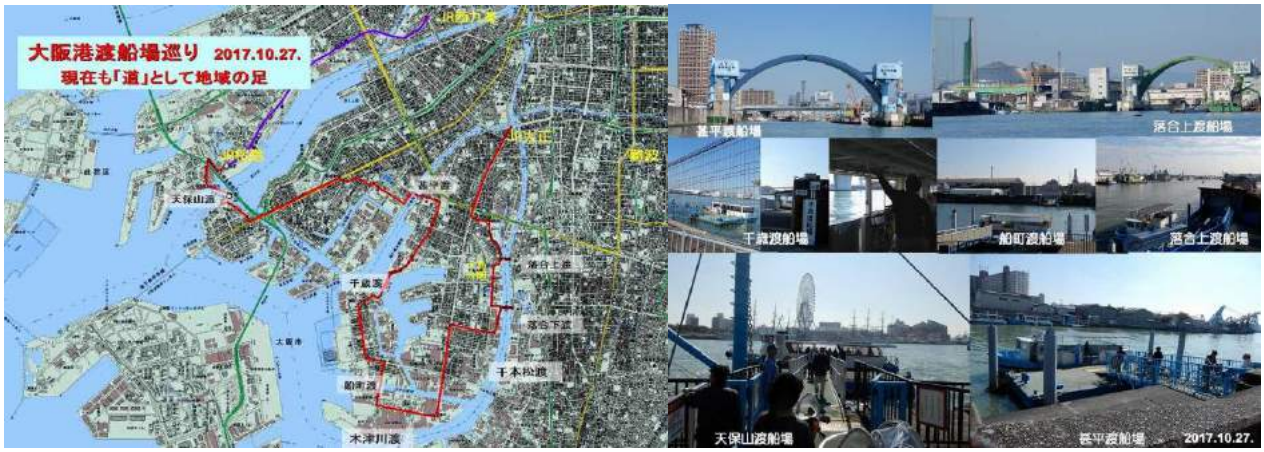
２０１７年秋　今年の秋の展覧会にも　いくつか足を運びました

1. 兵庫県陶芸美術館特別展「今右衛門の色鍋島　煌めく人間国宝のわざと美、そのルーツ展
2. 京都国立博物館　特別展「国宝展」久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに出会ってきました

有田焼　今右衛門窯　14代今右衛門が編み出した金属「プラチナ」釉の作品は　青と白を基調とした絵柄の中で、
金属「プラチナ」釉で緻密に描きこまれた絵柄が光沢を放ち輝き、見る方向で逐次変化する。
私にとっては「金属の持つ魅力」を呼び起こしてくれたうれしい作品でした。

京都国立博物館2017秋の特別展「国宝展」で縄文のビーナスや女神の土偶がそろって展示されている
人類が絶滅の危機を乗り越えてこれたエンジンは「相手を思う心」にあった。そんな証が日本の縄文
世界に類例がない約１万年の長きにわたって途絶えることなく永続した日本の縄文
厳しい環境の中にあって　そんな平和なくらしの象徴が　縄文のビーナス・縄文の女神
世界の平和が一番脅かされている時代の今
こんな時代だからこそ「日本人の心の故郷　縄文」に眼を向けてほしいと

2.　古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡しwalk　2017.10.27



【1】**安治川渡船場　大阪港の北西端　此花区の桜島から南の港区天保山へ安治川を渡る**
大阪港の渡し巡りのWALK　快晴になった１０月２７日の朝　神戸を出て阪神電車なんば線に乗り、
スタートに決めたJR西九条駅へ。そこから、JR夢咲線に乗り換えて桜島へ。

【2】**明治から昭和　外航船が接岸できる海港 埋め立てで建設された大阪港 大阪築港「天保山」**
開港１５０年記念停泊中の日本丸・海王丸に出会え、
また、かつて日本一低い山として国土地理院の地図に掲載された天保山も健在

【3】**天保山から港大通りを北へ　港区中央の街を歩いて朝潮橋から東へ尻無川を渡る甚平渡船場へ**

【4】**尻無川の甚平渡船場　尻無川を東に渡って大正区北恩加島へ**
渡船場から大正区の町中 を南に抜けて　北恩加島の南西端　千歳橋の袂　千歳渡船場へ

【5】**千歳渡船場 & 千歳橋　千歳渡船場横から南の鶴町へ安治川河口を渡る大きな千歳橋の歩道を歩く**
非常に高い場所を渡る橋　生活道路として使う困難さの体験と大阪港の内向を高所から眺める

【6】**千歳渡船場から尻無川の河口・大阪港大正内港を南の鶴町へ渡り、さらに南へ渡る船町渡船場へ**
尻無川河口　大阪港の内港(北港)を鶴町へ渡り、街を南へ歩いて、木津川運河を南の船町へ渡る船町渡船場へ

【7】**船町渡船場　鶴町の南側 木津川運河沿いの船町渡船場から、北に戻り、東の木津川沿岸へ**
大阪港(北港)の最南端　工業地帯　鉄の町 船町に渡り、西船町からバスで大正区の中央へ戻り、木津川川沿岸へ

【8】**木津川を東の市街地西成区へ渡る落合下・落合上渡船場(渡船往復)**
大正区の中央　平尾のバス停で降りて、大阪港の一番東側を流れる木津川へ　落合下・落合上渡船場の渡船を往復
木津川沿岸は内港の心臓部　北の尻無川との合流点大正橋まで、多くのはしけ・台船・小型船が接岸　活気ある川筋の港風景

【9】**西の大正通りへ戻り、泉尾のバス停からJR大正駅へ出て　大阪港の渡しwalkを終わる**

3.　２０１７ 実りの秋 東播磨のコスモス畑　2017.10.11.

加古川中流西岸に広がる　志方 & 小野きすみの里のコスモス・蕎麦畑
今年も東播磨　実りの秋の田園を飾るコスモス・ソバの花に出会えました

****

2017秋 11月　秋便り ◆　を更新して

わけの分からぬ混乱・変革の時代。日本はどこへ行くのか…… 何か　ホームページに書き残しておきたい。
そして、この１０月逝ってしまった親しい仲間のことも。
また、やっと実現した大阪港　港の渡し巡りのことも。
　そして　出会った河島英五が歌う「大阪の歌」仲間のことや昔のことを思い浮かべながら、
　スライド動画「大阪港の渡し巡り」のBGMに。 勝手な私的なページばかりですみません。
先日NHKの世界遺産「宗像大社」の番組を見ていたら、
朝鮮半島からの日本への鉄素材供給の道として「Iron Road」の言葉が何度か使われていました。
「和鉄の道・Iron Road」のページを開設して２０年弱 「Iron Road」の言葉が認知され始めたと嬉しい。
本年もあと１ケ月半　ますます寒くなる中　気ぜわしい時期を迎えますが、健康に留意されますよう。

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、
気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している
知人や仲間のそして、過酷な災害に見舞われた人たちへ。
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」

また　今　平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう
お互い　前向いて *Got be with you!!*

2017 四季折々
09

四季折々 Mutsu　2017　季節の便り

１２月 *Merry Christmas!!* 2017 年師走　本年最後の HP 更新の便り

北風小僧にまけぬよう元気に前向いて!!　.2017.12.15.

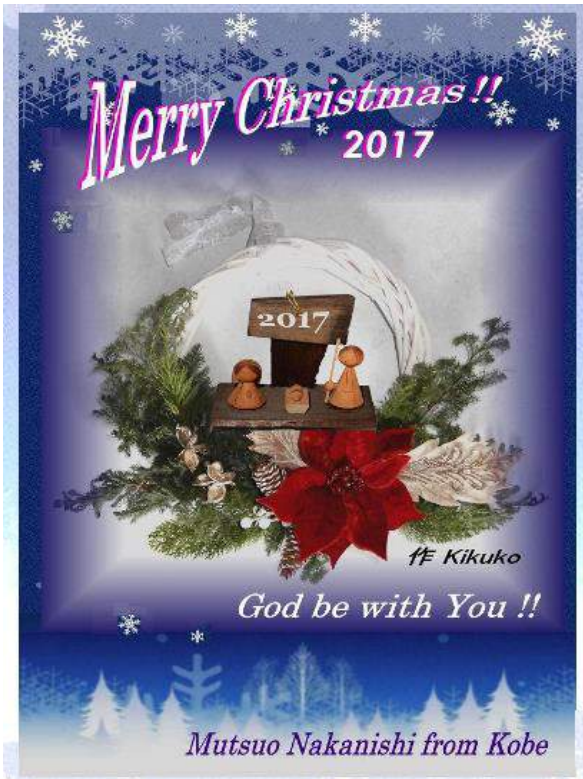
12月　Merry Christmas!!　2017 年師走

1. 2017 年 Merry Christmas!!　１2月 師走
2. 2017 年和鉄の道を振り返って
3. 師走　盛りは過ぎていましたが、京都の紅葉も
4. 今月の home page 更新記事

冷たい風が吹き始めた師走の午後　照り輝く須磨の海をいくつも船が海峡を抜けてゆく

北風小僧にまけぬよう　元気に前向いて!!

２０１７年１２月　クリスマスの飾りつけの中　神戸三宮の街も　華やいだ雰囲気に　2017.12.5.



Merry Chrismas!!　クリスマス　おめでとう

クリスマスが 沢山の笑い声と暖かい友情 そして、
愛を運んで来てくれますように。
そして、それがずっと続きますように

神戸では　ルミナリエの灯がともりました
ルミナリエの光の環に平和な暮らしを託して
Got be with You!!

2017.12.15.　from Kobe　by Mutsu Nakanishi

２０１７年１２月　北野異人館通りには　恒例の世相サンタなど　いくつもサンタが飾り付けられました　2017.12.5.

神戸ではルミナリエの灯がともりました

地球環境の変化がわがもたらす激変自然災害がわが身にも迫りくる。
また、今ほど戦争・核の脅威を感じる時はなし。
また、猛烈に格差が広がる不安な社会　取り残されまいとの思いも強い
激動の時代をどう身を処したらいいのか・・・・・

はっと気が付くルミナリエの灯のありがたさ
平和な生活　ともに生きるありがたさを かみしめ　心新た

2017.12.11.　2017年ルミナリエ

2017.12.11. 2017年ルミナリエ

2017.12.11. 2017年ルミナリエ

ルミナリエの光の輪にに平和な暮らしを託して　　今年も多くの笑顔に出会えました

神戸淡路大震災から23年　震災を経験していない若者が増え、
震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなってきましたが、
でも、真っ暗な中に　ルミナリエの光の灯がともった時の感動は忘れない。
「神戸が一つになれた希望の灯　これは忘れまい」

このルミナリエの光の灯も　今存続の危機に直面してている。
「鎮魂から未来へ　ともに生きる喜びをつなぐ灯」へ

この神戸の光の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶とともに
「時空を超えて　ともに生きる喜び」を語りつなぎたい。

２０１７．１２月　ルミナリエの光の環に平和な暮らしを託して

by Mutsu Nakanishi

2017.12.11. JR三宮駅

1. 12月師走　Merry Chrismas!!　クリスマス　おめでとう

クリスマスが 沢山の笑い声と暖かい友情 そして、愛を運んで来てくれますように。
そして、それがずっと続きますように。

ルミナリエも始まり、クリスマスの装いをした街に華やいだ声があふれ、神戸の街も師走のムードに

振り返ってみると　あっという間の1年　色々気にかけていただき　ありがとうございました 。
おかげで　家族ともども元気に暮らしています

色々あった1年ですが、まだまだ　好奇心もある

これからも　仲間の元気を活力に 前向いてと
お互い無理せず元気に　よろしくお願いします

でも歳をとるとともに　スピードについてゆけず、
親しい仲間の訃報が次々と続き、
今秋は落ち込んでいましたが、
やっと気持ちもうわむきに・・・

神共にいまして、前向いて　我が道を行くと
気持ちを奮い立たせています

God be with You!!
Mutsu Nakanishi from Kobe

2.　２０１７年　和鉄の道を振り返って

「和鉄の道・Iron Road」・「風来坊・Country Walk」「四季折々・From Kobe」を眺めて

2017年１年間　ホームページ更新１０回の自分勝手な勝手な掲載記事に、お付き合いいただき
本当にありがとうございました。掲載記事数は合計38件になりました。

和鉄の道・Iron Road :10件　風来坊・Country Walk :18件　四季折・from Kobe :10件

迫りくる老化に頭も回らず、文章も書けずで、挫折しかけながらの１年。
奇心に任せて　今年はデジカメに万歩計を加えて、日帰り健康walkをかねての神戸近郊風来坊。
「鉄」をキーワードに四季折々　近郊の山里・街歩き　色々教えていただきながら　続けることができました。
気象変動・地球活動の活発化に加えて、世相は変革・混乱の時代の入ったと感じながら、逝ってしまった仲間や老化・病気と戦う仲間を案じつつ、 老いゆくわが身の立ち位置をも強く意識した年でもありました。
自己満足でしょうが、歩いた道をたどるデジカメ写真をスライド動画にして　ゆっくり一人楽しむ時間ももて、
ストレスも軽減されたのか、肥満解消　健康検査的にはうれしい正常値に。
一年のしめくくり　今年１年　掲載した「2017年 和鉄の道・Iron Road」を振り返って　眺めてみました。

1. 和鉄の道•Iron Road　本年のトピックス

◎ 愛媛大学東アジア古代鉄文化センター設立１０年、古代鉄研究のナショナルセンターのさらなる展開スタート

「鉄の起源&ユーラシア大陸のMetal Rood 探求」の一年の成果レビューをかねて毎年１２月に愛媛大学で開催される国際シンポジュウム。本年第１０回目を迎え「文明と金属器　-普及と-その過程」が開催された。
世界文明の先進地であり、金属器発祥の地でもある西アジアでの国際連携による取組の第一歩として、金属器・鉄器の源流　鉱物資源の豊富な文明の先進地　西アジアにおける「石器→銅器・青銅器→鉄器への金属器の普及とその過程」のテーマで最前線で活躍中の専門家たちのレビューと相互討論が開催され、その聴講要旨を取りまとめました。

日本の研究者たちの活躍で従来の常識が次々と覆る西アジアの様相

専門家たちのレビューと相互討論から、金属器・鉄器が誕生し、普及してゆく実像が次々と浮かび上がってくる。今まで西アジアとひとくくりでしか知らなかった文明の先進地　ヒッタイトのアナトリア　銅の大生産地 東地中海沿岸エヴァント・パレスチナ　そしてエジプト・メソポタミア　それぞれが、違う様相をしめしながら、交易の広いネットワークで、支えあう。 そんな中で、銅器・鉄器が生まれ、利器へと展開し、世界へ伝播すしてゆく。
まったく知らなかった展開にびっくり

注目の愛媛大古代鉄研究所長村上恭通教授の鉄の起源説

「ヒッタイト以前に東地中海沿岸のレヴァント・パレスチナで、銅生産の副産物として人工鉄が誕生」

さらなる具体的な調査研究の進捗が楽しみでしたが、成果はまだこれから。
これからさらにどんな新しい展開があるのか　楽しみな西アジアでの共同連携の始まりです。

- 聴講資料　第１０回 愛媛大学 東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム
  「文明と金属器　－ 普及とその過程 －」　聴講記録　　by Mutsu Nakanishi　2017.11.25.
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/iron13/1712ironroadsympo.pdf

◎　国内の製鉄関連遺跡探訪

淡路島の弥生時代の鉄器工房を有する山間地集落群の拠点集落 舟木遺跡

古代製鉄の奥播磨～瀬戸内へ流れ下り、河口に広大な塩田地帯を作り、赤穂の街を作った千種川河口

淡路島北部丘陵に出現した山間地集落群(2015　淡路市教委伊藤講演資料より)

昨年、国生神話の出雲・淡路は強い結びつきを示す松帆銅鐸で沸いた淡路島で、本年２月　最古の鉄器生産工房村五斗長垣内遺跡のすぐ近くの山間地で、五斗長垣内遺跡をしのぐ鉄器工房を有する山間地集落群の拠点集落舟木遺跡が出土。 この地周辺は野島海人の根拠地でもあり、淡路島が日本の国造りの始まりに果たした役割に注目が集まっている。 また、舟木遺跡を中心とした山間地集落群は生産工房の集落群の性格が強く、従来述べられてきた戦争に備えた高地性集落とは性格が異なっており、弥生の高地性集落の視点を変えるかもしれぬ。
自宅からは明石海峡をはさんで、すぐ南　現地見学に行こうと思いながら、まだ行けずにいる。

Iron Road を歩く　千種川の河口　赤穂　鉄の名の付く黒鉄山・千種川河口東浜唐船山の渚に砂鉄を見つける
古代製鉄の奥播磨～瀬戸内へ流れ下り、河口に広大な塩田地帯を作り、赤穂の街を作った千種川河口 膨大な砂の量

とともに砂鉄が流れ下り、河口には砂鉄浜があったはずですが、埋め立てられ他工業地帯にその痕跡は見られず。
でも、千種川河口東浜の渚で、すこしですが砂鉄の体積を見つけました。
また、赤穂の町の北西に兵庫 100 名山「鉄の名がつく山・黒鉄山」にも登り、瀬戸内の千種川河口の街赤穂を眺めました。
このほか、いろいろな姿を見せる現代の鉄にも出会いあえ、この１年色々思いを巡らしながらのうれしい「和鉄の道」。
お暇な時にでも　下記から本年の掲載記事ご覧ください。

◎　本年の和鉄の道　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/iron17list.htm

2. 風来坊・Country Walk 本年のトピックス

本年も私の住む神戸を中心とした近郊の里を季節折々訪ねる相も変らぬ花便り・近郊ハイクの楽しみに、本年から始めた肥満解消の一日 8000 歩健康 walk の過程で見つけた神戸須磨界隈の四季の景色も春 梅・カタクリに始まり、菜の花・桜　そして石楠花・バラへ　夏はクリンソウ・アジサイ・ひまわりそして　京朝顔・京都府立植物園のバオバブを訪ねるのも定番に。秋は黄金色 Country Walk に輝く播磨の田園とヒガンバナから紅葉等々。
.毎年同じような景色ばかりで、新しい情報が提供できずすが、自分的には季節を楽しむうれしい Walking。
そんな中で、私にとっては新しい Country Walk が付け加わりました。

８月　京都府の東南部宇治茶の山郷 宇治田原 奥山田の里　ハート型猪目窓が大人気の 正寿院 を訪ねる
11 月　古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡し

宇治茶の山郷 の自然がハート型の猪目窓から見える景色など孫娘が逝こうといわなければ、見られぬ景色。
またこの walk で関西の水がめ、宇治川天ケ瀬ダムから豪快に一斉放水される姿を初めて眺められたのにも感激。

また、親父の記憶が残る港区・大正区の木津川沿岸大阪北港今も現役の渡しを巡る walk にも感激。
このスライド整理で　河島英五が歌う「大阪の歌」に出会えたのもうれしい。
私の故郷尼崎・親父の勤め先大阪大正を重ねて　元気の出る歌です

【◆ インターネットより 映像詩　河島英五が歌う「大阪の歌」
http://www.dailymotion.com/video/x5p059n
【◆風来坊　Country　古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡し walk】
http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/iron13/1711osakawatashi00.htm

◎　本年の風来坊　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/walk17list.htm

3. 四季折々・Monthly の便り from Kobe　本年のトピックス

「平和をそして国を考えよう」 2017

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

去来する平和への思い

家族・仲間に思いを寄せつつ平和の願いもまたひとしお
平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう

日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい

北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代
世界に類のない日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」

ホームページ更新時　いつも　ふと思う時代の流れから取り残されている疎外感・・・・・・・
でも　愚痴はいうまいと。頭にあるのは「平和」・「穏やかな暮らし」のこと
「おもてなし」がビジネス用語としてとらえられる薄っぺらな情報社会からの脱却に一度　耳を傾けてほしいと。
傲慢・独りよがりで、アメリカ追従の仲間政治続く日本
技術立国日本がもろくも崩れ行く中で、また日本が国際社会から取り残されてゆく
幸福感が日に日に遠のいてゆく現実がひたひたと。
自分の立つ位置をはっきりして、前向いて平和の叫びを訴え続けたい。
毎度同じ繰り返しばっかりしかできませんでしたが、平和の願いを訴え続けたかった１年でした。
そんな中で　はっと気が付いた「縄文の心」
過酷な時代に一万年の長きにわたり、平和な持続社会を築き上げた日本の縄文人
今年も日本の縄文のユネスコ世界遺産はかないませんでしたが、是非登録実現を。
また、今年　新しくなった広島原爆資料館の展示を見る機会を得ました。
その悲惨さに身が震える。　二度とゆるしてはならない。ダメなものはダメなんだと。

- 【スライド動画】 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4
- 11 月に書いた拙文 「今一度　平和への考え方を見直そう」fkobe1711.pdf
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1711.pdf
- 日本人のふるさと 縄文　縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる
  １万年も続いた世界にも類例のない平和な永続社会　その原点には何があるのか…
  http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm

◎　本年の四季折々・Monthly の便り　from Kobe　掲載記事リンクリスト
http://www.infokkkna.com/ironroad/mutsu17list.htm

3. 師走　京都の紅葉　知っているようで、知らなかった景色を見に行く

知らなかった京都の町の展望所　京都駅　空中回廊と黒谷金戒光明寺の丘

- ◆ 京都駅 高さ60mなるも横幅470mの外人もびっくりする巨艦ビル
  その最上部に端から端まで京都の町を眺めながら歩ける空中回廊がある
- ◆ 吉田山の丘の南端黒谷金戒光明界隈のの文殊塔は京都市街地を見張らせる素晴らしい展望所
  境内には幕末京都守護の会津藩士たちが御所の有事に山門へ駆け抜けた光景が目に浮かぶ石段がある

街の喧騒から離れた静かな京都を手軽に楽しめるおすすめの黒谷・真如堂から吉田山への散策コースです。

京都駅も吉田山・黒谷界隈もよく知っていますが、家内に訊ねられても、空中回廊も黒谷の境内も頭に浮かばす。
知っているようで知らなかった景色。
この秋　いつも出かける真如堂・東山界隈の紅葉walkをしていないので、家内の実家の風入れも兼ねて、
12月10日夕と11日早朝　黒谷から真如堂・吉田山界隈を歩きました。

盛りは過ぎていましたが、それはそれで美しい京都の紅葉そして家内が言う「黒谷金戒光寺に駐屯していた会津藩士たちが、御所の有事を聴いて、石段をかけおりて、門から御所に向か境内のシーンも実に印象的。
また、長い石段道を登った上の文殊の塔からか見る京都の景色もgoo
金戒光明寺と真如堂どちらにも塔があるのを始めて知って、
大文字山・東山界隈から眺めた塔　ずっと真如堂とおもってきましたが、どうも金戒光明寺の塔かもしれないと
また、真如堂・金戒光明寺とも拝観料もいらず、立派な御堂の中にも入れる歴史の寺でもあります。

◆ 京都駅 高さ60mなるも横幅470mの外人もびっくりする巨艦ビル その最上部に端から端まで京都の町を眺めながら歩ける空中回廊がある

高さ60mなるも横幅470mの外人もびっくり 京都駅の最上部の空中回廊　　2017.12.10.

吉田山の南の丘に並んで建つ金戒光明寺と真如堂　どちらにも塔があるのを始めて知りました

黒谷　金戒光明寺の文殊塔　　真如堂の三重塔

京都人はだれしもしるという金戒光明寺　文殊塔からの京都の町の展望　おすすめです

幕末　京都守護の会津藩の武士たちが御所の有事に山門へ駆け抜けたという金戒光明寺境内の石段

紅葉の境内も有名な真如堂　ちょっと遅かったおかげで　紅葉が敷き詰められた美しい境内に

紅葉に包まれた吉田山　紅燃ゆるの碑と吉田神社の境内

京都駅に戻ると中央改札の巨大な吹き抜けの大階段の上に毎年飾られる大きなツリー　201飾走です

4.　今月のhome page 更新記事

1. 【和鉄の道・Iron Road】　【Pdf File】
第10回 愛媛大学 東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム
松山　愛媛大学　南加記念ホール　2017.11.25

文明と金属器 － 普及とその過程 － 聴講記録　by Mutsu Nakanishi

1. 津本英利氏「金属器の故郷　アナトリア」　講演要旨
2. 山藤正敏氏「レヴァントにおける金属器の導入とその背景」　講演要旨
3. 河江肖剰氏「ギザのピラミッドの銅と鉄」　講演要旨

2. 【和鉄の道・Iron Road】【風来坊・Country Walk】【四季折々・From Kobe】
２０１７年 和鉄の道・Iron Road を振り返って
和鉄の道・Iron Road :10件　風来坊・Country Walk :18件　四季折・from Kobe :10件

4. 【From Kobe　12月】
Merry Christmas!!　　2017年師走の街で
●収録
おもしろセミナー高齢期の幸せづくり　家森幸男先生講演 より
【和食で作る若い血管維持 + 1日8000歩 軽い汗かき30分の健康Walk で作る健康長寿力】

◆ *2017　12月　師走　本年の更新を終えて*

遅れましたが、やっと師走のページをお届けてきました。 この１年独りよがりの勝手なページにお付き合いいただき　ありがとうございました。 どこかで　なにかのお役にたてばと・・・・・・

久しぶりに孫を連れて、ラグビー観戦。

密集の中へ飛び込んでゆくあの闘志には感動する

スカッと
エネルギーをもらって
老いに立ち向かう

親しい仲間の訃報が次々と続く中、また　一つ歳を取りました。今秋は落ち込んでいましたが、やっと気持ちもうわむき 神共にいまして、前向いて　我が道を行くと 気持ちを奮い立たせています

昨年から始めた健康 walk すこぶる調子よし。 肥満解消で、20 年以上お医者さんにかかってきた肝臓・血圧他

秋の検査値が正常範囲に。毎年憂鬱な健康診断　ホッとしています。

家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、
気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している
知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちに、
いつも　思いをはせています。

「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」
　好奇心はある　　仲間が頼りですが、
　お互い「前向いて」 今できることを精一杯
「北風小僧は　まだこれから　　ご留意ください。」
　God Be with You !!

まだまだ元気　好奇心もある
愚痴は言うまい　　前向いて

仲間の元気を活力に 前向いて
お互い無理せず元気に!!
よろしくお願いします

2017. 12. 15.
from Kobe
by Mutsu Nakanishi

4歳になった孫が
敬老の祝いに

■ 神戸で 思いつくまま　From Kobe 2017

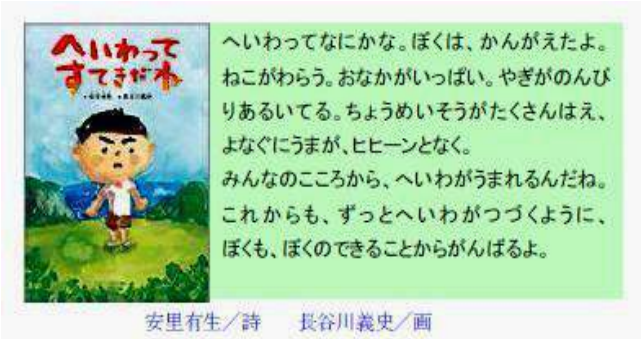
2018.1.25.

■ 四季折々 Mutsu　神戸便り 2017 のpageへ

■ 神戸で 思いつくまま 2017 の pageへ

ホームページ更新時　ホームページ更新の紹介とともに、頭にあることや情報を
記憶にとどめておくため、私のメモ代わりに 掲載してきましたが、
何か年とともに時代の流れから取り残されている疎外感・・・・・でも　愚痴はいうまいと。
頭にあるのは「平和」・「穏やかな暮らし」そして、高度情報化社会の危うさ等々
毎度　同じことの繰り返しばかりだったかも。

この厳しい時代　日本はどこへ向かうのか?
激変するこの時代を時代を生き抜く知恵の模索。
そんな中で　はっと気が付いた「縄文の心」
過酷な時代に一万年の長きにわたり、平和な持続
社会を築き上げた日本の縄文人 。「おもてなし」
がビジネス用語としてとらえられる
薄っぺらな情報社会からの脱却に一
度　耳を傾けてほしいと。



人類が幾多の困難を克服し、命をつないできた道に今　世界が注目する

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

by　Mutsu　Nakanishi

■ 神戸で 思いつくまま *From Kobe* 【16】 2017 kobe2017.pdf

【from Kobe 2017 年１月　年賀　】 fkobe1701.pdf
年の初めに　激動の時代 歳をものともせず、乗り切ってゆきましょう　2017.1.1.
◆ 日本人の心の故郷　「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

【From Kobe　２月 如月　春迎え】 fkobe1702.pdf
春迎えの便り　元気に春を探しに　2017.2.5.
◆アメリカ　トランプ大統領の政治にとまどっています。 日本もそれにそまるのか・・・]
◆激動の時代　刹那の SNS は本 当に民意ツールなのか??
SNS 武器に振り回す政治のこわさ　今一度立ち位置をしっかりと

【From Kobe 弥生３月　春が生まれてる】 fkobe1703.pdf
弥生３月　春便り　ここちよい風に　春が生まれてる　2017.3.5.
◆尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く　2017.2.19.
「鉄の町 工都尼崎」のにおいが残る工場街 その歴史・産業遺産をもっと大事に

【From Kobe ４月 春爛漫】 fkobe1704.pdf
４月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り　2017.4.
● 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り
● 森友問題 ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

【from Kobe　５月 薫風】 fkobe1705.pdf
薫風５月　新緑の神戸便り　2017.5.5
● 薫風５月　新緑の神戸便り
● ５月３日　憲法記念日に 平和憲法と立憲主義(新緑の神戸便りより抜き出し file)
●「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介(新緑の神戸便りより抜き出し file)

【from Kobe　８月盛夏　ひまわりの便り】 fkobe1708.pdf
８月盛夏　2017 ひまわりの便り　2017.8.1.
● 2017 ひまわりの便り
● PDF Photo 原爆資料館 ＆ オバマさんの折り鶴
● 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

【From　Kobe　彼岸花の咲く秋 】 fkobe1710.pdf
2017 年秋だより 彼岸花の咲く秋　小さい秋を探して　2017.10.1.
1. またぶつぶつと　気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと
2. 秘湯　含鉄-ナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」
まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し太古にルーツを持つ赤湯の秘湯
3. 神戸近郊で　秋到来を告げる彼岸花　里の秋 2017
◎神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花
◎お彼岸の墓参りで出かけた京都　大原の里を彩る彼岸花
◎神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより　秋の空と海

【From　Kobe　2017 年１１月　秋便り】 fkobe1711.pdf
秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　2017.11.15.
1. １１月 秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　神戸須磨界隈
2. 神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ　世界流と日本流
技術立国日本がどんどん取り残されてゆく 国際規格 ISO をどうとらえるのか
3.「今に生きる縄文」そんな思いで出会った久しぶりの縄文のビーナス・女神たち

【From Kobe　12 月..】 Merry Christmas!! fkobe1712.pdf
「Merry Christmas!!　師走の街で」　2017.12.15.
● 収録　おもしろセミナ-高齢期の幸せづくり　家森幸男先生講演　「食で作る長寿力」
【和食で作る若い血管維持 ＋１日 8000 歩 軽い汗かき 30 分健康 Walk 】

2017 Mutsu
01

From Kobe 2017 思いつくまま

1月　年賀　　2017年　年の初めに　2017.1.1.

◆ 2017年激動の時代　老をものともせず、乗り切ってゆきましょう

日本人の心の故郷「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

須磨海釣り公園から　須磨・明石海峡

薄暮の夕刻　新しい年を迎える神戸の街に 希望の美しい虹がかかりました　2016.12.27

和鉄の故郷:古代製鉄神 降臨伝承の地 兵庫県千種岩鍋
久しぶりに山中のたたら跡を訪ねました

鉄の起源・日本への伝播の道「Iron Road」がベールを脱ぎ始めた
愛媛大古代鉄研究センターの成果に興味深々です

暖かな年の初め　平和で明るい年でありますよう願っています

鉄」に携わって約50年　70歳を超えましたが、

元気に歩けることに感謝しつつ、まだまだ、好奇心いっぱい 。

相変わらず、気の向くまま、足の向くまま元気に　風来坊・Country Walk　を楽しんでいます。

物忘れや頭の回転力・俊敏さの衰えはいかんともしがたしですが、多くの人たちに支えられ、

孫たちに振り回されせることも多いのですが、家族ともども元気に暮らしています。

皆様のご健康とご多幸を お祈り致します

仲間の元気を活力に!!　無理せず お互い元気にと

本年もよろしくお願い致します

平成29年　元旦

by　Mutsu Nakanishi　*from Kobe*

2017年激動の時代　老をものともせず、乗り切ってゆきましょう

日本人の心の故郷「縄文」・日本の国土・海を豊かにしてきた「鉄」に思いをはせて

　　地殻変動活発化の時期にさしかかた今、現代人が引き起こした地球環境変化による異常気象も加わり、
地球上どこにいても　巨大災害がわがにも降りかかる「今まで経験したことのない想定外の災害」と
他人ごとではすまされぬ時代
一方、今まで謳歌してきた自由経済の高度成長・高度情報化社会を支えてきた国際金融中心のグローバル化・
効率・大量消費は個人から国・地域の激烈過酷な競争を生み、戦争の脅威は一向に去らず、格差の増大と弱者
切り捨てによる一握りの富裕層と大多数の貧困層への２極分化が進み、出口は見つからず。
そして　先進国は軒並み高度成長から　人口減少を伴う成熟社会へ
情報化社会のほころびが随所にわれわれの目にも見えだし、ますます幸福感が遠のいてゆく。

高度成長期を支配してきた価値観「金」・「中身のない薄っぺらなスピード」はすでに破たん。
新しい時代の価値観の創生が待望されている。
既存勢力への失望感からか　良くも悪くも中間層の不満のはけ口に迎合した強圧指導者への誕生が続き、
グローバル・国際協調の言葉とは裏腹に、大国は利己的な自国防衛に走る。

世界はもう猶予を許さぬ変革の時代へ　大きく舵を切り始めている。　日本はどこへ向かうのか
本年は誰の目にもそんな変革の時代がはっきり見えだした一年の始まりである。
年の初め　愚痴は言うまい。　でも　明日は我が身。
そんな激動の時代を乗り切ってゆく価値観・エンジンは何なのだろうか?
先が全く読めない混沌　年寄りといえども変革の時代の生き方が問われている。

振り返って現在の日本を見るといまだに高度成長の価値観から脱却できず、相変わらずの頂点迎合の
人任せのその場しのぎの路線に明け暮れる。

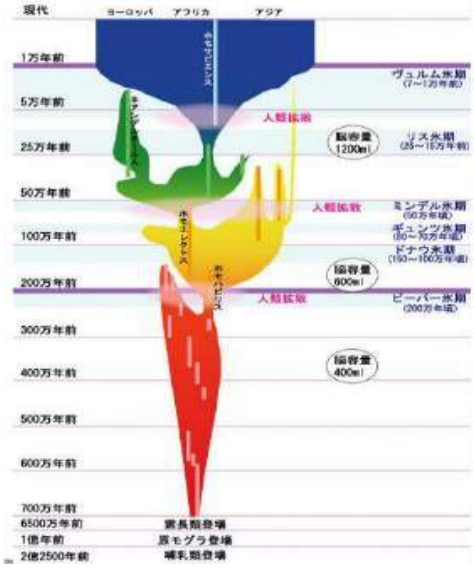
◎　昨年末　オスプレーの沖縄墜落事故　　そしてその後の米国司令官の沖縄を見下した発言
あの雄弁な安倍総理は、そのさなか沖縄の基地一部返還の式典に沖縄へ行きながら、
なぜ沖縄の人へ　オスプレーについてのコメントを一言も発さないのでしょうか・・・
しかも　笑顔で　オスプレー墜落の責任者で　沖縄見下し発言のその人と笑顔で握手をしている。
誰が見ても　　世界の情勢などお構いなし。日本は米国頼み。　米国支持ほょう祝儀の猛進と映る。
日本の総理大臣の姿勢がこれかと・・・。沖縄を辺境の人としか　とらえられぬ姿勢　さびしい限り
明日は我が身。　他人ごとではないと。
「心の痛みも喜びも　ともに分かち合う」という日本人の特質「心の多様性」を自ら捨て去ろうとしている
こんな指導層に　変革の時代の舵取りを任せてよいのだろうか・・・・・・・。

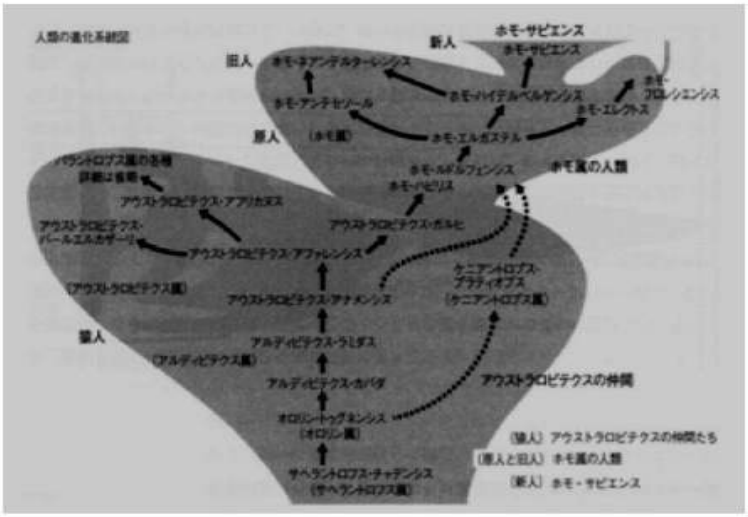
そんな激動の時代を乗り切ってゆく価値観・エンジンは何なのでしょうか
. 最近　私がよく口にする「縄文帰り」・「日本人の心」、また、この変革の次世代に新しい顔を見せる「鉄」について
なにか　ヒントがないのかと、和鉄の道・Iron Road に記載してきた小文をを書き出してみました。
.年のはじめ　私の思い。言葉足らずですが、お許しください。

先進国は日本を含め、すべてが　望むと望まざるにかかわらず、高度成長の躍動の時代から
成熟社会・人口減少の「激変の時代」へ大きくカーブを切った
言い換えると人類が幾たびも経験してきた絶滅の厳しい淵に立っているともいえる。

約70億人いる現代人のルーツをたどると「我々は約10万年前　東アフリカにいた小さな集団の
たった一人の女性の子孫」　であることが　最近の遺伝子研究から明らかになっている。

このたった一人の女性の子孫という綱渡り的細い道でつながり、 人類は今　約 70 億を超える繁栄を謳歌していること。　そして、この間　他の祖先たちは繁栄を極めた幾多の命をつなぎながらも、苦難の道を乗り越えられず、すべて絶滅していることを忘れてはならない。
我々の祖先たちは　地球規模の幾多の苦難を綱渡り的に乗り越えて来た。　その力はなにか?
ここに、今　現代人が直面する苦難を乗り越え、生命をつないでいくヒントがある。





人類の進化系統図

【　和鉄の道・Iron Road を眺めなおして　見つけた小文　】

人間とは何か。　人間を人間たらしめているもの「分かち合う心・仲間を大切に心通わせる心」

NHK　ヒューマン　アフリカからの旅立ち　～分かち合う心の進化～　PR コピーより

生命をつかさどる元素・文明を支える元素として「鉄」がなければ人類は生きてゆけない
溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」その輝きの中に燦然と輝く「鉄」と人類の知恵の数々
人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道・知恵が「他人を思いやる心」

かつて日本には　1万年の長きにわたって平和な社会を持続した形成してきた時代があった
日本人の心のふるさとといわれる「縄文」　そのエンジンは「縄文の心・他人を思いやる心」だった
「鉄」と「縄文の心」　激変　の今　時代を生き抜く唯一のエンジンである

現代社会においてはしばしば「なまっちょろい」と呼ばれ、切り捨てられてきた「心」
でも　一旦危機・災害に直面した時には　誰しもがその力強さに心打たれる「心」

「鉄」も今　激変する時代の中で、新しい姿を見せ、新しい指針を示し始めた。
「鉄は国家なり」の「鉄」から「豊かな海を育てる優しい鉄」・「地球温暖化を軽減するかもしれない鉄」へ

ヒトと動物を分けるのは道具・言語の発明・火の使用などハード面ばかりが 取り上げられてきたが、
それをもたらしたホモサピエンスの行動を本能として備わっている **「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」**
の視点から一つ一つ検証してゆくと、難局を次々と乗り越えていく祖先たちの姿を くっきり浮かび上がってくる。
.現代人の直接的な祖先 現生人類・ホモサピエンスが生まれたのは今から 約 20 万年前。
現在約 70 億人いる人類のルーツをたどると、 我々は約 10 万年前東アフリカにいた約 2000 人程の集団の中の

たった一人 の女性の子孫であることが、最近の遺伝子研究から明らかになっている。 .
このたった一人の女性の子孫という綱渡り的細い道でつながり、人類は今約 70 億を超える繁栄を謳歌している。
人類が困難を生き抜いてきた力 それは「仲間を大切に思う心の進化」と「集団の協力」
約 1 万年の長きにわたって永続した日本の縄文には　その実証例 が燦然と輝いている
幼くして歩けぬ障害をもった少女が、年老いるまで　 集落の人たちに見守られ、
生活を共にしてきた例が見つかっている。
「心優しき縄文人」「日本人の心の故郷」と言われる所以である。
また、「地球は鉄の惑星」
もし　鉄が地球になかりせば、地球の生命体も生命を維持できず、存在しえない。
動物の血液中の鉄や植物の光合成　そして山海の動植物の生態系も「鉄」により、維持されて
鉄が関与している。
縄文の森を含め、太古の昔から、日本列島の沿岸には　古くから人日により守り継がれてきた豊かな里山・森があり、最近　特に沿岸のの山と海の資源の関係が議論されるようになって、
「沿岸の山や森が豊かな海を育てる」「山は海の恋人」と耳にするようになった。
山に含まれている鉄分が森の植物によって、水に溶けこむ鉄となって、川を下り、豊かな海を育てる。
魚貝や海産物の資源の形成・生態系の循環には豊かな山や森の存在が欠かせぬことが明らかになっている。
ここでも「他人を思う心」・「集団の協力をエンジンに地方自立循環型経済創生の柱として、
豊かな海の資源開発が進められている。

【関連の和鉄の道・Iron Road　 by　Mutsu Nakanishi 】

1.「利他的精神」について　朝日新聞天声人語にこんな記事が・・
　競争社会から成熟社会へ　日本に必要なのは「心の優しさ」では　2014.6.1.
　http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/2014mutsu/fkobe1406B.pdf
2. NHK「ヒューマン　なぜヒトは人間になれたのか」 NHK 取材班「Human ヒューマン」 2012.4.5.
　http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human00.htm
3. 2016 年年の初めに《縄文の心》
　世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」の心を考える 2016.1.1.
　http://www.infokkkna.com/ironroad/2016htm/2016mutsu/fkobe1601.pdf
4. 地球誕生から約 46 億年　鉄の歴史と役割にびっくり
　「岩波の科学ライブラリー「鉄学　137 億年の宇宙誌」を読んで　2010.3.5.
　http://www.infokkkna.com/ironroad/2010htm/iron6/1004earth00.htm

愚痴は言うまい　前向いて
歳をとるとともに　頭も回転せず
スピードについてゆけずですが、　まだまだ元気　好奇心もある
これからも仲間の元気を活力に!! 前向いてと
お互い無理せず元気に　　よろしくお願いします

2017.1.1.
from Kobe　 by Mutsu Nakanishi

新しく塗りなおされた新長田の鉄人２８号
原色に近い色に塗りなおされ、こぶしを高く　振り上げる

2017 Mutsu
02

From Kobe 2017 思いつくまま

２月如月　　春迎え　元気に春を探しに　　2017.2.10.

激動の時代　老をものともせず、乗り切ってゆきましょう

寒波も収まり、あたたかな日差しに　須磨の海も輝やき、梅の便りもちらほら
街角をかけて行く子供たちの声に　鳥たちも街に顔を見せ始めました

私の春迎え　　節分の鬼

毎年２月が近づくと気になる「鬼」のこと。古代 奉ろわぬ者たちとして「鬼」にされたたたら衆や 山を生業としてきた衆そして辺境の人たち等々。
愛すべき鬼・仲間の鬼たちや開拓神の伝承も日本各地に残る。
神になった鬼・神に仕えて、民を助ける鬼もいる。
そんな鬼「愛すべき鬼たち」に親しみも感じる２月

もれ聞く暗い話も　ふっ飛ばして　今を元気に
平和で明るい年になるように「福は内　鬼も内」!!

ちょっと立ち止まって見ると　そんな愛すべき鬼たちの姿も 見えてくる。
スピード・恣意的な噂話に惑わず、 ちょっと立ち止まっては・・・・
毎年恒例になった節分の鬼たち　私の春迎え 故郷尼崎の大覚寺と神戸長田神社の節分に出掛けました。

毎年節分に演じられる壬生狂言の流れをくむ無言の「大覚寺身振り狂言」2017.2.3.節分

ここ数年 故郷尼崎の大覚寺の身代わりダルマ「昆布だるま」家族の分と仲間の分をを授かりに行く。
老いとともに、仲間のことや先き行きが頭をよぎることも多くなり、今年は特に親しい仲間が何人も加療の生活に入り、「前年の感謝とともに　今年はいつも以上にようけ　頼まんならん」と 。
「クリスチャンなのに」とみんな笑うのですが、「神ともにいまして　神によりて自然体で」とお寺も神社もみんなアリです。たくさん頼んで、これで春迎え　元気に前向いてと。
から元気もあるのですが、仲間の会・同窓会・孫の会にも　元気に参加せねば・・・・・・。

長田神社追儺式　　節分の鬼　2017　2017.2.3.

「大覚寺身振り狂言」では、毎年節分にちなんだ演目「節分厄除」・「閻魔庁」や尼崎ゆかりのお能や歌舞伎そして落語にもあるれ「大物之浦」(船弁慶)などが演じられる。今回のお目当ては昨日米朝落語で聞いた「大物之浦」(船弁慶)でした。

また、夕闇迫る永田の森では神々の使いの７匹の鬼が、松明の炎で種々の災いを焼き尽くし、太刀の刃で寄り来る不吉を切り捨て、天下泰平・家内安全・無病息災を願って、春が再び巡り来ることを喜び祝う。

メタボ・成人病値上昇の検診結果に風邪もこじらせた散々の年初め。

「仲間にも思いをはせつつ、から元気も糧に、好奇心いっぱい　元気に前向いて!!」、

しっかり　この激動の時代を生き抜かねば・・・・・と。

◎　アメリカ　トランプ大統領の政治にとまどっています
日本もそれに染まるのか・・・・・・・

激動の時代　刹那の SNS は本当に民意ツールなのか??　SNS は「恣意に満ちた噂話」の数多し
うわさ話の民意を武器に振り回す政治のこわさ　今一度立ち位置をしっかりと

トランプ新米大統領　揶揄してトランプ「新米」大統領というそうな。でも　世界の非難を浴びつつも、「アメリカ　ファースト」の大国主義と権力を手に入れ、横暴・聞く耳持たぬ仲間オンリーの政治が世界を震撼させている。

アメリカの低所得ブルーカラー層が街で目にする光景　それに火をつければみんな燃え盛る。火種はいたるところ。

頼りとするバックは「トゥイッター・SNS で拡散する民意」。本人ばかりでなく、トゥイッター等の SNS にはブロガーと称する恣意的な記事をまき散らし、それで収入を得ている輩がゴマンといるのは周知のとおり。

誰もがあおりの極意を知ればそんな噂拡散のブロガーに。トランプ大統領とその側近たちはそんなプロ。

今の高度情報社会を席巻する SNS。

「噂のこわさは誰も知つている」。でも SNS のボタン一つ押すことがそんな噂話をますます拡大し、収拾がつかなくなることに誰も気が付かない。誰もインターネット長者・大企業になったブロガーの存在・多さに注目しない。

権力を得ようとする者が、そんな SNS・「うわさ」の広がりを熟知し、利用し始めた。うわさはうわさを呼ぶ。

SNS はそんなうわさの怖さをはらんでいる。　誰もが、加害者に一枚かんで、また、被害者になり、勝者はごく一部の仲間内だけ。そして、うわさの広がりの前に立ち向かう武器はない。じっと過ぎ去るのを待つだけとなる。

翻って、今の日本の政治を見ればどうか・・・・・。

誰も言わないが、今の安倍自民党政治はまさにトランプ大統領そのものと映るのですが、どうでしょうか…・。

トランプ大統領が世界から多くの批判を浴びる中、まったく発言の一つもせず、立ち位置を明らかにせず、仲間を引き連れ、トランプ大統領とゴルフ・会食三昧の首脳会談。トランプ大統領との絆を世界にアッピールするという。

まさに同志的絆構築としか言いようがない。それならそれで、なぜ国民や世界にそのことをはっきり宣言しないのか…・。

日本はアジアの孤児・世界の孤児。　本人たちは　得意満面で帰ってくるだろうが、世界は日本の金・技術に媚びることはあっても　信用は撃墜だろう。東京一極集中。大企業・金融中心の仲間内政治。特定バラマキのアベノミックスのトリクルダウンはいったいどうなったのか・・・・・。地方はますます疲弊し、先が見えない。

世界が格差増大是正へ大きく軸足を移す中　日本はまだ旧態依然の金融・ハコモノ政治を進める。

日本は一体どこへ向かうのか・・・・・

愚痴は言うまい。でも　この混沌・激動の中　先が見たいと思うのは私だけでしょうか・・・・

2017.1.5.　神戸からニュースを眺めながら　　Mutsu Nakanishi

2017 Mutsu
03

From Kobe 2017 思いつくまま

弥生３月　　ここちよい風に　春が生まれてる神戸の春を届けます

スピードを上げて春が広がってゆく。
早く更新しようと思いながら、３月も１０日更新になってしまいました。

1.　弥生３月　神戸の春便り　　ここちよい風に　春が生まれてる

2.《写真ファイル》尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町　工都尼崎」　そのにおいが残る工場街
その歴史　そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなぁと。

1.　弥生３月　神戸の春便り　　ここちよい風に　春が生まれてる

春の海終日（ひねもす）のたりのたりかな　与謝蕪村が読んだという須磨の海
春の光が降り注ぐ養殖筏では　名産「須磨海苔」の摘み取り作業も始まって 海峡に春の霞がたなびき
また陽光に光り輝きながら　ゆったりと時が流れゆく 美しい海峡の春景色が撮れました

春到来の定点の一つ近くの神戸総合運動公園の丘の上では菜の花が満開に 2017. 2. 21.

はなかんざしの可愛いチビさん　どこから来たの♪～
思わず歌を口ずさむ　春の庭先を華やかにしてくれるサクラソウが　我が家の庭でも

海峡に春の霞がたなびき　陽光に光り輝きながらゆったりと時が流れゆく

「春の海終日（ひねもす）のたりのたりかな」 と与謝蕪村が読んだという春の須磨の海。

また、神出の里雌岡山や須磨山上梅林の梅だより。 そして近くの神戸総合運動公園の丘では菜の花が満開に。

雑木林や湿地には　野鳥たちが姿を見せ、真っ青な大空を渡る鳥たちの姿も。

庭先では　待ちかねたように春の草花が咲き始め、一気に華やかに 生まれた春がここかしこ。

孫たちが駆けてゆく伊川谷　森本さんのハウスでは　春待ちかねての味覚イチゴがたわわに。朝採れの甘い大粒のイチゴが魅力
香港にもすでに出荷したしたと聞く

朝採りの甘いイチゴ
うれしい春一番の味覚。
毎年のことながら
うれしい春の訪れです。

神戸の春の訪れを告げる風物詩「いかなごの新子漁」は
昨年に続き、大阪湾・播磨灘とも解禁が遅れ、
３月７日解禁に。大阪湾の漁は今年も不漁で、
地球温暖化による夏の水温上昇がが切実に。
でも待ちかねていたいかなごの新子。
家内は買い求めるのを思案しながらも
３月９日我が家の食卓に初登場。
明るい声と笑顔に　いよいよ春本番。

行動範囲は狭くなってきましたが、まだまだ元気
相変わらず　元気に近くの丘や里歩き
健康 walk を続けています。

2017.3.10.

From　Kobe　　Mutsu Nakanishi

今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば・・・と前向いて

まだまだ元気　好奇心はある
仲間が頼りですが、元気に「前向いて」
今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

2.《写真ファイル》尼崎港周辺の工場街の夕・夜景を見に行く　2017.2.19.

かつて阪神重工業を支えた「鉄の町　工都尼崎」その匂いが残る工場街
その歴史　そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなぁと。　by Mutsu Nakanishi

1. 元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突
2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景
3. 尼崎の工場夜景　大浜 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景

最近高校生の孫娘が「尼崎の工場夜景」の写真を撮りたいので連れてゆけという。
私にとって、尼崎の工場地帯はお手の物。
でも尼崎の工場夜景というと気にして眺めたこともなし。
ちょうどいい機会と車が少ない日曜日の夕方、家内の車を足にして、デジカメ片手に孫娘をつれて尼崎港界隈の工場街や運河沿いを歩きました。
私も興味津々で、今の尼崎の工場街の写真を撮りましたので、いくつかご紹介。

尼崎で育ち、勤めも尼崎だった私。
かつては工都「尼崎」・「鉄の街」そして「阪神工業地帯の中核」などと言われ、その一翼を担っていると思っていた時代もありましたが、最近尼崎に行っても、そんな話を耳にすることも　ほとんどなくなりました。
新しい街づくりが盛んに叫ばれているなかで、市役所の職員までもが、尼崎戦後の発展を封印し、工都と公害は禁句のように言い、寂しく感じたことがある。
しかし、最近、工場の夜景に興味を持つ若者が増え、尼崎の工場夜景も、もてはやされるようになってきて、ちょっと風向きが変わってきたのかなぁ・・と思っています。
なお、尼崎沿岸の工場地帯や尼崎ロックなどの地理やの様子については下記に示しました home page 記事で 2009 年にご紹介していますのでそちらをご覧ください。

参考　2009 年風来坊・Country walk　by Mutsu Nakanishi
《2月 陽だまりハイク》　工都 尼崎 を支えた「尼崎港閘門（尼ロック)」Walk. 2009.2.4.
http://www.infokkkna.com/ironroad/2009htm/iron5/0903amrk00.htm
阪神重工業を支えた「鉄の町　工業都市尼崎」その歴史そして産業遺産をもっと大事にしてほしいなぁと。

1.　元気をくれた故郷尼崎工場街の四角い大煙突

尼崎の工場地帯にある四角の大煙突　見上げる堂々とした姿に元気をもらう

かつて工都「尼崎」の象徴として、「南の空にクモクと噴煙をあげる大煙突が幾本も林立する姿」
尼崎の南の空にそんな煙突群がみられる姿がなくなって、寂しく思っていましたが、
工場が立ち並ぶ五合橋筋の港の運河にかかる東高洲橋の際に、堂々と立つ四角の大煙突。
そのたくましさは　あたらしいクリーン尼崎の象徴か・・・
元気を掻き立てられ、煙突群がなくなって　寂しいとは　もう言うまいと。

2. 尼崎港周辺工場街・尼崎港閘門・尼ロックの夕景

3. 尼崎の工場夜景　大浜町 日油(旧日本油脂)工場の夕・夜景

2017 Mutsu
04

From Kobe 2017 思いつくまま

2017 年 4 月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り

1. 2017 年 4 月 春うらら　待ちかねた春到来　神戸春便り
2. 森友問題ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

地球温暖化の影響か　神戸の春の風物詩　いかなご漁が不漁で、街の話題にも上らずでしたが、
春うらら　陽光に輝く須磨の浦では　名産「須磨海苔」の摘み取り作業が真っ最中
街には　ジャズが流れ、街歩きを楽しむ人の笑顔がここかしこ
桜の開花が遅れ、やきもきしましたが、４月４日開花。　待ちに待ったうれしい春の到来です。
野山も里も草木萌え　生命観あふれるうれしい季節
街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響く　　新しい出会いと出発に日々あらた
若者たちに「力一杯飛び出せ!! 」とエールを送りつつ、
好奇心もまだ旺盛　老いの毎日を元気に前向いて!! Stay Yang Day!!　と

4 月 16 日　イースター・復活日 がやってくる。「神ともに　いまして」の思いも日々新た
ちょうど庭では家内が種から育てた「アーモンド」の木が、久しぶりに花をつけ、アーモンドの香りが漂う春
厳しい時代に老いゆく中で、アーモンドの花言葉「希望」「愛」「優しさ」 はうれしい。
病気克服や幾多の困難の中にある仲間や
多くの人達に思いをはせつつ、
わが身の今を感謝し、世界平和
そして迫りくる老いに 今を元気にと祈る。

好奇心もまだ旺盛　Stay　Yang Day!!
野山も里も草木萌え　生命観あふれるうれしい季節　　お互い無理せず、元気に前向いてと。

2017.4.5.　　Mutsu Nakanishi　from Kobe

From　Kobe 2017.4 月

2. 森友問題ぶれている国会の「忖度」論議に 縄文の他利の精神を重ねて

神戸新聞　2017年3月24日朝刊「正平調」

正平調

後漢時代、清廉潔白で知られた楊震という官僚に、男が金子を渡そうとした。「どうぞお納めください」◆丁重に断る楊震に男は言う。「ここにいるのは、私とあなただけ。だれも知りません」。すると楊震、居住まいを正してこう答えた。「天は知る。地は知る。私とあなたも知っている」。隠し事はばれる、という有名な中国故事「四知」である◆「私」か「あなた」、どちらかがウソをついている。はっきりしたのはこのことである。きのう、「森友学園」の籠池泰典氏が国会の証人喚問で「首相夫人から100万円の寄付を受けた」と述べた。夫人は否定している◆夫人「安倍晋三からです。どうぞ」。籠池氏「いいんでしょうか」。明かされた園長室でのやりとりは具体的で、本当にあったことのようにも聞こえる。それとも、やけっぱちのでたらめか。判断するには材料が足りない◆リクルート事件で首謀者とされ、国会で証人喚問を受けた元リクルート会長、江副浩正氏の回想がある。身の潔白を伝えたつもりが、新聞の見出しは「疑惑深まる」。自身や政界に向けられたまなざしの厳しさを知ったと◆きのうも聞き捨てならない証言が多くあった。四知。いま、真実を知るべき天と地とは、国民であり、社会だろう。「疑惑深まる」以外の見出しが浮かばない。2017・3・24

森友問題で「忖度」という言葉が、頻繁に出てくる。

国語辞典を引くと**「忖度」とは漢和辞典によると「他人の心をあれこれと推し量る」**　という。

辞典に書かれた「忖度」の意味を見ると

「忖度」と日常耳にする「おもいやり・おもいやる」とは　ほぼ同義とでもいえるように私にはみえる。

私は「他利の精神」が生きづく「縄文」を「日本人の心のふるさ縄文」「人をおもいやる心の縄文」などとよく紹介してきましたので、最近の政治の世界での「忖度」にはどうも腑に落ちない。

もし、同義ならば「忖度」などむつかしい言葉を使わず「おもいやり」と言葉を置き換えてみると、森友問題の発言ちして　国会議員が使っている「忖度」に大きな違和感がでる。　そして　その中味がよく見えてくる。

「忖度」発言の中に　本来含まれねばならぬ「他利」の精神が全く見えないのである。

安倍総理・自民党が「忖度はなかった」と答弁する。中味を「おもいやり」とすれば　なんとおかしなことか・・・。

森友問題そのものは「おもいやり」「忖度」の土俵で　議論されるべき事象ではないのである。

政治家はなにか　やましいときに限って、むつかしい言葉を使う。

今回も「忖度」など聞きなれぬ言葉をめっちゃやたらに使い、「忖度があった」「忖度がなかった」という。

彼らの論拠を考えると彼らの「忖度」とは「利益供与」という言葉と置き換えるのが正確なのだろうか・・・・。

うしろ暗さを隠そうとする国会議論。それだけやましいことが後に隠れていると見える。

不自然さと傲慢さがあまりにも露骨で、目を覆いたくなる。

時を同じくして　肩を痛めた稀勢の里が優勝をかけて戦った 14 日・15 日の取組の TV 画像。どんな印象をもたれたでしょうか?　誰一人「(いわゆる)忖度が働いた」などという人はなし。みんなハッピーな気分になって喜んだのでは。

でも　考えてみれば、取組の情勢からすれば、「忖度が働いた」などといちゃもんが付きかねぬ環境なのだ。

14 日　土俵際 前へ出て、押し出した鶴竜が稀勢の里が、土俵から落ちぬよう体を支えた姿

それこそが「おもいやり・真の忖度」だと写る。。
15 日の照の富士の一番も　両者思い切りのぶつかり合い。ややこしいことを感じる暇のない相撲だった。

政治家の「忖度」とは　やましきことと感じているからこそ、この言葉にかけているとみた。
使っている本人たちが　この言葉で言おうとしていることは、本論とは別に、
何が何でも「利益供与がなかった」と言いたいのだが、正面からそれが言えず、隠したいのだと映って見える。。
それこそ「利益供与があった」と言っているようなものだ。
おおよそ「忖度」の言葉とは　かけ離れた場面での使われ方を誰も指摘せず、「忖度・忖度」と言っているようだ。

政治家やマスコミ・芸能人が出てくる場面で、よく見聞する下記の言葉にも同じニュアンスを感じることが多い。
「あなただけに特別に・・・・・・」「(政治家・マスコミ・芸能人)の特権で・・・・・・」などと。
私自身もこれを言われたことが、何度かあるのですが、状況が許されれば、これを辞退することにしている。
まったく「おもてなし」の心を理解せぬオリンピック招致活動で使われた「お・も・て・な・し」の違和感もそうだ。
これらの裏には　すべて相互利益の行動が隠されていて、狭い仲間意識・村社会の構図が隠されている。
まだまだ日本が未成熟な社会であることを思い知らされる事象にみえる。
昨今のアメリカ　トランプ政権も同じで、安倍総理とトランプさんが近いのも　そんなつながりか・・・・・。

昨今のそんな「忖度・おもいやり」の使われ方とはかけ離れて
約 1 万年もの長い永続社会を築いた「日本の縄文社会」の精神が、「他利」「おもいやり」「(真の)忖度」であり、
また、人類が幾多の困難を克服して　生き延びてきた精神がまさにここにあった。
今世界で　日本の縄文へ目が注がれている。

今の政治家たちの薄っぺらな「忖度」論議には　そんな広い心もなく、自己の利益に奔走す姿か見え隠れする。
森友問題　「忖度を受ける側」も「忖度した側」も　袖の下から「利益供与」が大きくのぞいている。
本来　この問題の本質を考えると　この問題について、「(真の)忖度・おもいやり」が入る場面でないことは明白。
それだけに声高に「忖度」を使う政治家に後ろめたさがついてまわっていると感じるのは、わたしだけか・・・。
勝手な年寄りのボヤキと　うつるだろうなぁ・・・とおもいつつ　ついブツブツ。

「日本人の心のふるさと　縄文」縄文の「他利・おもいやり」の精神に今こそ日本人みんなに気づいてほしい。
また、日本人の心の故郷　縄文を世界の人たちに知ってもらいたい
一万年も平和で豊かな生活が続いた　世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に
≪「和鉄の道・Iron Road」 by Mutsu Nakanishi ≫
日本人のふるさと　縄文　　縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる
http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm
１万年も続いた世界にも類例のない平和な永続社会
その原点には何があるのか…　どのように映るでしょうか・・・

2017.3.24.　　from Kobe　Mutsu Nakanishi

2017 Mutsu
05

From Kobe 2017 思いつくまま

【from Kobe　薫風　5月　新緑の便り】

1.　薫風5月　新緑の神戸便り
2.　５月３日　憲法記念日に　平和憲法と立憲主義
3.「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

1.　薫風5月　新緑の神戸便り

桜便りの終わりと共に、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に
刻々変わりゆく緑の中　ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に

2017年 薫風 ５月　ほのかな香りを漂わせ、心地よい風が吹き渡る
野山も街も　生命観あふれる うれしい季節
おいしい風を　胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう!!

須磨アルプスの北側に広がるニュータウン　西六甲縦走路　スマアルプス　東山より

新緑の季節　活気にあふれた営みがここかしこ　眼を凝らしての街歩きも　また楽し
須磨・名谷神戸総合運動公園他でのスナップ

2017年 薫風 ５月 新緑の候　いかがでしょうか・・・・・
葉を揺らす「新樹風」・青葉の間を吹く「青東風」のことばもあると聞く
桜が散る、西神戸の野山では一機に芽吹き、あっという間に新緑に。
刻々変わりゆく緑の中　ピンクのミツバツツジと石楠花が今満開に
ほのかな花の香りを漂わせつつ、心地よい風が吹き渡る
野山も街も　生命観あふれる うれしい新緑の季節
活気にあふれた営みがここかしこ　気分も爽快　晴れやかに
眼を凝らしての街歩きにも　もってこい。
おいしい風を　胸いっぱい吸い込んで、さあ! 飛び出そう!!

.　2017.5.1.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

2. ５月３日 憲法記念日に 平和憲法と立憲主義

憲法改正論が日増しに高まり、「平和憲法」が葬り去られようとしている。
現自民党政権の理念も何もない憲法改正への横暴ぶりは目に余る。
憲法改正が思いどおりに行かぬと見るや、今度は大学授業料の無償化を憲法の条文に織り込むという。
金でほっぺたをたたく現政権のやり方そのもの。現政権の何が何でも憲法改正するという横暴振りが露骨に見える。
一般人に迎合しつつ、義務教育と高等教育・大学教育の違いをおおい隠し、大学支配をも強めることができる現政権にとっては一石二鳥の策とみえる。一見公平に見えるが、格差を是正せず一律の無料化はさらに格差を助長する。
口では「立憲主義」「積極的平和主義」というが、その実 中身は完全に蔑ろ。最近の政治の実態を見れば明白。
そもそも「積極的平和主義」などというものもおかしな日本語。 平和主義にそんなものはないのである。

現行の平和憲法は立憲主義をとっているが、立憲主義とは権力の行使を憲法で縛る、コントロールすること。
すなわち、立憲主義とは、国家権力を憲法で縛るシステムのこと。個人の基本的人権が保障され、個人の権利自由が侵害されないために、この立憲主義のシステム「法の支配」が確立されているのである。
現政権の政治の姿勢は 立憲主義を大切にしていると見えるであろうか・・・・。まったく破廉恥極まりなし。
ほかの人の目を通さずに 自分の目で現政権が改正しようとする条文案を読めば、その意図がはっきりする。
今日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が迫っているが、これとても 米トランプ政権と運命共同体をしゃにむに推し進める現政権が作り出したものと言えなくもない。
人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄を勝ち得たのは唯一「利他を思いやる心」にあったことを歴史が示していることを忘れてはならない。 戦は戦を呼び、ついには絶滅していった歴史は死屍累々である。
一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。そのエンジンは「他人を思いやる心」
日本人の心の故郷 縄文である。
また、縄文までさかのぼらなくても「戦後７０年 平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」燦然と輝く事実である。
現政権・憲法改正推進者たちは今なぜこんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか??

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／画

一般人・市民として 自分の目で見て確かめることが 本当に必要になっている。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」が、心に強く響く。

安里有生／詩 **「へいわって すてきだね」全文**
2013.6.23. 沖縄全戦没者追悼式で １年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
おともだちとなかよし。
かぞくが、げんき。
えがおであそぶ。
ねこがわらう。
おなかがいっぱい。
やぎがのんびりあるいてる。
けんかしてもすぐなかなおり。
ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みなとには、フェリーがとまっていて、
うみには、かめやかじきがおよいでる。
やさしいこころがにじになる。
へいわっていいね。へいわってうれしいね。
みんなのこころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
「ドドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくるこわいおと。
おなかがすいて、くるしむこども。
かぞくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、
へいわながっこう、
へいわなよなぐにじま、
へいわなおきなわ、
へいわなせかい、
へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう!!

戦後 70 年を生きてきた一人として、
年寄りのたわごとと言われようと
若い人たちに伝えねばと。

2017.5.3. 憲法記念日に
by Mutsu Nakanishi

3.「いいから いいから」長谷川義史の世界展の紹介

TV「ちちんぷいぷい」の「とびたせ えほん!」で　街歩きをしながら、出会った人や風景　をそのままスケッチする絵本作家の長谷川義史さんの街歩き。ふっと忘れていた街の一場面を見事に写し、呼び起こしてくれる。
気楽な優しい語り口で　街の人に溶け込んでゆく姿に人柄と共に「こんな街歩きをしたいなぁ～!!」といつも笑顔に。その余韻はさわやか。私にはないキャラクターである。

その絵本作家 長谷川義史さんの絵本原画展が　明石で今開かれている。
「いいから　いいから」と　何事にもニコニコ　語りかけてくれる世界は平和と優しさそのもの。
展覧会も絵本そのもの。見ている人もみんな笑顔で楽しんでいる。
絵とともに横に書かれた文章に思わず、読み聞かせの世界に引き込まれてゆく。
楽しい絵本を原画で読め、また　いろいろ楽しい場の設定も・・・。
こんな楽しい展覧会久しぶりでした。
雰囲気が伝われば・・・。　また、街の本屋で長谷川さんの絵本　手に取っていただければ。
そんな長谷川さんの絵本の世界の展覧会　　おすすめです。
代表作「いいから いいから」のほか絵本の題名からも　そんな世界の楽しさが見える

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』

『いいから　いいから』

『てんごくのおとうちゃん』

『おかあちゃんがつくったる』

『だじゃれ日本一周』

『大阪うまいもんのうた』

『へいわってすてきだね』

ちちんぷいぷい　とびだせ！えほん　神戸北野

「大阪うまいもんのうた」

「いいからいいから」長谷川義史の世界展　絵本原画
「いいから いいから」長谷川義史の世界展紹介パンフレットより

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

「へいわってすてきだね」の絵本　小学生安里有生さんの平和式典での朗読に感動して、私のHPのtop pageに毎度掲載されている絵。これも長谷川さんの挿絵。 この詩を読んだとき、そして、取材に波照間へ安里さん親子に会いに行ったときのエピソードも　絵本とともにこの展覧会にありました。

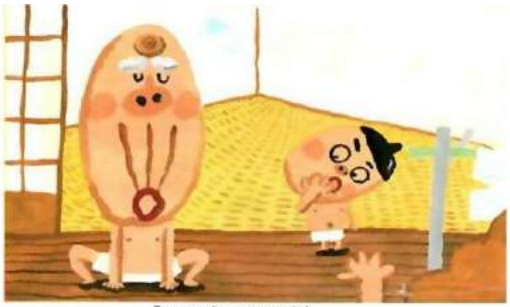
絵本というとこどもたちのものという考えもありますが、どちらが主役かわかりませんが、絵とともに添えられている短い言葉にもほのぼのと感動する。「いいからいいから」「ごくらくごくらく」と。

高校生になった孫娘が幼稚園・1年生の孫によく絵本を読んでやる。 実にうまい。思わずひきこまれ、感動することがある。

「読み聞かせ」の世界というそうですが、インターネットの中にもたくさん長谷川さんの絵本の読み聞かせがアップされている。そんなサイトがたくさんあるので参考に。
google　検索　動画検索　「長谷川義史 絵本」

◆ sun よみきかせ「いいからいいから」(1)
https://www.youtube.com/watch?v=P1TzeQZnakY

2017.4.14. 展覧会の後
魚の棚でたこ焼き(卵焼き)食べながら
by Mutsu Nakanishi



『いいから　いいから』

雷さん親子がやってきて、「いいから　いいから」と歓待したおじいちゃん。おへそを取られて困っていましたが、送り返されてきたおへそをおでこにつけてしまって・・・・
それセでも「いいから　いいから」と。
長谷川さんの代表作「いいから　いいから」シリーズの第一冊目　笑っちゃいました。

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』

おじいちゃんのおじいちゃんはだれ？ にはじまって、
「じいじいじいじい・・・ じいじいじい・・・・のおじいさんは？」
最後のページにお猿さんがでてきました。

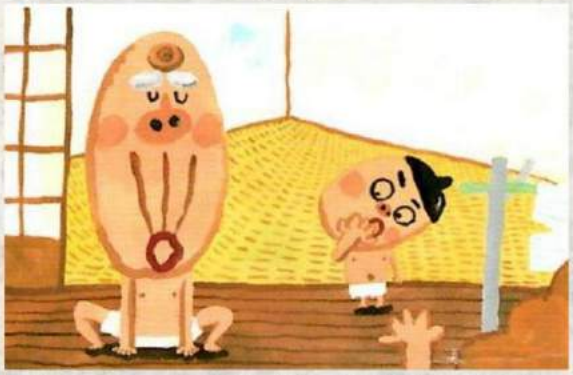
「おかぁちゃんがつくったる」も好きな絵本です

◆よみきかせサイト例
sun よみきかせ「いいからいいから」(1)　https://www.youtube.com/watch?v=P1TzeQZnakY

≪　ご参考に　神戸新聞の記事より　≫

神戸新聞記事より

「いいから いいから 長谷川義史の世界展」より (上)



「いいから　いいから」©長谷川義史／絵本館

こどもたちに大人気の絵本「いいから いいから」。どんなことでも大きな心で「いいから、いいから」と穏やかに受け入れる「おじいちゃん」を中心に展開される、愉快なストーリーが魅力です。

元々は、長谷川さんによるイベント「絵本ライブ」の場で、即興で描く紙芝居として披露されていましたが、こどもから「家でも読みたい」との声が寄せられ、絵本化が決まりました。

長谷川さんは当初「こんなん面白いかどうか分からなかった」そうですが、結果的には20万部を超えるベストセラーとなり、自身の代表作の一つとなりました。

おじいちゃんのように「いいから、いいから」と何事も笑顔で受け止めることができれば、争いごともなくなるはず。楽しい絵本のなかにも、長谷川さんの平和への願いが込められています。

（明石市立文化博物館学芸員・前田麻奈実）

◇

春季特別展「いいからいいから 長谷川義史の世界展」（神戸新聞社など主催）は5月21日まで、明石市立文化博物館（同市上ノ丸2）で開催。会期中無休。一般千円。☎078・918・5400

神戸新聞記事より

「いいから いいから 長谷川義史の世界展」より 中

なんでもミシンで作ってしまうおかあちゃん。クラスの友達が買ってもらったジーパンも、かっこいい鞄も「かわんでも おかあちゃん ミシンで つくったるわ」と、一晩で仕上げてくれます。

けれども、ちょっと変。友達と少し違う、愛情たっぷりの品を身につけ、恥ずかしい気持ちになる「ぼく」。

「おかあちゃんがつくったる」©長谷川義史／講談社

この絵本は長谷川さんの幼少期の体験をもとに描かれた、自伝的な作品です。

小学生の頃に父を亡くした長谷川さんと姉を、女手一つで育て上げた母。「てんごくのおとうちゃん」と、その後日談にあたる「おかあちゃんがつくったる」には、両親や家族との大切な思い出が描かれています。

あたたかい家族の愛情と少しの切なさ。穏やかな画風で丁寧に表現された、かけがえのない日々が、ほろりと涙を誘います。

（明石市立文化博物館学芸員・前田麻奈実）

◇

春季特別展「いいからいいから 長谷川義史の世界展」（神戸新聞社など主催）は5月21日まで、明石市立文化博物館（同市上ノ丸2）で開催。会期中無休。一般千円。☎078・918・5400

神戸新聞記事より

「いいから いいから 長谷川義史の世界展」より 下

穏やかな海を見つめる一人の少年。美しく澄んだ青と豊かな緑が目を引きます。

この絵本「へいわってすてきだね」は、6歳の少年が自ら詩作し沖縄慰霊の日の式典で読んだ詩をもとに描かれました。

素朴で純粋、優しさに満ちた詩は感動を呼び、やがて長谷川さんのもとに絵本化の依頼が舞い込みます。

「へいわってすてきだね」©長谷川義史／ブロンズ新社

「えらいことになった」と感じながらも、今描かなければ、大人として、絵描きとして、逃げることはできない、と決意し、絵本化を引き受けることに。

多くの試作を経て完成した絵本には、少年の暮らす与那国島の光や自然、動物、人々がいきいきと描かれ、平和が続くように願う、まっすぐな思いが表現されています。

身近なものに向けられた優しいまなざしを通じ、あらためて平和について考えるきっかけとなる絵本です。

（明石市立文化博物館学芸員・前田麻奈実）

◇

春季特別展「いいからいいから 長谷川義史の世界展」（神戸新聞社など主催）は5月21日まで、明石市立文化博物館（同市上ノ丸2）で開催。会期中無休。一般千円。☎078・918・5400

『いいから いいから』シリーズなどの人気絵本の作者、長谷川義史さん。自身の幼少期の体験をもとに描かれた、家族のあたたかさが心に沁みる『てんごくのおとうちゃん』や、平和への願いが込められた『へいわってすてきだね』、おおらかでユーモアたっぷりの『大阪うまいもんのうた』など、穏やかな優しい画風からうみ出される、時におかしく、時に涙を呼ぶ、奥深い世界観を持つ作品で、こどもから大人まで、多くの人を魅了しています。

また、絵本だけでなく、MBS「ちちんぷいぷい」の「とびだせ!えほん」コーナーへの出演や、NHK教育「おかあさんといっしょ」内のショートアニメーション「ともだち8にん」のキャラクター原案を務めるなど、幅広く活躍されています。

本展では、絵本原画をはじめ、下絵や構成ラフ原稿、道具類など制作過程を垣間見られるものや、思い出の品や写真を集めた「秘宝」を展示。笑いと感動にあふれる絵本が生み出された背景、創作の秘密に迫ります。そのほか、絵本に描かれた昭和の風景を再現したジオラマや、絵本をもとに作られた「長谷川版いろはかるた」や「長谷川版福笑い」などで遊べるコーナーもあり、様々な角度から長谷川ワールドを満喫することができます。
どうぞご家族みなさまでお楽しみください。

長谷川 義史(はせがわ よしふみ)

1961年、大阪府藤井寺市生まれ。グラフィックデザイナー、イラストレーターを経て、2000年『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』で絵本デビュー。MBS「ちちんぷいぷい」の「とびだせ!えほん」コーナーへの出演でも知られる。『おたまさんのおかいさん』で講談社出版文化賞絵本賞受賞、『ぼくがラーメンたべてるとき』で日本絵本賞と小学館児童出版文化賞を受賞。代表作に『いいから いいから』シリーズなど。

①『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』©長谷川義史／BL出版
②『てんごくのおとうちゃん』©長谷川義史／講談社　③『おかあちゃんがつくったる』©長谷川義史／講談社
④『いいから いいから』©長谷川義史／絵本館　⑤『へいわってすてきだね』©長谷川義史／ブロンズ新社
⑥『だじゃれ日本一周』©長谷川義史／理論社　⑦『大阪うまいもんのうた』©長谷川義史／佼成出版社
⑧『ちちんぷいぷい とびだせ!えほん 神戸北野』©長谷川義史

関連イベント ※各イベントへのご参加には当日の観覧券が必要です。

イベント1 長谷川義史 制作&ギャラリートーク　4/8(土)
長谷川さんによるギャラリートーク。制作の裏話が聞けるチャンスです!
【時間】10:30〜(約20分間)　※参加者数の場合は入場制限をする場合があります。

イベント2 長谷川義史 絵本ライブ&サイン会　定員:80名(応募者多数の場合は抽選)　4/30(日)
楽しい、踊りあり!!長谷川さんによる、こどもも大人も楽しめるユーモアたっぷりの絵本ライブです。
【時間】絵本ライブ:13:00〜 サイン会:15:00〜
※会場は狭まるため、時系、時間、電話番号、参加人数、イベント番号を、ご記入のうえ、下記応募先までお送りください。人数制限(1人)必須。
※当日、応募者と、重複しています。当日関係者優先で抽選を実施とさせます。
※参加者のスペースの関係上、ご覧いただけない方もいらっしゃいます。
※作ってる場合は4月8日(日)に当選にて、ご連絡いただいた場合、その日観覧です。参加者は観覧券(1枚)を必ずご提出、当日(1枚)を必ずご提出ください。

イベント3 みんなで楽しむ 長谷川絵本の読み聞かせ　4/15(土)・5/13(土)
あかし市民図書館のスタッフが、『いいから いいから』など長谷川さんの絵本の読み聞かせを行います。
【時間】各日14:00〜(30分程度)　【対象】小さなお子さまを、ご家族連れなど、どなたでも。　【協力】あかし市民図書館

イベント4 いいから、いいから〜 越さ上がり「いいからおじいちゃん」をつくろう!　定員:20名(応募者多数の場合は抽選)　5/5(祝)

電　車:JR・山陽電鉄明石駅より北へ徒歩5分
自動車:第二神明大蔵谷出口より約西へ10分。
第二神明学校谷出口(東行きのみ)より南へ10分

駐車場(有料)
1台1時間につき100円(1時間未満の端数は1時間とします)
駐車台数32台。
※駐車台数に限りがあるため、公共交通機関、または近隣の有料駐車場(別途料金)をご利用ください。
※マイカー(バス含む)でご来館の場合は、事前にお問い合わせください。

ロビー&館内のお楽しみ 展覧会情報も随時更新中!
Facebook:明石市立文化博物館 で検索　Twitter:@akashibunpaku

明石駅のすぐ北東　明石文化博物館

明石文化博物館から見る子午線天文館と明石大橋

2017. 4. 14。 明石城址

2017 Mutsu
06

From Kobe 2017 思いつくまま

2017年盛夏

2017　ひまわりの夏　到来　厳しい夏に　　無理せず　元気に!!

黄色いまん丸の顔が並び立ち、一斉にこちらを向いて　笑顔で「よぅ!!」と。
一年ぶりの出会いに元気をもらう。

暑中お見舞い　申し上げます

2017 ひまわりの夏 到来　　無理せず 元気に !!

ギラギラと照りつける太陽　真っ青な空に　モクモクと入道雲がわき
毎日　頭や肌を刺す酷暑の夏になりましたが、いかがでしょうか‥‥、
私の夏迎え 2017 ひまわりの夏　　今年も元気なひまわりを届けます。
照りつける太陽に一斉に顔を向けて立ち並ぶひまわりの姿
そのまなざしが一斉に自分に向いていていると　はっと気が付いて、ありがとうと返す。
ひまわり畑の中で、何度となく経験するうれしいひととき。　今年も会いに出かけてきてよかったと。

老化を身近に感じる中、多くの仲間が幾多の困難に立ち向かっていると聞く。
そんな多くの人たちにも　一つでも目に留めてもらえるひまわりがあったらと。

家族ともども健康でいるわが身に感謝しつつ、困難に直面している知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちにいつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」　お互い　前向いて
また　平和の願いもまたひとしお　平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう

日差しは耐え難い酷暑　暑さに負けぬ好奇心も健在　前向いて!!　と思うのですが、さすがにきつい。
お互い無理せず　この夏を乗り切りましょう
去来する平和への思い　家族・仲間にも思いを寄せつつ
ひまわりの夏 2017.　　Got be with you!!

2017.8.1.　　Mutsu　Nakanishi

◆　2017 ひまわりの夏　　平和を願って　決意も新たに!!

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

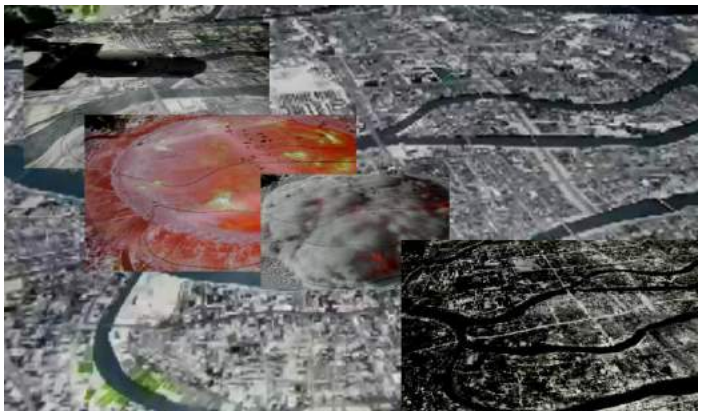
この５月初め　久しぶりに広島平和記念公園･新装なった原爆爆資料館をおずれました。
決意も新た!「平和をそして国を考えましょう」

2017.5.11. 広島平和記念公園と原爆資料館

毎年８月には　終戦・原爆・原発　そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、
戦争と平和　暮らしと家族　そして仲間にも思いをはせ、家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、今を考える。
「平和の危機」「憲法九条を守ろう 」と訴ええるのですが、そんな声もついに少数派。
戦争・核攻撃の脅威 そして 地球規模の環境破壊に対する自然からのしっぺ返しも益々猛威を振るっている。
それらを直視しない安倍自民党政治のあまりの横暴ぶりに　先日の都議選でついに鉄槌が下り、支持率は急降下。
やっとブレーキがかかるかも。でも　受け皿がない。これからどうなるのか……

「今の政治には深みがない　薄っぺらな言葉の遊びに近い　だからすぐ連合して言葉をすり替える
スピードを誇るよりも　遅くても具体的な積み重ねと判断が今一番大事　」
こう常々言い続けてきた経済評論家の内橋克人氏の言葉が響かぬか・・・・・・・

この５月はじめに広島で同窓会があり､会の終了後　広島平和記念公園の原爆ドームや原爆慰霊碑にお参りして、そのあと新装なった原爆爆資料館に行って、原爆被災資料展示や新たに制作された広島原爆投下のビデオやオバマ大統領のメッセージと折り鶴など見て帰りました。
私には　小学校の頃見た映画「原爆の子」・「三度 許すまじ原爆を」の習った歌　そし　初めて見た原爆のすさまじさに目を背けながら見た印象とともに、
小学生安里有生さんがゆったと自作の詩「へいわってすてきだね」を朗読し､の最後に結んだ「平和って　素敵だね。　ぼくもがんばるよ」の言葉とが　交互にぐるぐる頭を駆けめぐる中での見学でした。
でも　やっぱり直視せなあかんと。
こんなに強烈に頭に残っているのだから・・・・と。



展示資料のインパクトが強すぎるとして真実がやわらげられる最近の社会風潮。　被爆そのもの真実が忘れ去られてゆくと危惧していましたが、原爆が投下された広島の大パノラマ映像は強烈なインパクトはすごかった。
資料館の中には、生徒や学生がいっぱいでしたが、かたずを飲んでみんな見てました。
資料館を訪れている生徒・学生さんさらには外国人の多さにもびっくりもしましたが、受け継がれてゆくことにほっと安堵。
でも　やっぱり、映像資料のインパクトはすごいと。

◆　PDF 広島平和公園・ 原爆資料館見学　2017.5.11.
http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf

◆　原爆資料館 映像展示資料　原爆を投下された広島
http://www.infokkkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4

原爆資料館を出て、もう一度　慰霊碑をお参りし、平和公園のすぐ近くにある世界平和聖堂へ
久しぶりに立ち寄って、ぼんやりと広島訪問を思い浮かべつつ、黙想して帰ってきました。

やっぱりブレず・迎合せず。　「平和の危機」「憲法九条を守ろう 」「核の廃絶」を訴えねば…。
そして　それが平和な暮らしを守る道だと決意も新らたに。

小学1年生、安里有生君の詩「へいわって　すてきだね」を今一度

昨年紹介した当時　小学１年生、安里有生君の「へいわって　すてきだね」を今一度全文を紹介

2013年6月 沖縄全戦没者追悼式で与那国島の小学１年生、安里有生君が朗読した「へいわってすてきだね」の詩が絵本として出版されたという。
これはうれしい。
すばらしい平和を願う心が今も強く心に残っています。
「そういえば１年たったなぁ」と思い出しつつ、心と「集団自衛権」の問題があまをよぎった。

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

安里有生／詩　「へいわって　すてきだね」全文

2013.6.23.　沖縄全戦没者追悼式で　１年生の安里有生君が朗読

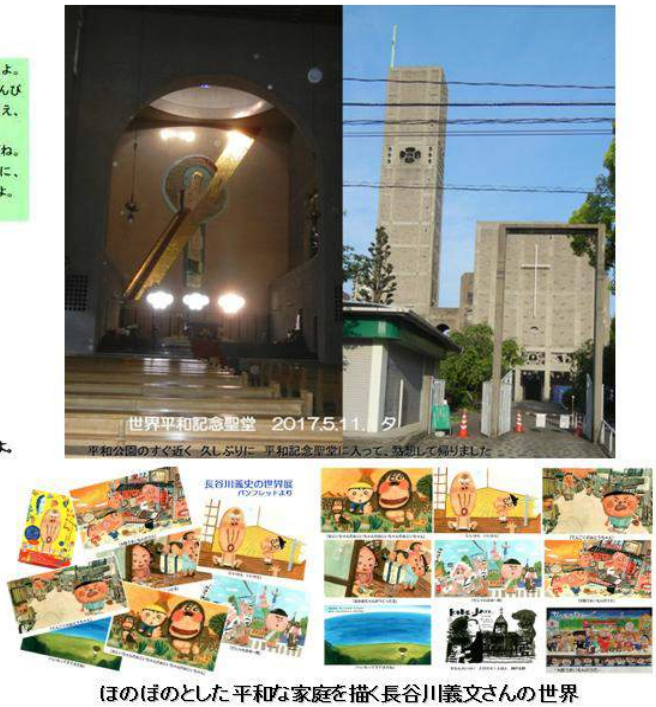
へいわって　なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
おともだちとなかよし。
かぞくが、げんき。
えがおであそぶ。
ねこがわらう。
おなかがいっぱい。
やぎがのんびりあるいてる。
けんかしてもすぐなかなおり。
ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みなとには、フェリーがとまっていて、
うみには、かめやかじきがおよいでる。
やさしいこころがにじになる。
へいわっていいね。へいわってうれしいね。
みんなのこころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
「ドドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくるこわいおと。
おなかがすいて、くるしむこども。
かぞくがしんでしまって　なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、
へいわながっこう、
へいわなよなぐにじま、
へいわなおきなわ、
へいわなせかい、
へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。



ほのぼのとした平和な家庭を描く長谷川義文さんの世界

現在 日増しに日本が攻撃されるという戦争の危機が身近に迫っているが、これとても　米トランプ政権と運命共同体を目指す現政権が作り出したものと言えなくもない。
人類が幾多の絶滅の危機を乗り越え、現在の繁栄をかちえたのは唯一「利他を思いやる心」にあったと歴史が示していることを忘れてはならない。
戦いは戦いを呼び、ついには絶滅へと導いた歴史。死屍累々である。
一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。そのエンジンは「他人を思いやる心」。
日本人の心の故郷　縄文である。

◆　縄文帰りの勧め　スライド動画　◆

http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm

◆　心優しき縄文人 縄文帰りの勧め ◆

http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerinew.pdf

また、縄文までさかのぼらなくても
「戦後７０年　平和憲法の下で日本は繁栄を築き上げた」　厳然とした事実である。
現政権・憲法改正推進者たちは、危機を煽り立て、武器を持ちたがるのか・・・・・
今なぜ こんなに火急に平和憲法をかえねばならぬのだろうか・・・・・・・
それでいて、自分たちは言葉ほど自覚もしていないし、みずから先頭に立つ行動を起こすとも思えない。

最近ほころびから時折みえる日本人の頂点迎合体質を逆手にとっての「おともだち政治」。
相も変わらず、ほころびをきっちり手当もせず、ほとぼりを覚まして、また　同じことを繰り返す。
これでは、何にも日本は変わらない。

平和って　なんだろう??　　かけがえの命　一つ一つを大切に。　沖縄には「命は宝」の言葉もある。
小学生安里有生さんが、沖縄平和式典で朗読した自作の詩「へいわってすてきだね」の朗読が、
今も心に響く。　ぜひ　ご一読を。
一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会。
この素晴らしい縄文文化を世界遺産に!! ともう 10 年近く運動が続いているが、
今回もまた、日本から推薦されなかった。　なぜだろうか・・・・。
でも　日本の心のふるさとは「縄文」。日本人が帰るところは自然とともに豊かに生きた縄文にしかない。
気が付いていないが、日本のいたるところで、この縄文が顔を出している。
そして世界に訴えること　これもまた　広島と同じく　世界平和へと続く道と信じる。
ぜひとも　縄文をもっとよく知ってほしいと思っています。

平和で穏やかな暮らしが　ひろく行き渡るよう
平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう　国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

日差しは耐え難い酷暑　お互い無理せず　この夏を乗り切りましょう
まいど同じ話ばかりで、ですみません。

2017. 8. 1.　　. ひまわりの夏 2017　Mutsu Nakanishi

2017 Mutsu
07

From Kobe 2017 思いつくまま

2017年　彼岸花の咲く秋　　2017.10.1.　Mutsu Nakanishi

2017年秋だより　彼岸花の咲く秋　小さい秋を探して

1. またぶつぶつと　気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと
2. まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し　太古にルーツを持つ赤湯の秘湯
   秘湯　含鉄ーナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」
3. 神戸近郊で　小さな秋を探して　秋だより

ぐずぐずしている間にゲリラ豪雨など厳しい夏もすぎ、彼岸花が田園の畔を彩る実りの秋に。
真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空　吹きくる風が心地よい
胸いっぱいに吸い込んで　つもの景色も違って見えてくる
小さい秋さがして心身共に生き返れと。　　いかがでしょうか・・・・・・

1. またぶつぶつと　一番の気がかりは平和　そして　日本活性化の道が見えぬこと
世界がどんどん日本を追い抜いてゆく　はっと気が付けば　知恵なしの独りぼっちか・・
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして刹那に生きる。
目先を変えれば　なんとでもなる。さおさせば　仲間はずれれ」そんな空気の日本。
ふと見ると「日本・自分だけが取り残されている。」そんな構図がちらついて見える。
この 10 月は日本の今後の道を決める重要な選挙があり、年寄りといえどもおろそかにはできぬ。
TV・スマホにも氾濫する使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。
また、核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。不安と焦燥の日々。
今ほど　自分の立ち位置を自ら考えねばならぬ時はなし。
この 10 月　若者たちが　日本の突破口を開け!!　と。
それこそ　若者の知恵・文化の塊　スマホを武器にして　!! 。
この夏　垣間見たたくましく生きる若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

◎　「非正規雇用に歯止めをかけるどころか　働き方改革と称してさらに推進を図る」という
こんな政治が格差をますます広げ、不安感をさらに増大させる。
掛け声とは裏腹に自分・お友達さえよければ の 村社会がますます幅を利かしている。
東京一辺倒　働かぬ虚業優位のなせる業　行く道はドツボである。
「こんな人たちとは　違うんだ」と平然と言う政治家たちの仲間は誰だろうか…
今一番必要なのは日本の製造業・産業の革新。虚業ではどうにもならぬ。
新たな革新的成長分野の展開なしに日本復活の道なし。180 度の転換をすべき時である。
明日は我が身。格差の増大はもう　生存を脅かすところに来ている。
◎　日本の屋台骨を支えてきた製造業は　強がりは言えても、なんともはや無残なありさま。
弱電・エネルギー・通信そして　今 日本を支える自動車までもが取り残されてゆく。
これが日本の目指す高度情報社会??
重点投資の方向が全く的を得ていない虚業重視・長期的視点のライフサイクルを直視しない
刹那のスピード・効率が幅を利かせる日本の弱点。
「アベノミツクス」と称した短期的視点が的外れの長期重点となって　ストップをかける知恵もなし。
町を歩けばそんな光景がここかしこ。　今立ち止まって流れにストップをかけなければ・・・・・。

伊弉諾景気以上の好景気?　実感に乏しいばかりか、政府の財政も未曽有の大赤字。
気前よく赤字国債を奮発してとどまるところがない。おかしいと思いませんか……。
世界が見ているところと　なぜこんなにかけはなれているのだろうか・・
この好景気という「益」は誰がしまい込んでいるのだろうか…
「成長産業への投資・先端技術・研究開発の重点基盤投資」と美辞麗句が並べられたが、
そのほとんどが、大企業既存分野の延命投資。経済の実質を担う製造業の新分野展開投資に
目を背け、企業家と一緒にその日暮らしの現状展開路線。これが日本の効率化・スピード化路線。
世界ははるか先を行き、そろそろ新しい分野の収穫へ。ぬるま湯の大企業経営と今の素人政府の
癒着の中に、知恵はなし。改新・生活イノベーションの道はない。
中世のような沈滞社会へと突き進むのか…
迫りくる核戦争の危機に　世界が見ている日本の対米追従。　日本の知恵のなさが浮き彫りに。
平和を　日々の生活を寄り添って　考えてくれるのは誰か・・・・・

若者たちが　日本の突破口を開け!!　それこそ　若者の知恵・文化の塊　スマホを武器に!! 。
TV・スマホのサイト蔓延の使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。
今声上げねば、あすは我が身。この夏　垣間見た若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

【From Kobe　2017 年秋】　この秋　ゆったり　街中の正真正銘天然温泉の秘湯をたずねては?

謎だった赤湯の不思議な温泉の紹介　　知っておられたら御免なさい

まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し　太古にルーツを持つ赤湯の秘湯

2. 武庫川河口近くの住宅地の中にあ秘湯　赤湯の銭湯「クア武庫川」

名湯有馬温泉と同じ泉質の赤湯　含鉄ーナトリウム-塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)

西宮市鳴尾の武庫川 河口近く　赤湯の銭湯　秘湯「クア武庫川」の赤湯

火山も近くにないな平地 甲子園球場の東　武庫川河口河口近くに湧き出た不思議な天然赤湯の温泉は

マニアの間では有名な　知る人ぞ知る　有馬温泉と同じ泉質のかけ流しの赤湯銭湯

火山が近くにない地で沸く不思議な真っ赤な猛烈に塩辛い熱湯温泉

最近の研究から　その湯は大陸プレートに閉じ込められた 600 万年前の太平洋深海の海水と判明

プレートテクニクス　南海トラフで沈み込んだ大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水が

600 万年もかけて　この地で噴出した鉄を含んだ強塩高温の赤湯の天然温泉　有馬と同じ泉質

日本各地の「Iron Road に沸く赤湯」に惹きつけられてきた私にとっても　火山が近くにない有馬の湯など、

いったいなにがおこっているのか?　　謎の温泉に興味津々で眺めていました。

謎だったこの「鉄を含んだ強塩高温」の泉質の謎が　最近の研究で、解き明かされたと聞く。

「600 万年前沈み込んでゆく大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水だ」と教えてもらって

まだ　入湯していないこの「武庫川温泉・クア武庫川」の赤湯には　ぜひとも入らねば・・・・・と。

８月 28 日　ちょうど鳴尾浜の総合公園での秋季高校野球地区大会　母校の試合があったのを機会に、

またとないチャンスと　帰りに立ち寄ってきました。

鉱泉でなく　天然かけ流しの濃厚な赤湯　みんなが秘湯と呼ぶにふさわしい太古にルーツを持つ温泉でした。

「クア武庫川　西宮市笠屋町３-10」は阪神電車武庫川駅の南西側　武庫川の西側に広がる鳴尾のの住宅地の中を南西へ少し歩いたところである。　クア武庫川の開店は午後３時　少し時間があるので、鳴尾浜　武庫川の河口からぶらぶら　武庫川の河原を遡って、一旦阪神武庫川駅まで戻る。

スマホのナビに「クア武庫川」と入れて、武庫川の土手の下にある阪神武庫川線の駅前から阪神本線の高架に沿って西へ進む。
兵庫医大の大きな建物の西側で　南に延びる鳴尾・新川筋の標識のあるＴ字路に出る。
この新川筋小さな放水路沿いの道を南へ。
阪神高速道路が走る国道43号線の高架橋をくぐると放水路に沿って遊歩道が整備された道沿いになり、間もなくこの道沿いに「クア武庫川」が見えてくる。
武庫川駅から10分ほどである。
営業時間は午後３時から12時まで、通常の銭湯と同じく、大人420円。

鳴尾新川筋にある天然温泉銭湯　「クア武庫川」　2017.8.28.

スマホの案内で午後３時少し前に到着。マニア風の数人と近くの常連さん１０人近くが表で開店を待っておられ、
３時きっかり、中に入ると銭湯そのままの姿。　「大人・中人・小人」料金表も懐かしい
脱衣場の向こうに、浴場が見える。

改装されてきれいになっていましたが､その際に内湯は普通の白湯､目当ての赤湯はその奥の露天風呂に変更されたと。
露天風呂といっても、天井が抜けているだけの空間ですが、プンと鉄分のにおい。かけ流しの文字通りの赤湯。
その日の開店当初は酸化が進んでいないので色が薄いが、だんだんと濃差を増してゆくという。
真っ赤なお湯につかって、なめてみましたが、600 万年を経て湧き出した赤湯　本当に辛い。実に濃厚だ。

最近はスーパー銭湯など地中深く掘った鉱泉を沸かした温泉が多くありますが、正真正銘のかけ流しの赤湯。
泉質表によれば、有馬温泉もクア武庫川　どちらも　含鉄ーナトリウムー塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉
と書かれていて　よく似通った泉質の濃厚な温泉であることに違いはない。

有馬温泉　金泉の泉質　分析例

試料1kg中の成分・分量及び組成

(イ) 陽イオン

成分	ミリグラム	ミリバル	ミリバル%
ナトリウムイオン(Na^+)	13040	567.2	76.08
カリウムイオン(K^+)	2630	67.27	9.02
アンモニウムイオン(NH_4^+)	6.5	0.36	0.05
マグネシウムイオン(Mg^{2+})	20.0	1.65	0.22
カルシウムイオン(Ca^{2+})	2114	105.5	14.15
アルミニウムイオン(Al^{3+})	0.1	0.01	0.00
マンガン(Ⅱ)イオン(Mn^{2+})	18.9	0.69	0.09
鉄(Ⅱ)イオン(Fe^{2+})	79.0	2.83	0.38
陽イオン計	17910	745.5	100

(ロ) 陰イオン

成分	ミリグラム	ミリバル	ミリバル%
フッ化物イオン(F^-)	2.0	0.11	0.01
塩化物イオン(Cl^-)	26200	739.0	99.41
臭化物イオン(Br^-)	52.7	0.66	0.09
ヨウ化物イオン(I^-)	4.3	0.03	0.00
硫化水素イオン(HS^-)	—	—	—
硫酸イオン(SO_4^{2-})	8.1	0.17	0.02
炭酸水素イオン(HCO_3^-)	206.8	3.39	0.46
炭酸イオン(CO_3^{2-})	—	—	—
陰イオン計	26470	743.4	100

(ハ) 遊離成分

非解離成分		ミリグラム	ミリモル
メタケイ酸	(H_2SiO_3)	136.9	1.75
メタホウ酸	(HBO_2)	274.5	6.26
非解離成分計		411.4	8.01

溶存ガス成分		ミリグラム	ミリモル
遊離二酸化炭素	(CO_2)	222.7	5.06
遊離硫化水素	(H_2S)	—	—
溶存ガス成分計		222.7	5.06

溶存物質計(ガス性のものを除く)　44.79 g/kg　　成分総計　45.02 g/kg

(ニ) その他微量成分　(mg)

総水銀(Hg) 0.0005未満　銅(Cu) 0.05未満　鉛(Pb) 0.05未満　亜鉛(Zn) 0.04　カドミウム(Cd) 0.01未満
総ヒ素(As) 0.005未満

泉質
含鉄－ナトリウム－塩化物強塩温泉（高張性・中性・高温泉）

クア武庫川の泉質　分析例

温泉の掲示内容

1 成分
1 源泉名　[illegible]
2 泉質名　ナトリウム－塩化物強塩高温泉　高張性、中性、高温泉
3 泉温　58.2℃（気温 7 ℃）
4 温泉の成分
(1) 性状　[illegible]
(2) 水素イオン濃度（pH）　6.54
(3) [illegible]（20℃/4℃）　1.01488
(4) 蒸発残留物　30.07 g/Kg
(5) ラドン含有量（Rn）　0.9 × 10[illegible] Ci/kg　0.3マッヘ
(6) 試料1Kg中の成分、分量および組成

ア 陽イオン

成分		ミリグラム(mg)	ミリバル(mval)	ミリバル%(mval%)
リチウムイオン	(Li^+)	22.3	3.21	0.67
ナトリウムイオン	(Na^+)	8790.	382.	79.9
カリウムイオン	(K^+)	178.	4.56	0.95
マグネシウムイオン	(Mg^{2+})	479.	39.4	8.24
カルシウムイオン	(Ca^{2+})	940.	46.9	9.81
ストロンチウムイオン	(Sr^{2+})	48.3	1.10	0.23
バリウムイオン	(Ba^{2+})	13.0	0.19	0.04
マンガンイオン	(Mn^{2+})	0.95	0.03	0.01
アルミニウムイオン	(Al^{3+})	1.04	0.12	0.02
鉄イオン	(Fe^{2+})	15.2	0.54	0.11
計		10500.	478.	100.

イ 陰イオン

成分		ミリグラム(mg)	ミリバル(mval)	ミリバル%(mval%)
塩素イオン	(Cl^-)	15900.	448.	96.2
臭素イオン	(Br^-)	37.1	0.47	0.10
炭酸イオン	(CO_3^{2-})	0.10	0.00	0.00
炭酸水素イオン	(HCO_3^-)	1030.	17.1	3.68
計		17000.	465.	100.

ウ 遊離成分

非解離成分

成分		ミリグラム	ミリモル
メタケイ酸	(H_2SiO_3)	93.4	1.20
メタホウ酸	(HBO_2)	249.	5.69
計		342	6.89

溶存物質（ガス性のものを除く）　27.8 g/Kg

溶存ガス成分

成分		ミリグラム	ミリモル
遊離二酸化炭素	(CO_2)	714	16.2
計		714	16.2

成分総計　28.6 g/Kg

エ その他の微量成分

[illegible]	0.20	mg/Kg
総水銀	0.0005	mg/Kg以下
銅	0.01	mg/Kg以下
鉛	0.05	mg/Kg以下
カドミウム	0.001	mg/Kg以下
亜鉛	0.005	mg/Kg以下
フッ素	0.01	mg/Kg以下
[illegible]イオン	0.1	mg/Kg以下

5 分析年月日　平成5年4月8日
6 分析者　兵庫県立衛生研究所

成分分析書を見ると鉄イオン濃度　溶存物質量が若干有馬温泉金の湯よりも低いが　非常によく似通っている。
効能に影響すると考えられる濃厚な溶存物質量は　どちらもすごい濃厚な溶存物質量のある温泉である
有馬温泉金泉　溶存物質量 48.8g/kg　　鉄イオン　79mg/kg　）
クア武庫川　溶存物質量　27.8g/kg　　鉄イオン　15mg/kg

600 万年前の太平洋の海水ばかりに目が行くが、鉄イオンもまた、この 600 万年の旅をしてきたわけである。。
この赤湯がたどってきた道もまた、地球の中をたどる Iron Road なんだと感慨もひとしおです。
600 万年前の海水に地球の鉄分が濃厚に溶け込んだ温泉。鉄屋にとってはうれしい気楽な赤湯の銭湯である。
屁理屈はさておき、気楽に手ぬぐい一つ持って　ポケットにはワンコイン。
これで　たっぷり有馬気分も味わえる太古のロマンを秘めた赤湯の温泉。有馬金泉のあの混雑ぶりもなし。ゆったりと。
温泉を出て　ぶらぶら　武庫川の土手に出ると吹く風が心地よい。
ぶらり　一人行くおすすめの温泉です。なお　以前はひっそり、秘湯と言われていましたが、インターネットの中には
秘湯として多くの記事が出ているのにもびっくりです。

2017.9 月　from Kobe　Mutsu Nakanishi

3.　神戸近郊に　小さい秋を探して　秋だより

1. 神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花　2. 京都　大原の里を彩る彼岸花　3. 神戸秋の空と海

真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空　吹きくる風が心地よい
胸いっぱいに吸い込んで　いつもの景色も違って見える
小さい秋さがして　心身共に生き返れと

1. 秋到来を告げる彼岸花　里の秋　　神戸の里山　白川の里を飾る彼岸花 2017.9.24.

2. お彼岸の墓参りで出かけた京都　大原の里を彩る彼岸花　2017.9.19.

京都府立植物園で見た秋の七草など　秋の草花

3.　神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより 秋の空と海

「9 月になって」朝夕さわやかな風が吹き渡り、空は一気に秋色に…・
東白川台から眺める南北に延びるひよどり台の丘

＜2017.9.9.　須磨アルプス　宮山より　秋の大阪湾＞
久しぶりにさわやかな風に大阪湾全体が澄み渡って見渡せました

＜2017.9.21.　久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺めれました＞

９月１８日夜　大型の台風が明石海峡を通過してゆきました。すごい集中豪雨がありましたが、
短時間で幸いおおきな被害もなく、胸をなでおろしました。
台風一過　秋晴れのすがすがしい空を期待したのですが、なかなか秋晴れの空にならず。
９月２１日　久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺めれました。

2017.9.21.　久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺めれました

＜ 西神戸　名谷ニュータウンに沈む夕日　「動」と「静」　ほぼ同じ 17:30 頃 ＞

2017.8.25.夕　　神戸運動公園ユニバー競技場で

2017..9.24.夕　白川峠で

真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空　　吹きくる風が心地よい
胸いっぱいに吸い込んで　いつもの景色も違って見える
小さい秋さがして　　心身共に生き返れと
2017.10.1.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

2017 Mutsu
08

From Kobe 2017 思いつくまま

１１月　秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋　2017.11.15.

■ 1.　１１月　秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋
■ 2.　神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ　世界流と日本流
　　技術立国日本がどんどん取り残されてゆく　国際規格 ISO をどうとらえるのか
■ 3.「今に生きる縄文」そんな思いで出会った久しぶりの縄文のビーナス・女神たちに

■ 1.　１１月　秋便り　街も野山も紅葉が彩る秋

１０月になっても不順な天候が続く中、二つの台風が神戸を通過。　特に台風２１号は最大瞬間風速 45.9m/s の突風が吹き荒れました。今までなかったのですが、我が家もぼろ家で、突風が吹くたびに揺れ動きました。幸い時間が短かったこともあり、たいしたことなかったのですが、ゴーゴ-と音もすごく、「経験したことのない」の表現はこんなことか・・・といい経験。地球温暖化の危険をまざまざと感じた一日でした。

さらにもう一つ台風が通過して、月が替わると一気に冷たい風が吹き始め、町の街路樹も真っ赤になり、政府は景気は絶好調と言うが、問題を起こす大企業　変な事件が矢継ぎ早に起こり、
政治は訳が分からぬ混乱。世界も問題山積。　それに気象以上が追い打ちをかける。
良くも悪くも本当に大変な２０１７年秋に。
１１月更新をパスするつもりでしたが、やっぱり　この激動の２０１７秋を記録しておかねばならぬと思いなおして、更新へ。　なかなかうまく進まず、結局１１月１５日更新に。
どこかで　またいつか　みなおすかもしれないなぁ・・・・と自分のための記録です。

横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして咲く兵庫県の県の花「野路菊」の花　2017.11.15.

１１月上旬街や野山が真っ赤に彩られる中、須磨アルプス横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして兵庫の県花「野路菊」の花が咲きました。　一本の茎から四方に手を伸ばして、白い小さな花を沢山つけ、栽培地一面を真っ白にする。兵庫県六甲山系が自生地の東限で、東日本にはない。
山端や川縁や里でそっと咲いて野菊とも見間違われることも多いが、「真実」の花言葉を持つ地味な花。
群生して咲き誇ると純白の帯になり、豪華や純白の強さを感じる人も多く、兵庫ではかつてごく普通にみら

れたこともあって、兵庫県の花となり、「のじぎく賞」とこの花を冠した賞もある。
今年は特に花が多く一面真っ白で素晴らしい。
この秋　いろいろ思い浮かぶこと多く、横尾道のじきくの丘のてっぺんに登り、周囲を見渡しながら、
小１時間ほど　いろいろ思いをめぐらしました。

横尾尾山の北山腹の丘一面を真っ白にして咲く兵庫県の県の花「野路菊」の花　2017.11.15

色々課題も多い毎日ですが、家族・仲間もいる　　変わりゆく時代に　しっかり眼を開き、
ただひたすら　前向いて　我が道を行く　God be With Us !!
街も野山も紅葉が彩る真っ青な秋の空 心地よい風をいっぱい吸い込んで
いつもの景色も違って見える
心身共に生き返れと
　　2017.11.15.　深まる秋神戸で　Mutsu Nakanishi

今一度　平和の考え方を見直そう

先月にも若者たちへ応援メッセージを送りましたが、再度　若者たちが日本の突破口を開け!!　と

１０月に衆議院総選挙があり、自民党の大勝利となりました。
「平和憲法を守る」政党が共産党だけの極小勢力だけになってしまうと心配しましたが、立憲民主党が名乗りを上げて、まだ小さいが何とかほっと一息です。
「核の傘　武器なくして平和は守れない」と金科玉条の言葉に　一般人はみんな言葉を失ってしまっている。
でも　武器・核の傘の中で平和が守れるのだろうか?
アメリカは日本を守ってくれるだろうか・・・一番の気がかりは　平和そして日本活性化の道が見えぬこと。
核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。世界がどんどん日本を追い抜いてゆく
はっと気が付けば　知恵なしの独りぼっちか・・・・・・今一度　平和の考え方を見直そう。
先月も若者たちへの応援メッセージを送りましたが、再度「若者たちが日本の突破口を開け!!　」と

諸国の援助を受けてきたとはいえ、「平和憲法」こそ日本の繁栄の原動力であると疑う余地はない。
今　海外から日本へ訪れ、街を歩く BRICS・東南アジア諸国・ヨーロッパそしてアフリカの人たちの顔・顔・顔。
そして、抗争が続く国の人々の顔もまた、毎日 TV に映し出される。武器で平和は勝ち取れるのだろうか・・・・・
抗争対立を乗り越えて　平和が続く中でこそ　繁栄の道が見えてきたと映る。
今度の選挙にも新しい動きがある。
自民党の大勝利とはいえ、今の政治姿勢のおかしさに気が付き始めた選挙だった。
比例区には多くの人が平和憲法を掲げた立憲民主党に投票し、スマホ・SNS の世界でも若者たちの立憲民主党への応援が大きなひろがりを見せた。
トランプ大統領の日本そして世界歴訪の中で、映し出される日本政府の異常とも見える対応のぎこちなさと孤立が目立った。日本が相手にされなくなりつつある。　ふっとそんな疑問が頭をよぎる。
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして 刹那に生きる。
　目先を変えればなんとでもなる。　さおさせば　仲間はずれに 等々　　」
　そんな空気を打ち払え。そして　日本の突破口を開け!! と・・・・・エールを送る

「秋の夕日に照る山紅葉　濃いも薄いも数ある中に 松をいろどる楓や蔦は 山の麓の裾模様」
秋は小学唱歌がよく似合う。

紅葉した街中を子供たちが元気に駆けてゆく　2017.11.9　妙法寺&名谷

神戸布引谷 布引貯水池周辺　　2017.11.2.

■ 2.　神戸製鋼のトラブルに思いをはせつつ　世界流と日本流

技術立国日本がどんどん取り残されてゆく　国際規格 ISO をどうとらえるのか

インターネットを眺めていて、こんな記事が目に入った。
ドイツに行った日本人が「毎日イモでつらい」と言い、
日本在住のドイツ人は「毎日違う料理で疲れる」という。　日独の食文化は真逆？
ドイツに行った友人が「毎日ジャガイモとソーセージとザワークラウトとビールしかなくつらかった」と話していたとの SNS 投稿が紹介されていた。しかし、このユーザーが、毎日鮭弁当を食べている日本在住のドイツ人にその理由を聞いたところ「日本人は毎日違うもの食べていて疲れる」との回答が。
「毎日同じもので育つと違うものにストレスを感じるんだなーって　新しい気付きでした！
ほんまに裏表！」とツイートすると「これが文化の違いというやつか」「多様な食文化にどっぷりと浸り過ぎなのかもしれません」などと共感する声が上がりました。
日独の食文化は実際にこれほど異なるのでしょうか。
大人んサー　otonanswer.jp　　https://otonanswer.jp/post/8677/　より

読んでいて　ふっと今　気になっている神鋼の品質保証偽装　日産の品質検査問題のことに頭が・・・。
グローバリゼーションが大きく展開した高度状社会の中で、島国日本は自分たちの尺度が世界の尺度と大きく食い違っていることに気が付かない。
特に　成功体験・経験豊富な中年・高齢者層には　このことに気が付かない人が多いのではないか?。
日本のリーダーたちもこのことに全く気が付いていない人が多く、幾多の問題を起こしていると見える。
すぐに当事者責任を振りかざし、リーダー責任を回避するのも　この感覚のずれの悪用かも・・・・。
グローバル化の中で、ISO の国際基準が世界の標準になって、JIS 規格もその中に組み込まれている。
高度成長を経て、ここ３０年の著しい社会変革の中で、あらゆるところでの余裕代がなくなっており、
それらの変化が強く認識され、そのチェックが国際規格等々にも厳しく連動反映されている。
また　対象も大きく変わり、「かつての経験では・・・・」など　まったく言えないのである。
今　日本でも滞欧がはかられ、問題などおこらぬシステム・標準のはずなのに。　なぜ・・・・・

日本では「人それぞれ　多様性を重んじるとともに　新しがり」の気風があふれている。
職場では「日々改善　率先実行」のスローガンが社是・作業現場にあふれ、それがかつての日本の高度成長の支えでもあった。
でもグローバル化の波の中　世界では日本流　短絡的な「日々改善　率先実行」が通用しない。
「Japan as No.1」ではないグローバル化の時代の「日本流」でなければ生き残れないのである。
「グローバル流」と「日本流」を好き勝手に組合わせることが一番危ないと肝に命ぜねば・・・・・。
「グローバル流」との調和・接続検討なしでのかつての成功体験・長い経験則が一番危ないのである。

なにを戯言・・・・といわれるかもしれないが、今や建築物や食べ物　家庭用品等々　身の回りはこの３０年で大きく変化し、大量生産・低価格・効率・巨大化・高速化の中での余裕代のない極限設計とそれに携わる工場の変化。それを３０年前の感覚・規格　そして「日本流」でやるとなるとやっぱり空恐ろしい。
それが、まだ企業風土の中に根強く残っているのが、今回の病根かもしれない。
かつて　アメリカの某企業の工場新ライン査察を受けたときに「Copy Exactly!!」の言葉とともに、
「今求めている物の品質生産にあった安定ライン」である現行ラインと全く同じ操業をかたくなに構築し、
行うことそれが「Copy Exactly!!」と強く指示されたことがある。
その根底には「新しいものの不安定さよりも安定」がある。グローバル化の中、風土の異なる世界で、十分な検証・合意なしでの変更適用が呼び起こす「不安定を排除すること」を強く教えられた。
いま持って「日本流」を押し通すならば、グローバルをやめ、日本にとどまるべきなのだろう。

また「規格」の規定しか見ない日本の即物対応。でも「規格」には「理念から説き起こした全体を見通す規定」があり、世界はこれを大事にする。良し悪しの議論があるにしろ、即効マニュアルのレクチャで事が運ぶ最近の日本の風潮に警鐘を鳴らす出来事である。
「気風・風土」を変えるには　トカゲのしっぽ切り・現場当事者責任の押し付けではなく、トップそのものが責任行動を取らねば…。
ISO の国際規格には明確にこの事が規定されている。　にもかかわらず、ビジネス上必要で ISO 国際規格を取得したものの、それを仕舞い込んでいる企業が日本ではいかに多いことか・・・・・・
年寄りの戯言なのか?と気になって、手元にある資料を引っ張り出し、ISO 国際規格に規定されている理念・トップマネージメントの責任などの項をチェックすると強く心に響く内容の言葉が明記されている。
内容を簡潔にまとめたインターネットの文　下記の通り。

ISO では、経営者（トップマネジメント）のリーダーシップが非常に重視されている。
組織の運営管理をうまく機能させるためには、達成すべき目的（品質・顧客満足）や、
進むべき方向性をはっきりさせて、必要な資源を投入することが不可欠だと言えるから。
経営管理リーダーは、ISO をどのような風に活用したいのかという明確なビジョンを描き、
自社の品質マネジメントシステムにおいて、リーダーシップを発揮していることを実証する
ことが求められている。
リーダーの気風はそのまま社風となるので、その理念の「成文化」が必要で、
「戦略」「戦術」「戦闘」の３つのステップで、組織全体に周知させる遂行責任がある。
また、品質マネジメントシステムの有効性に対する説明責任が求められる
●『リーダーシップ』をマネジメントシステムに組み込むには（例）
リーダーの描いた『理念』は『経営計画書』で成文化し、経営者の姿勢を、
組織の内部、外部に知らせる。
単なる『スローガン』で終わらない『品質方針』、『環境目標』を作る。
抽象的な方針や目標を設定しないよう、「会社が何をしたいのか」を明確にする。
現場の実情と経営バランスを一致させる。組織の方向性はリーダーがはっきり示すこと。
改善方法がわかっていても、費用等の関係で実現が難しいときは、『お金がないのでできない』
ではなく、現在とりうる最善の策を検討すること。
『ベスト』でなくて常に『ベター』を目指す姿勢が大切。

上記されているごとく、「知らなかった」「勝手に一部門が動いた」では済まないことが、世界では　トップマネージメントの常識。日常の活動がすべてクリアーで、有機的に連動して働いていることの確認もまた常識なのである。なにを面倒くさい・・ということになるのですが、グローバルな高度情報化社会の中での世界標準　それをしまい込んでの解決の糸口はつかめない。でも日本では……
技術立国日本が過去のものとなり、世界企業を目指した 100 年企業が次々と立ち行かなくなったり、
トラブルなどの課題を抱え、政治を見れば　全く数だけが頼りの無茶苦茶な傍若無人の仲間政治。
これが　日本の進んで行く道なのか・・・・一度　立ち止まって　軌道修正しないと。

また、かつて仕事をした鉄鋼企業の一員神鋼　そして日産が品質偽装のトラブルで　存続の矢面に立たされている。他人事ではないと　かつての現場に思いをはせる。
わたしも鉄鋼マン。　かつての製造現場での同じような局面がいくつも頭を駆け巡る。
世界と日本　内向きでは解決できぬ風土問題。世界へ飛躍できる対応を。
今一度　新しい企業風土構築に邁進して、再度世界への飛躍を期待して　がんばれ!! と。

2017.11.1.　　From　Kobe　　世界流と日本流に思いをはせつつ

Mutsu Nakanishi

■ ３　「今に生きる縄文」そんな思いで　久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに出会ってきました
京都国立博物館２０１７秋特別展「国宝展」　　2017.10.27. 夕

京都国立博物館 2017 秋の特別展「国宝展」で縄文のビーナスや女神の土偶がそろって展示されていると聞く。
「今年はなおさら。是非とも出会いたいなあ」と。
国宝が勢ぞろいする特別展大勢の人出を見越して、夜８時まで開館されている１０月２７日金曜日の夕方に出かけました。国宝勢ぞろいで、力が入っているようですが、今回の目的は縄文のビーナス・縄文の女神　そして十日町の火焔土器。　出会えるだけで、満足とせねばと。

「日本人の心の故郷　縄文」　人類が絶滅の危機を乗り越えてこれたエンジンは「相手を思う心」にあった。
そんな証が日本の縄文。世界に類例がない約１万年の長きにわたって途絶えることなく永続した日本の縄文
厳しい環境の中にあって　そんな平和なくらしの象徴が　縄文のビーナス・縄文の女神

教科書から縄文が消え、縄文を知らぬ人が多い。　縄文の世界遺産登録にはなかなか理解が得られない。
でも　日本が世界に誇れる一番が縄文。世界の平和が一番脅かされている時代の今
こんな時代だからこそ「日本人の心の故郷　縄文」に眼を向けてほしいと。

◆【和鉄の道】 日本人のふるさと「縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる ＆ 縄文掲載リスト
◎ http://www.infokkkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm
◎ http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/2014mutsu/fkobe1406B.pdf

１０月に衆議院総選挙があり、自民党の大勝利となりました。
「積極的平和主義」なるわけのわからぬ言葉を編み出し、それこそ横暴極まりない数の力で、「憲法九条改正」「北朝鮮の危機　アメリカの前に核の傘なくして日本の平和は守れない」などと煽り立て、押し切られてしまった。
でも「平和憲法を守る」政党が共産党だけの極小勢力だけになってしまうと心配しましたが、立憲民主党が名乗りを上げて、まだ小さいが何とかほっと一息。

「武器なくして　平和は守れない」「戦わなければ・・・・・・・」　とそれこそ金科玉条の言葉に
一般人はみんな言葉を失ってしまっている。
　「時代にそぐわぬ平和憲法で　何ができる　　国際社会にもみはなされる」
　「陸上に迎撃型のミサイル装備を配置して　北朝鮮のミサイルに備える」
　「アメリカから最新の武器・装備を買って、備えをさらに日米同盟をさらに強化する。」
　と追い打ちをかけて、政府は勝ち誇る。でも　これ本当だろうか……

ぼそぼそと負け惜しみがごとく
「アメリカは日本を守ってくれると　みんな信じるか???　　そもそも 沖縄の現実は何なのだ」
「高速で成層圏を飛ぶミサイル　どうやって撃ち落とすのだろうか????
　技術屋ならみんな撃ち落とせないこと知っている。　政治家はなんのためにこんなことを??
　また、破たんした財政の中で　その膨大な軍事費　誰が出すのだろうか?
でも　日本では反対の声がかき消されて力なし。対抗する言葉を持ちえてないのです。
今こそ　平和憲法を守る勢力を強めねば……・
　諸国の援助を受けてきたとはいえ、「平和憲法」こそが　日本の繁栄をもたらした原動力であることには
　疑う余地はない。
　今　海外から日本へ訪れ、街を歩く BRICS・東南アジア諸国・ヨーロッパそしてアフリカの人たちの
　顔・顔・顔。その笑顔は抗争対立を乗り越えて平和が続く中でこそ得られた繁栄の道の顔と映る。

日本には世界に類例のない１万年にわたる「縄文」の永続社会があり、そのエンジンは「相手を思いや心」にあったことは疑う余地がない。　また、現世人が幾多の過酷な環境・困難を乗り越えることができたのは人それぞれが共有する「思いやる心」にあることがわかってきている。
「縄文を見よ　戦のない平和な暮らし　平和憲法こそが　安定した平和な世界の礎だ」と訴えよう。
もっとある。相手もわからぬ無表情状態の認知症老人が、お互いふれあい相手を思う行動介護で、認知症が著しく改善する症例の報告が世界各地で相次いでいる。
「お互い親しみをもってふれあい見つめあう行動介護」この行動介護が認知症・成人病の大きな改善をもたらし、治癒の希望も出てきていると聞く。
科学的な検証取組が「人には本能的に相手の表情を認識する能力があり、それが呼び起こされると脳の働きが順次回復してゆく」ことを明らかにし、病や社会課題の解決の道に希望を与えているという。
「お互い親しみをもってふれあい見つめあう行動」　これこそ「縄文の心」。
「縄文が今に生きている　」と知りました。
　まもなく AI ・コンピューターもまた　平和な暮らし・平和憲法の圧倒的効能を間違いなく証明するだろう

殺伐としたおかしな社会の今　さらに激変する環境が追い打ちをかけ、身勝手な独断だけては
生き延びられぬ時代。　自信をもって　平和憲法　平和な日本の社会をとりもとそうと・・・・・・、
縄文のビーナス・女神たちにそんな思いを重ねています。

2017.10..27.　縄文のビーナスを　ゆったり見終わて
夕暮れの京都の街を歩きつつ　　Mutsu Nakanishi

2017 Mutsu
09

From Kobe 2017 思いつくまま

2017年12月　師走の便り　2017.12.15.

冷たい風が吹き始めた師走の午後　照り輝く須磨の海をいくつも船が海峡を抜けてゆく
北風小僧にまけぬよう元気に前向いて!!

■「Merry Christmas!!　From Kobe 師走の街で 」

■　収録　【和食で作る若い血管維持 ＋１日8000歩 軽い汗かき30分健康Walkで長寿力
おもしろセミナー高齢期の幸せづくり　家森幸男先生講演　「食で作る長寿力」

■「Merry Christmas!!　From Kobe　師走の街で 」

Merry Christmas!!　クリスマスおめでとう

クリスマスが 沢山の笑い声と暖かい友情・
愛を運んで来てくれますように。
そして、それがずっと続きますように

神戸では　ルミナリエの灯がともりました
ルミナリエの光の環に　平和な暮らしの希望を
託して
Got be with You!!
From Kobe　Mutsu Nakanishi

2017.12.11.　2017年ルミナリエ

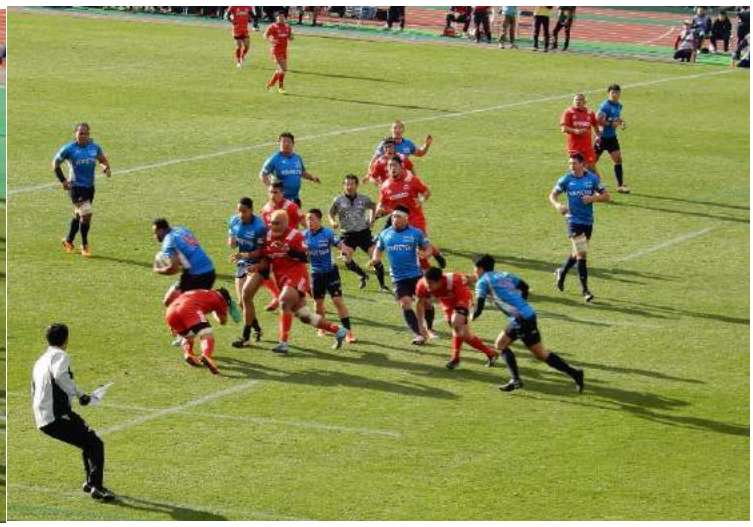
神戸では　ルミナリエの灯がともりました
地球環境の変化がわがもたらす激変自然災害がわが身にも迫りくる。
また、今ほど戦争・核の脅威を感じる時はなし。
猛烈に格差が広がる不安な社会　取り残されまいとの思いも強い
激動の時代をどう身を処したらいいのか・・・・・
はっと気が付くルミナリエの灯のありがたさ
平和な生活　ともに生きるありがたさを かみしめ
心も新た
今年も多くの笑顔に出会えました

この１年独りよがりの勝手なページにお付き合いいただきありがとうございました。
どこかで　なにかのお役にたてばと・・・・・・
私のライフワークになった和鉄の道　好奇心いっぱいで　興味津々　今後の展開を眺めています。
頭も回らず、更新もだんだんままならぬようになってきましたが、引き続きよろしくお願いします。

◎　親しい仲間の訃報が次々と続く中、また一つ歳を取りました。
今秋は落ち込んでいましたが、やっと気持ちもうわむき 神共にいまして、前向いて　我が道を行くと気持ちを奮い立たせています
昨年から始めた健康 walk すこぶる調子よし。 肥満解消で、20 年以上お医者さんにかかってきた肝臓・血圧他秋の検査値が正常範囲に。 毎年憂鬱な健康診断　ホッとしています。
家族ともども健康でいられることを感謝しつつ、 気にかかるのは老化・介護・病気など困難に直面している 知人や仲間そして、過酷な災害に見舞われた人たちのこと。 いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいることを」
好奇心はある　仲間が頼りですが、お互い「前向いて」 今できることを精一杯
毎度ぶつぶつ、今年最後の更新には　ぶつぶつなしの何か話がないかと・・・・・
先月聴いた老齢者ができる長寿力の話・落語の話が今の自分に合って、気に入っているので、採録ご紹介
今年もあとわずか。本当にありがとうございました。また、新しい年へ、前向いて。
「北風小僧は　まだこれから　ご留意ください。」
もう　常套句のごとく God be with You!!

God と仲間にでもなった気分で　　2017.12.15.

from　Kobe　Mutsu Nakanishi



久しぶりに孫を連れて、 ラグビー観戦。 密集の中へ飛び込んでゆく あの闘志には感動する
スカッと エネルギーをもらって 老いに立ち向かう 2017.12.9. 神鋼-近鉄戦 ユニバー総合競技場で

■ 老いを元気に 高齢期の幸せづくり 2017.11.11. 名谷パティオ大ホール
カスピ海ヨーグルトの家森幸雄先生の健康講演の後は桂福丸さんの健康落語?で

● 健康ひょうご21 県民運動 「食事はバランス ごはん 大豆と減塩で元気な兵庫」
● 落語の効用 「落語を聞きながら３０分笑うと１日１万歩の健康運動ですよ」

近くの名谷のパティオを歩いていて、老人施設法人が主催する健康講演会のポスターを見つけた。
もう７年を越えて毎回参加するパルモア寄席の大阪落語の中堅 桂福丸さんの名前が大きく掲示されている。
高齢者向けの集まり。カスピ海ヨーグルトで有名な家森幸男先生の長寿の秘密の講演の後、１時間を越える落語と書かれている。
「年寄りに長い話 あかんで・・・まくらをどないするのやろか?」との興味と 毎日ヨーグルトを飲んで、
健康 walk に精を出していることもあり、ヨーグルトの家森先生の話もちょっとは興味あり。
そんなこともあって出かけました。軽妙なトークと実践的な長寿の体を作る話で最後まで面白く、
これなら、なにもかしこ間らぬとも OK。 今と変わらぬなぁ…と。
要は高齢者の敵 生活習慣病・成人病〈心臓・脳出血・肝臓・腎臓等々〉を予防・防止で長寿達成。
そのため、肥満を防止し、血液サラサラの食事と大いに笑って ちょっと歩けばよいと。
減塩と豆腐・青魚 飯は腹八分目 ヨーグルト飲んで あとは笑ってちょっと歩く
これルンルンでできたら、そらストレスたまらんよなぁ・・・と.
「そんな話 もうとっくに知ってるよ」 と言われそうですが、
実に新鮮で 分かりやすい老齢者の長寿の秘訣。話そのものが愉快で ちょっと寿命が延びたと。
年寄り相手の福丸さん 興味津々でしたが、さすがプロ。年寄り引き込んで笑わしっぱなしでした。
最近の充実ぶりは目を見張る。そっちもうれしい会。 年寄りの会も敬遠せずに出かけるとこんなこともあると。

おもしろセミナー　高齢期の幸せづくり　　2017.11.11.　名谷パティオ大ホール

家森幸男先生講演 「食で作る長寿力」要旨　＆　桂福丸さんの長寿力増す落語

「まごはやさしいよ」ということばを御存知でしょうか?

ま→豆（大豆）　ご→胡麻　は→わかめなど海藻類　や→野菜　さ→魚　し→しいたけなどきのこ類

い→芋類　よ→ヨーグルト」の初めの文字をとったもので、健康長寿の食べ物だと。

長寿のためには　脳卒中や心筋梗塞なの血管の病気を予防することが重要で、
コメを主食として、コレステロールを下げて、肥満を防止しつつ、
上記の健康長寿の食べものを意識して採ることが大切だという。
脳卒中は　塩分の過剰摂取で発病危険が早くなるが、　塩の害を打消す蛋白質、ミネラル、食物繊維をとれば、脳卒中を予防することができる。　そんな食べ物が健康長寿の食べ物だと話された。

また、血管の病気で、脳卒中よりも早く起こってくる病気が**心筋梗塞。**
日本人女性は世界の先進国の中で　最も心筋梗塞の発生率が低く、フランスがそれに次ぐ。
.調べてみると、コレステロール値と一番関係しているが、コレステロールだけが悪いだけではなく、
それを打ち消すような因子を　どれだけ摂っているかということも大切だと判明。
コレステロール値が高くても　抗酸化栄養素である「赤ワイン、野菜・果物をしっかり摂っていること」が心筋梗塞になりにくくする。**和食の中心食材「大豆と魚を採るのが一番」だと判った**という。

世界中の国々を調査、研究した結果、上記の食品がいかに人間の健康・長寿に大切かが証明されたと具体的な検証例を示しながら、　**「肥満防止や生活習慣病や心筋梗塞防止には　健康長寿の食べものを意識して採る」**ことと、　明るく、かつ明快に長寿の秘訣をはなされた。
家森幸雄先生といえば、「カスピ海ヨーグルト」。そのねばねば成分　粘性多糖体が、免疫細胞からの、インターフェロンの分泌を促進するのではないか？と言われ、ガンの予防にも有効と。
それで、健康長寿の食べ物「まごはやさしいよ」と「よ・ヨーグルト」も付け加えたのだと。

長寿にはさらに歳をとっても、軽く汗ばむぐらいの適度な運動を心がけることを奨める。
「歳をとっても　健康長寿の食べものを意識して採り、軽く汗ばむぐらいの運動をこころがける」
これが長寿の秘訣と次の｛長寿のための６ヵ条｝

第１条　魚や肉をバランスよく、(しかも内臓まで食べる)
第２条　大豆などの豆類やナッツ類を摂る
第３条　野菜、くだものをたっぷり食べ、海草も利用する
第４条　乳製品を積極的に摂る
第５条　動物性脂肪は摂り過ぎない
第６条　過剰な塩分は寿命を縮める

お聞きした話をベースにインターネットに掲載されている講話要旨を取り込み整理しました
講演の後　いよいよ福丸さんの高座。家森先生の長寿講話を受けて「落語で３０分笑うと １日１万歩の健康運動その方が楽しいよ」と落語の効用をまくらに 次から次へと聞き手を巻き込みながら、小噺とダジャレ噺の１０数連発。その構成が実に楽しかった。落ちの意外性に思わず引き込まれ、次から次へと笑いが続き、会場が和んでゆく。そして、笑いの絶えぬ中で「時うどん」の一席へ。こんな落語の入りもある。うれしい福丸さんの一席。
.固い講演会ポスターの案内とはうらはら、家森先生・福丸っ製のうれしい健康実践術が聞けた会でした。
老化が気になる歳になりましたが、これやったら今となんとか・・・・・と。
毎日の健康 walk といっしょに次の落語会もたのしみ。
「笑う門には福来る」　この寒い冬　湯豆腐一生懸命食べて　ヨーグルト飲んで、よいお年を!!

2017.11.home page に掲載分を再録　　2017.12.15.　　Mutsu Nakanishi